

令和 6 年度
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査
調査結果報告書

令和 6 年 8 月

袋井市

目次

I 調査概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況（インターネット回答を含む）.....	1
6 インターネット回答状況.....	2
7 調査結果の表示方法.....	2
8 調査結果の概括.....	3
II 調査結果.....	5
1 あなたご自身のことについて.....	5
2 袋井市全般について.....	8
3 健康状態（からだところ）・食生活・生活習慣等について.....	18
4 性的マイノリティ（LGBTQ など性的少数者）について.....	44
5 運動習慣について.....	46
6 防災対策について.....	52
7 人権・男女共同参画について.....	56
8 環境意識について.....	60
9 袋井市のまちづくりについて.....	62
III 資料（調査票）.....	66

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、市民の生活における意識や暮らしの状況などを聞き、袋井市の総合計画(まちづくり)の進み具合を測る指標とするとともに、今後の取り組みについて検討する基礎資料として活用するために実施いたしました。

2 調査対象

市内在住の 18 歳以上の方 3,000 人を無作為抽出

3 調査期間

令和 6 年 5 月 17 日～令和 6 年 6 月 7 日

4 調査方法

- ・ 郵送により調査票を配布
- ・ 郵送による回答及びインターネットによる回答

5 回収状況（インターネット回答を含む）

- ・ 配布数 3,000 件
- ・ 有効回収数 1,156 件（38.5%）
うち郵送 738 件（24.6%）、インターネット 418 件（13.9%）
※インターネットによる回答は、回答全体（1,156 件）の 36.2%を占めた。

6 インターネット回答状況

インターネット回答者の性別・年代		件数	割合
全 体		418件	100.0%
男 性		194件	46.4%
	10歳代	4件	1.0%
	20歳代	23件	5.5%
	30歳代	44件	10.5%
	40歳代	43件	10.3%
	50歳代	41件	9.8%
	60歳代	25件	6.0%
	70歳以上	14件	3.3%
		202件	48.3%
	10歳代	8件	1.9%
	20歳代	38件	9.1%
	30歳代	40件	9.6%
	40歳代	59件	14.1%
	50歳代	29件	6.9%
	60歳代	23件	5.5%
	70歳以上	5件	1.2%
回答しない・無回答		22件	5.3%
	10歳代	0件	0.0%
	20歳代	5件	1.2%
	30歳代	5件	1.2%
	40歳代	6件	1.4%
	50歳代	5件	1.2%
	60歳代	1件	0.2%
	70歳以上	0件	0.0%

7 調査結果の表示方法

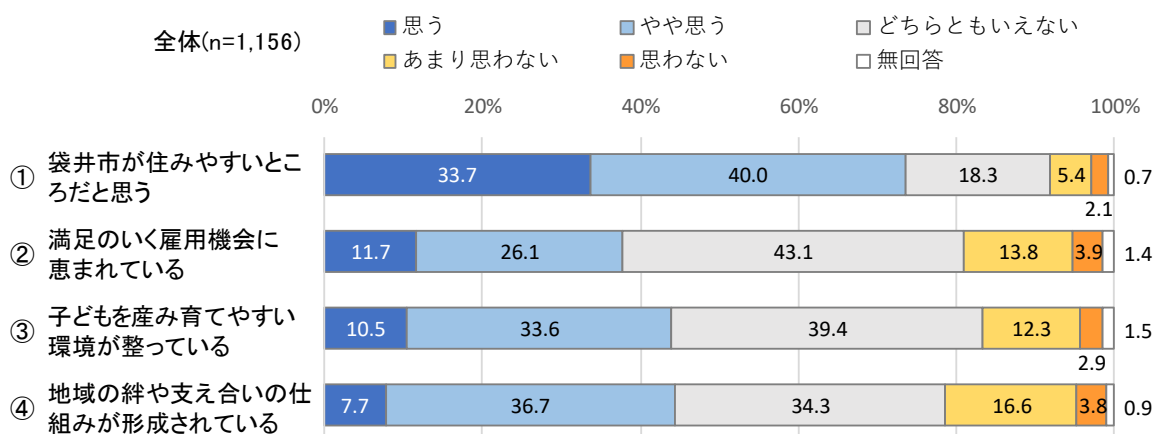
- ・ グラフに表示されているn値は有効回答数です。
- ・ 集計結果の％表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、内訳の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 10歳代については、回答数が少ないため考察の対象から外してあります。

8 調査結果の概括

調査結果から一部を抜粋し、全体の傾向をまとめました。

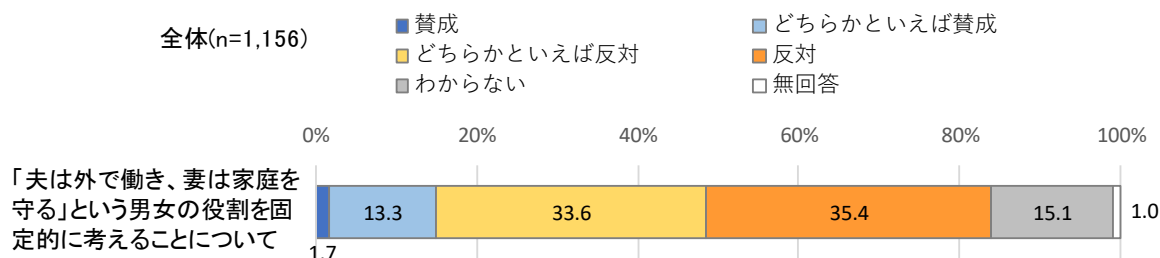
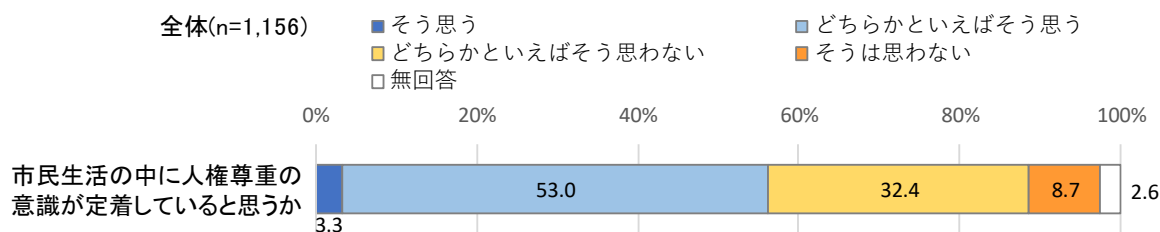
【袋井市全般について】

- ① 住みやすいところだと思うかについては、「思う」と「やや思う」を合わせて7割となっており、特に「思う」が33.7%と①～④の設問中では多くなっています。
- ② 雇用の機会、③ 子育て環境、④ 地域の支え合いについては、「思う」と「やや思う」を合わせて4割前後となっています。
- 住みやすいまちとして認識されているものの、個々の要件について掘り下げると不満に思う点も見受けられます。



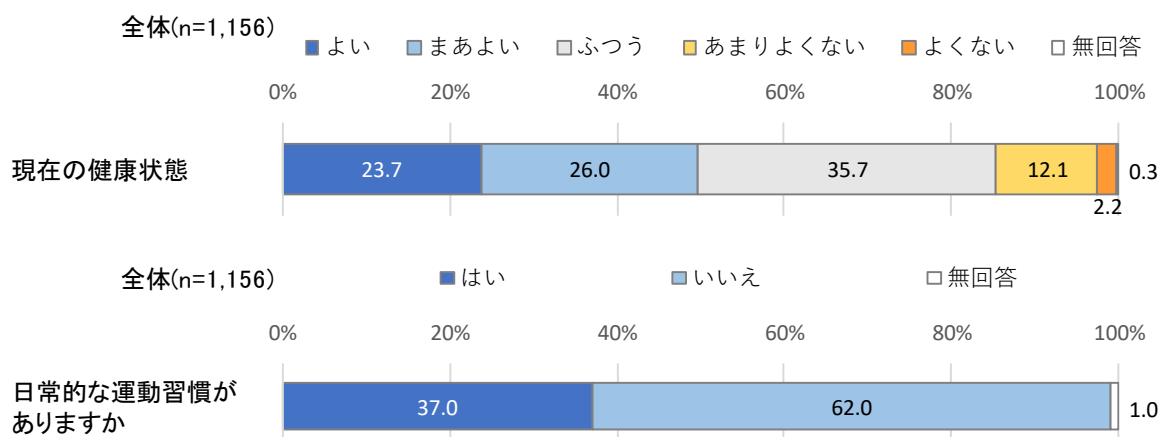
【人権・男女共同参画について】

- 人権尊重の意識の定着については、「どちらかといえばそう思う」が5割を占める一方、「どちらかといえばそう思わない」が3割を占めており、より一層の人権意識の定着が必要です。
- 男女の役割を固定的に考えることについては「どちらかといえば反対」と「反対」を合わせて7割近くを占めています。

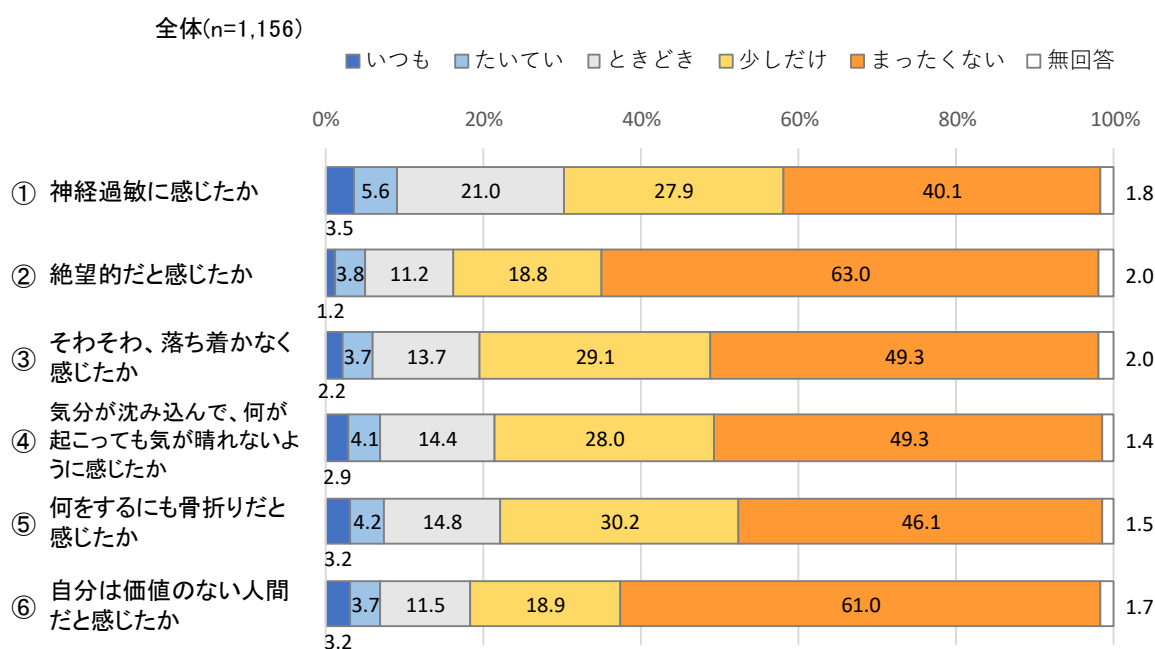


【健康状態（からだところ）、運動習慣について】

- 現在の健康状態は、「よい」と「まあよい」で 5 割近く、「ふつう」が 3 割超、「あまりよくない」が 1 割となっています。
- 日常的な運動習慣がある人は 4 割未満となっています。健康増進を図る上でも、運動習慣の定着化が必要です。



- 過去 1 か月の状態について、全設問で「まったくない」が最も多くなっています。②絶望的、⑥自分は価値がないと感じたかについては「まったくない」が 6 割と多く、①については 4 割、③～⑤について「まったくない」は 5 割近くとなっています。
- 各設問において「いつも」や「たいてい」の割合は多くありませんが、深刻な状態にあることが予想されるため、改善が必要です。

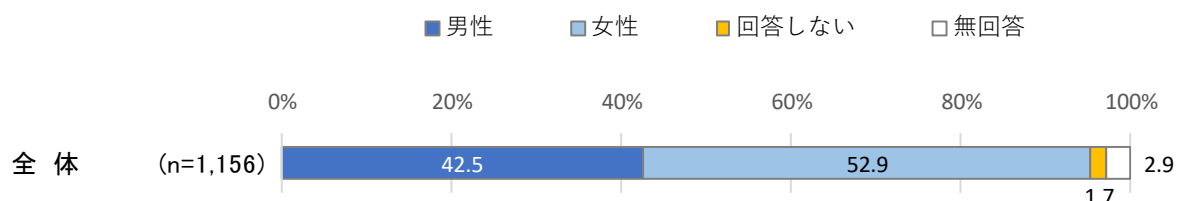


II 調査結果

1 あなたご自身のことについて

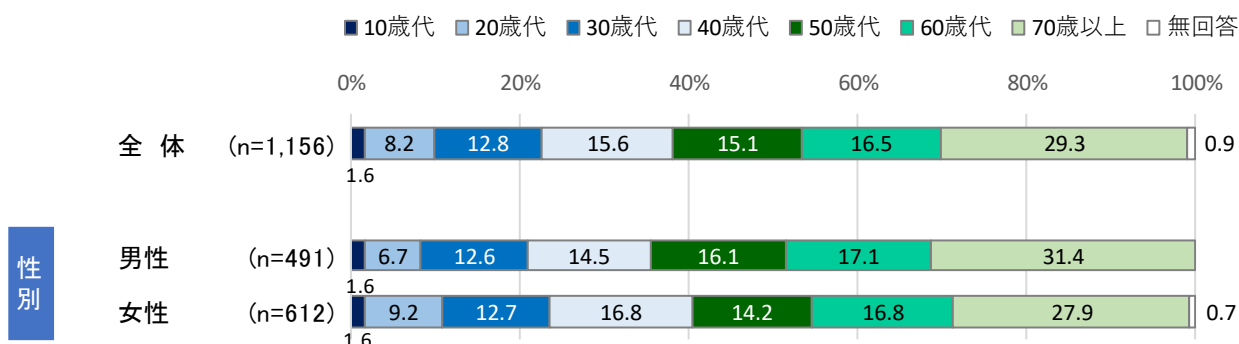
問 1 - 1 性別

性別では、「女性」52.9%、「男性」42.5%となっています。



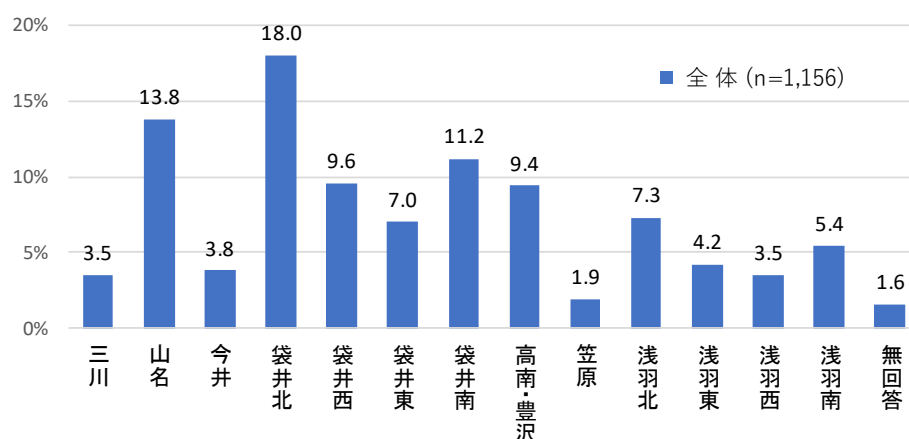
問 1 - 2 年齢

年齢では、「70歳以上」29.3%が最も多く、以下「60歳代」16.5%、「40歳代」15.6%、「50歳代」15.1%、「30歳代」12.8%となっています。



問 1 - 3 居住地区

居住地区では、「袋井北」18.0%が最も多く、以下「山名」13.8%、「袋井南」11.2%、「袋井西」9.6%、「高南・豊沢」9.4%となっています。

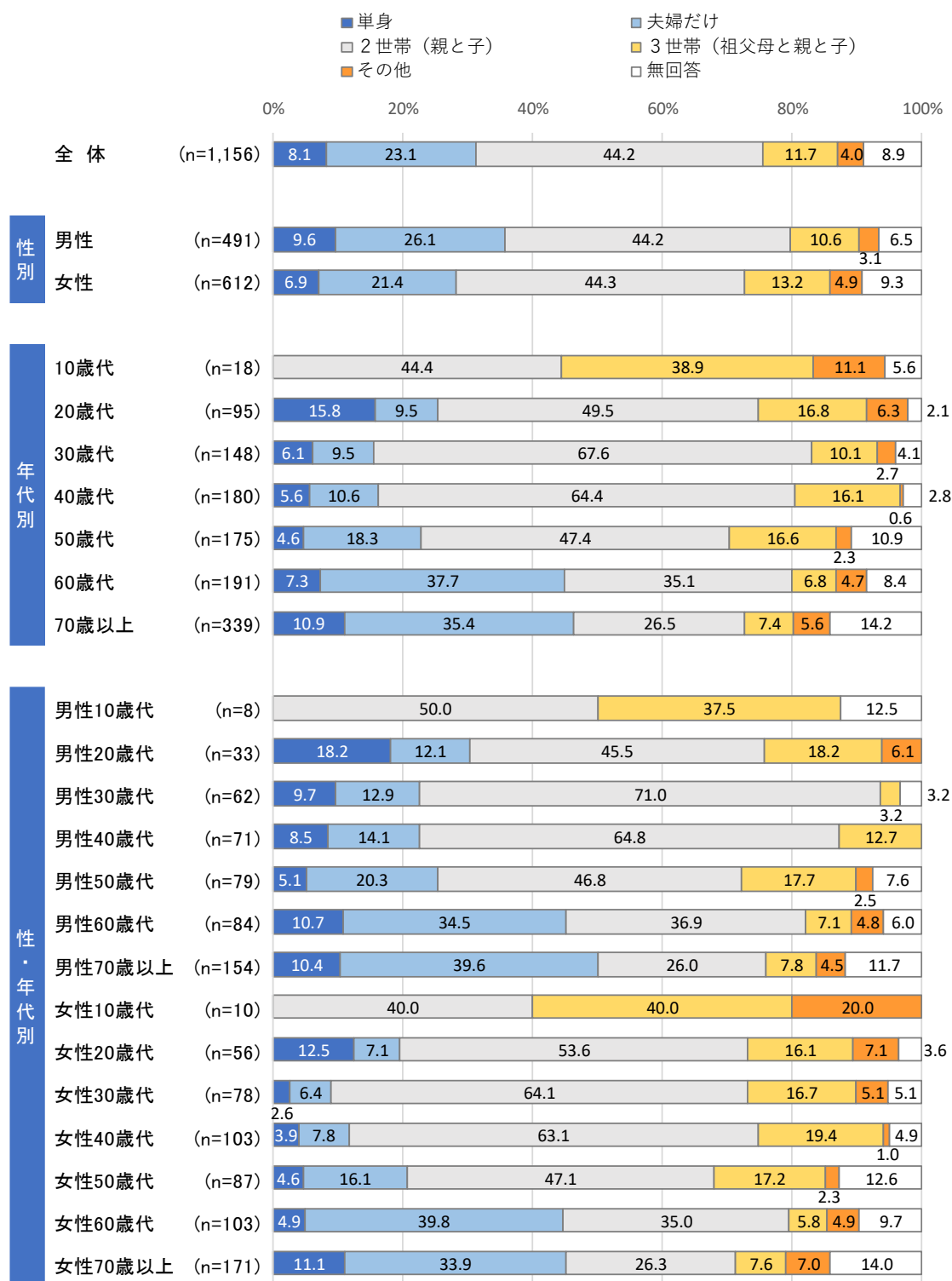


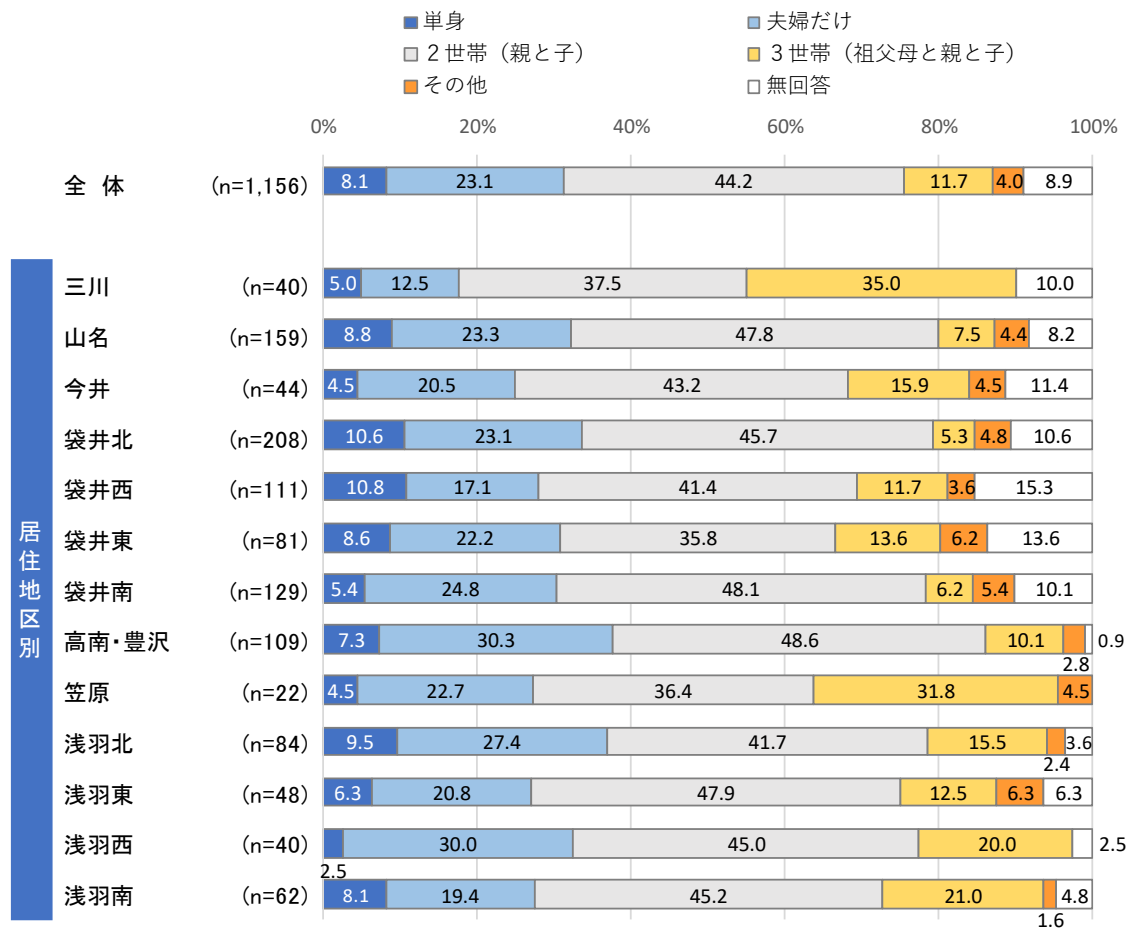
問 1 - 4 家族構成

家族構成では、「2世帯（親と子）」44.2%が最も多く、以下「夫婦だけ」23.1%、「3世帯（祖父母と親と子）」11.7%、「単身」8.1%となっています。

年代別でみると、30歳代と40歳代は「2世帯（親と子）」が全体と比較して多くなっています。60歳代以上は「夫婦だけ」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に20歳代は「単身」が全体と比較して多く、特に男性20歳代で多くなっています。男女共に30歳代と40歳代は「2世帯（親と子）」が全体と比較して多くなっており、6割～7割を占めています。男女共に60歳代以上は「夫婦だけ」が全体と比較して多くなっています。





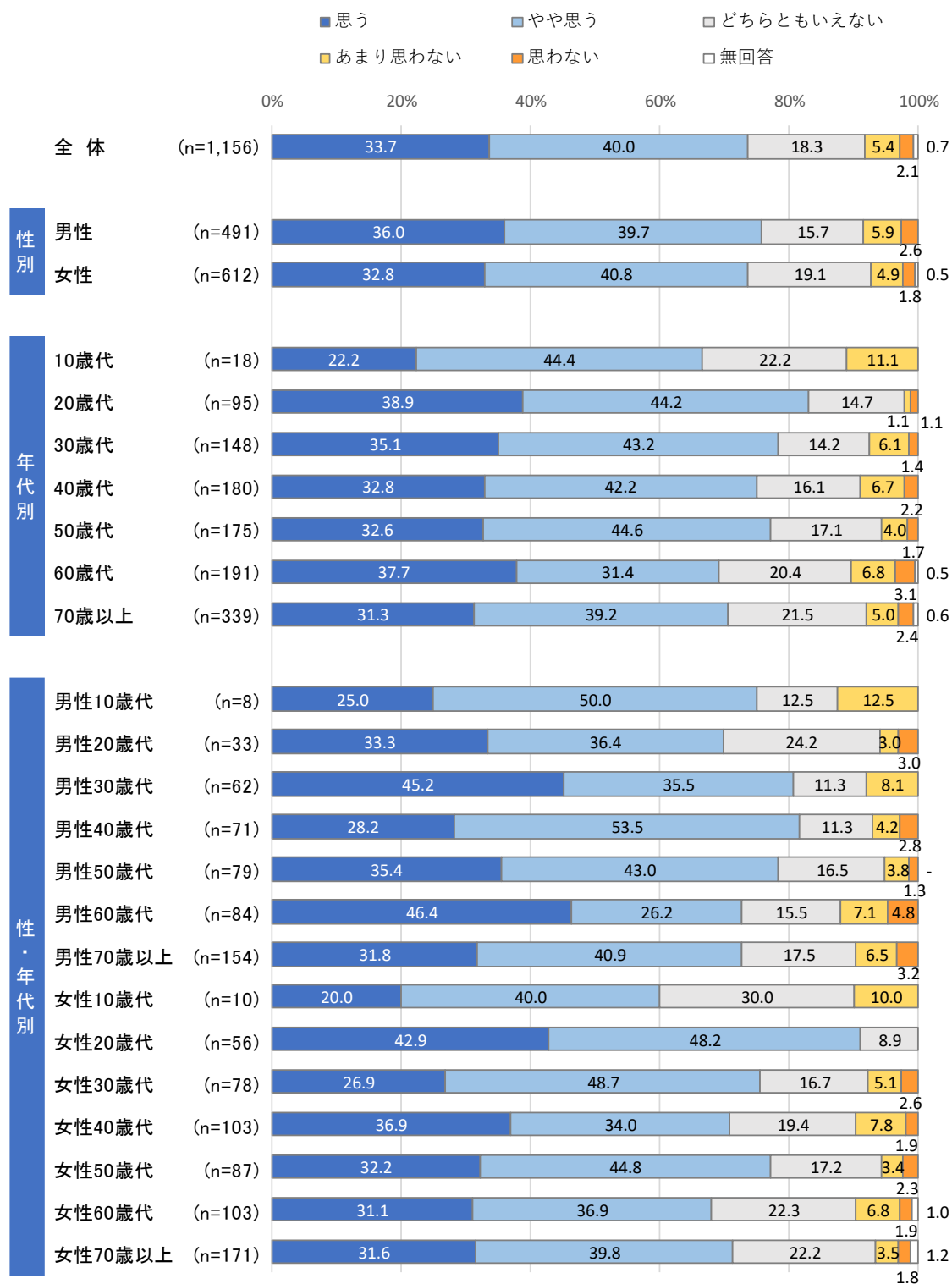
2 袋井市全般について

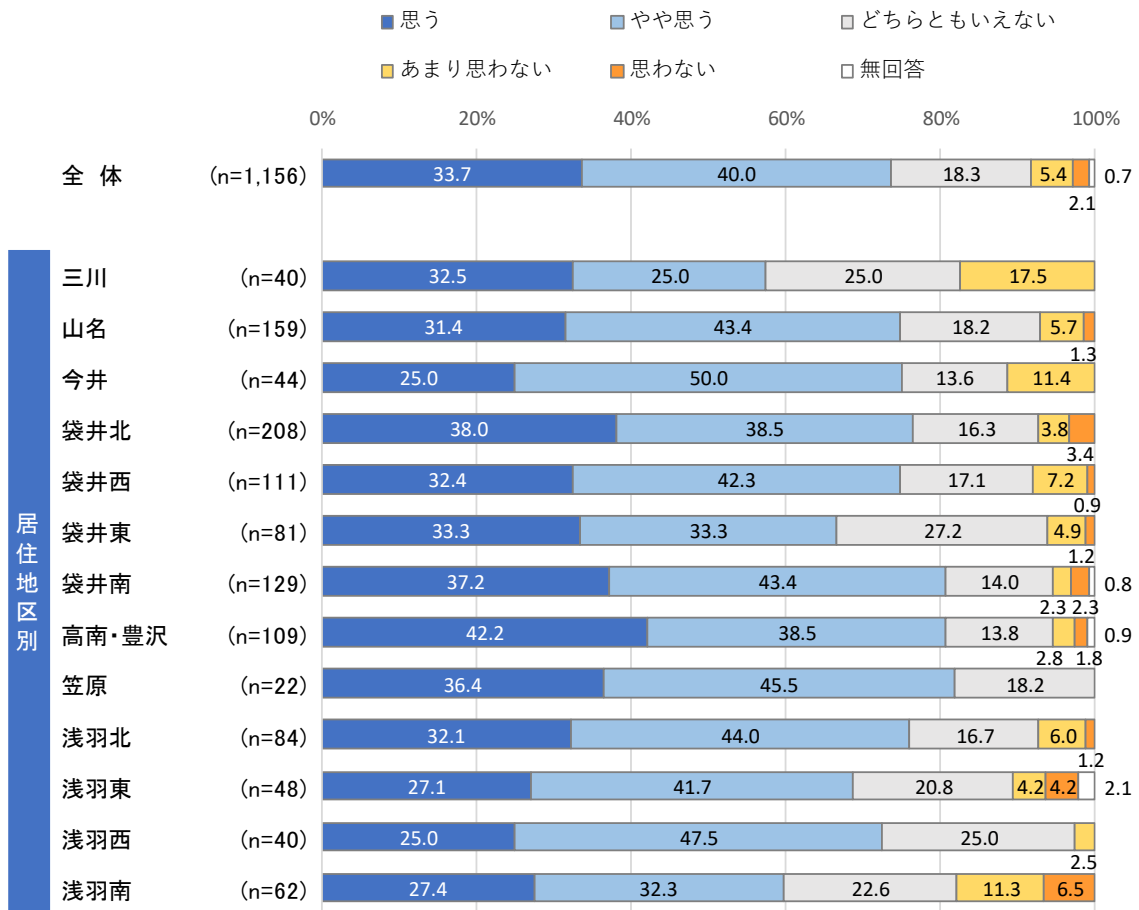
問2 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

袋井市が住みやすいところだと思うかについては、「やや思う」40.0%が最も多く、以下「思う」33.7%、「どちらともいえない」18.3%、「あまり思わない」5.4%、「思わない」2.1%となっています。

年代別でみると、20歳代、30歳代および60歳代は「思う」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性30歳代、男性60歳代および女性20歳代で「思う」が4割と多くなっています。



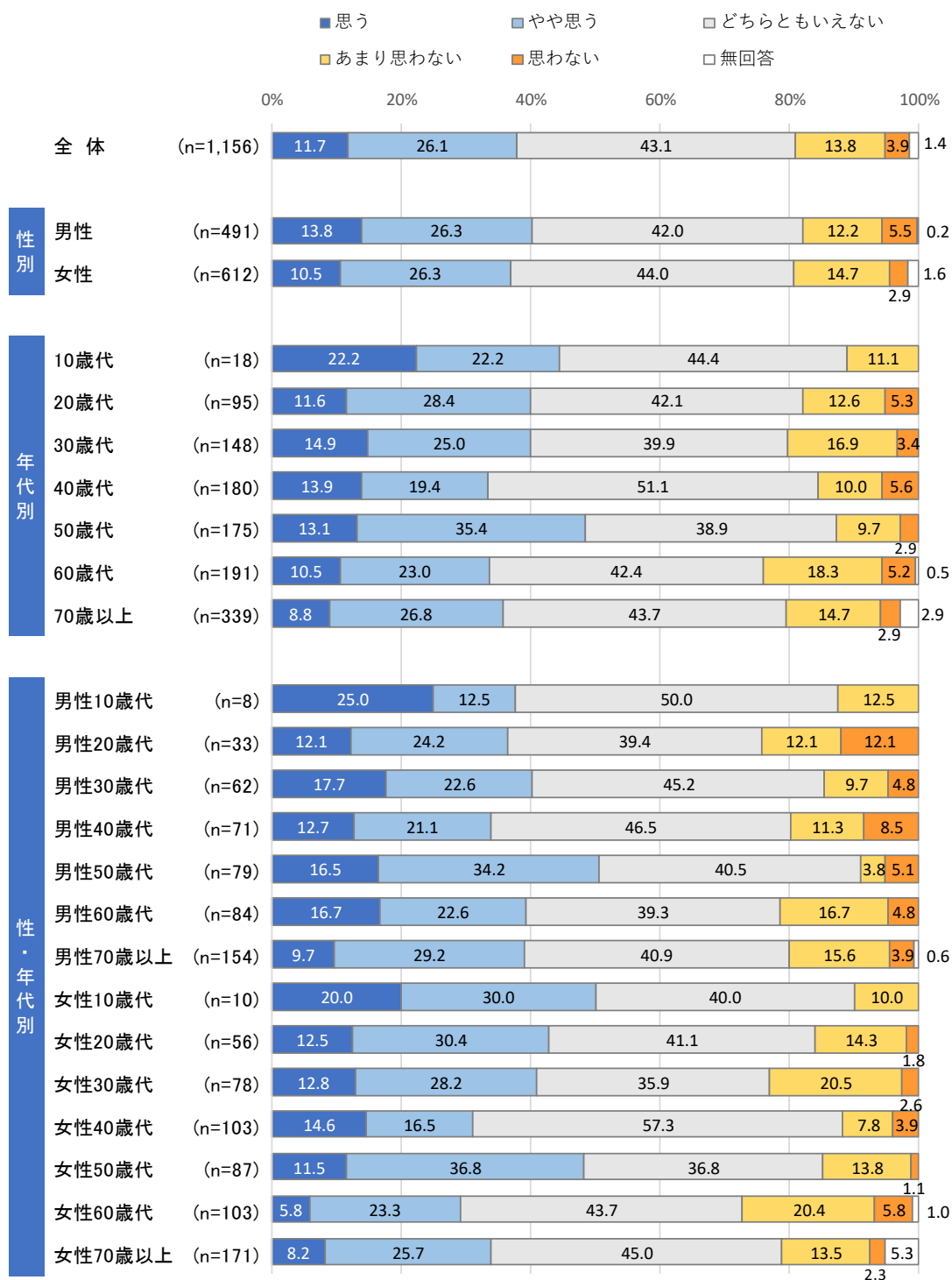


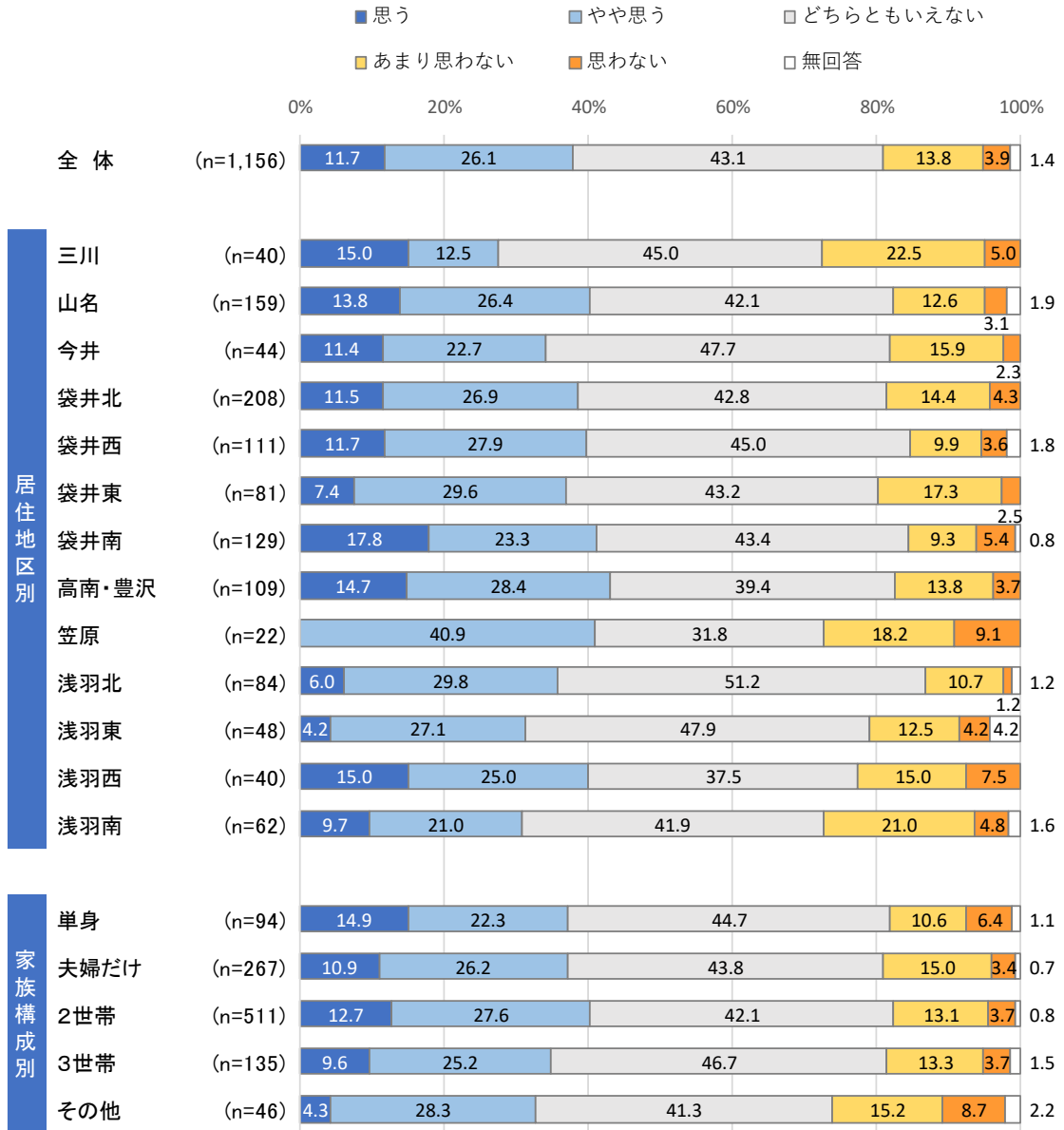
問3 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

満足のいく雇用機会に恵まれていると思うかについては、「どちらともいえない」43.1%が最も多く、以下「やや思う」26.1%、「あまり思わない」13.8%、「思う」11.7%、「思わない」3.9%となっています。

年代別でみると 50 歳代は「思う」および「やや思う」が 5 割近くと多くなっています。一方、60 歳代は「思わない」および「あまり思わない」の割合が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に 50 歳代は「思う」および「やや思う」が 5 割前後と多くなっています。一方、女性 60 歳代は「思わない」および「あまり思わない」が合わせて 26.2%と多めとなっています。



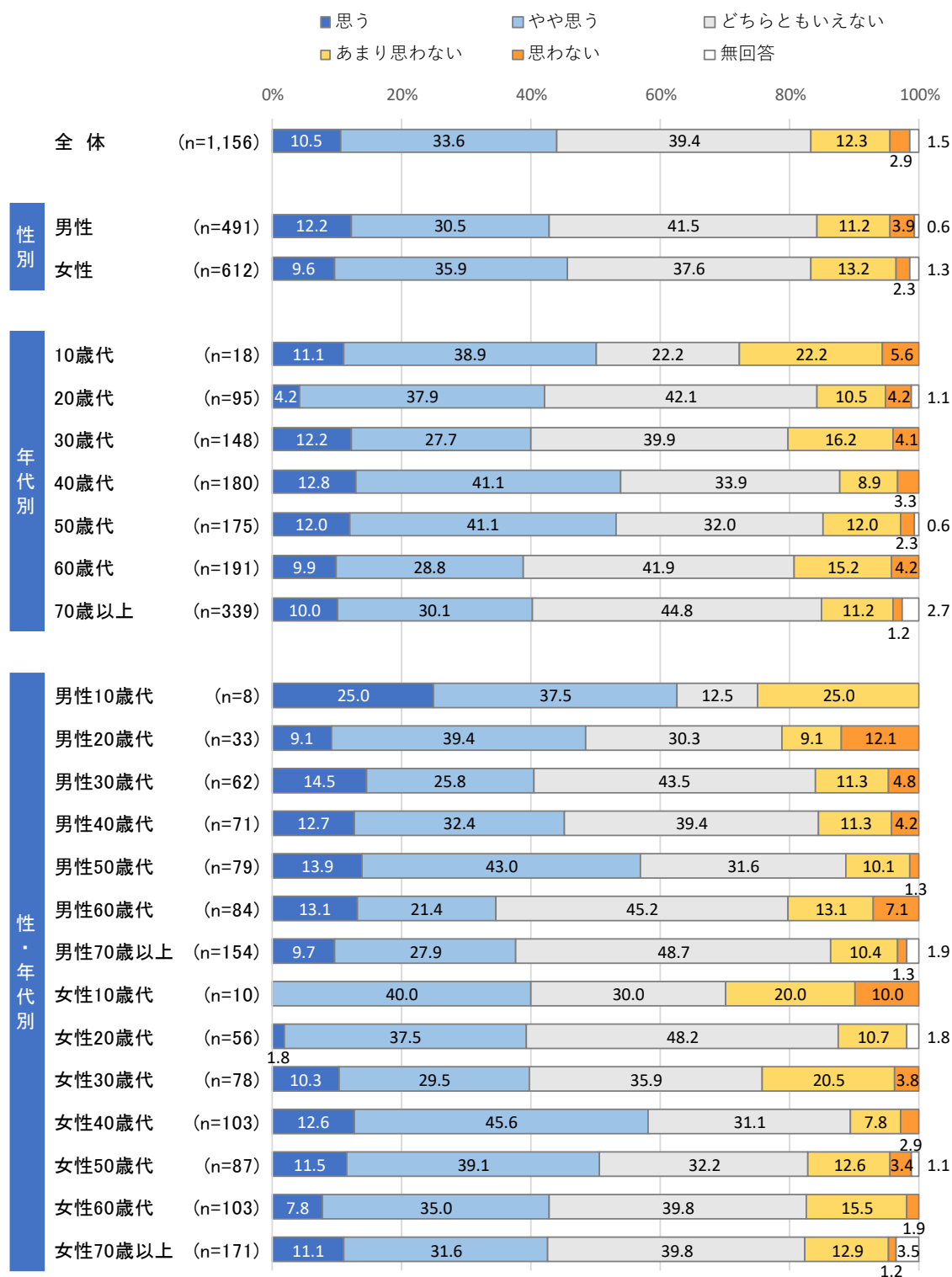


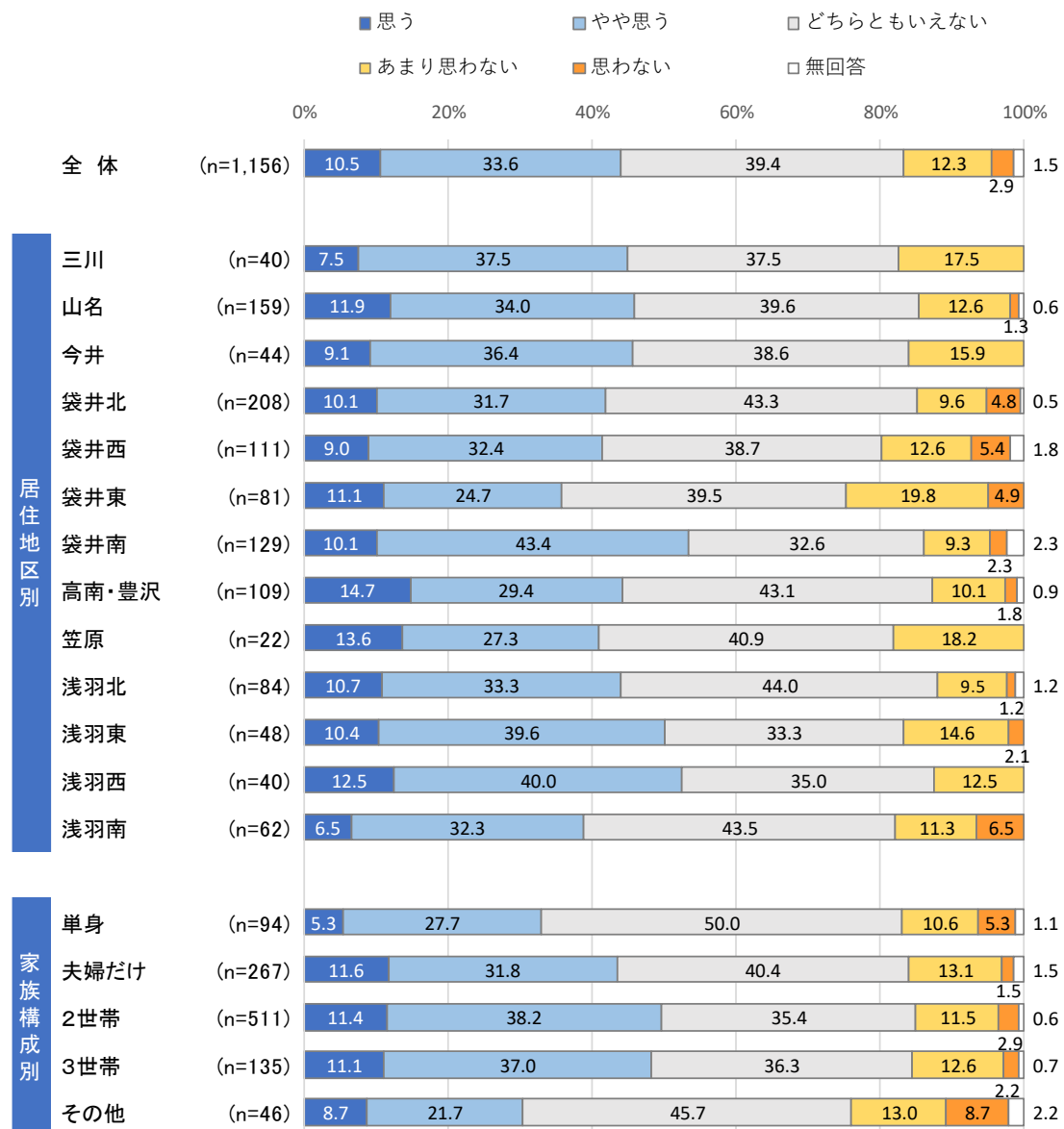
問4 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思いますか。

子どもを産み育てやすい環境が整っていると思うかについては、「どちらともいえない」39.4%が最も多く、以下「やや思う」33.6%、「あまり思わない」12.3%、「思う」10.5%、「思わない」2.9%となっています。

年代別でみると、40歳代および50歳代は「思う」および「やや思う」が多くなっており5割を占めています。

性・年代別でみると、男性50歳代および女性40歳代は「思う」および「やや思う」が6割近くと多くなっています。一方、女性30歳代は「思わない」および「あまり思わない」が合わせて24.3%と多めとなっています。



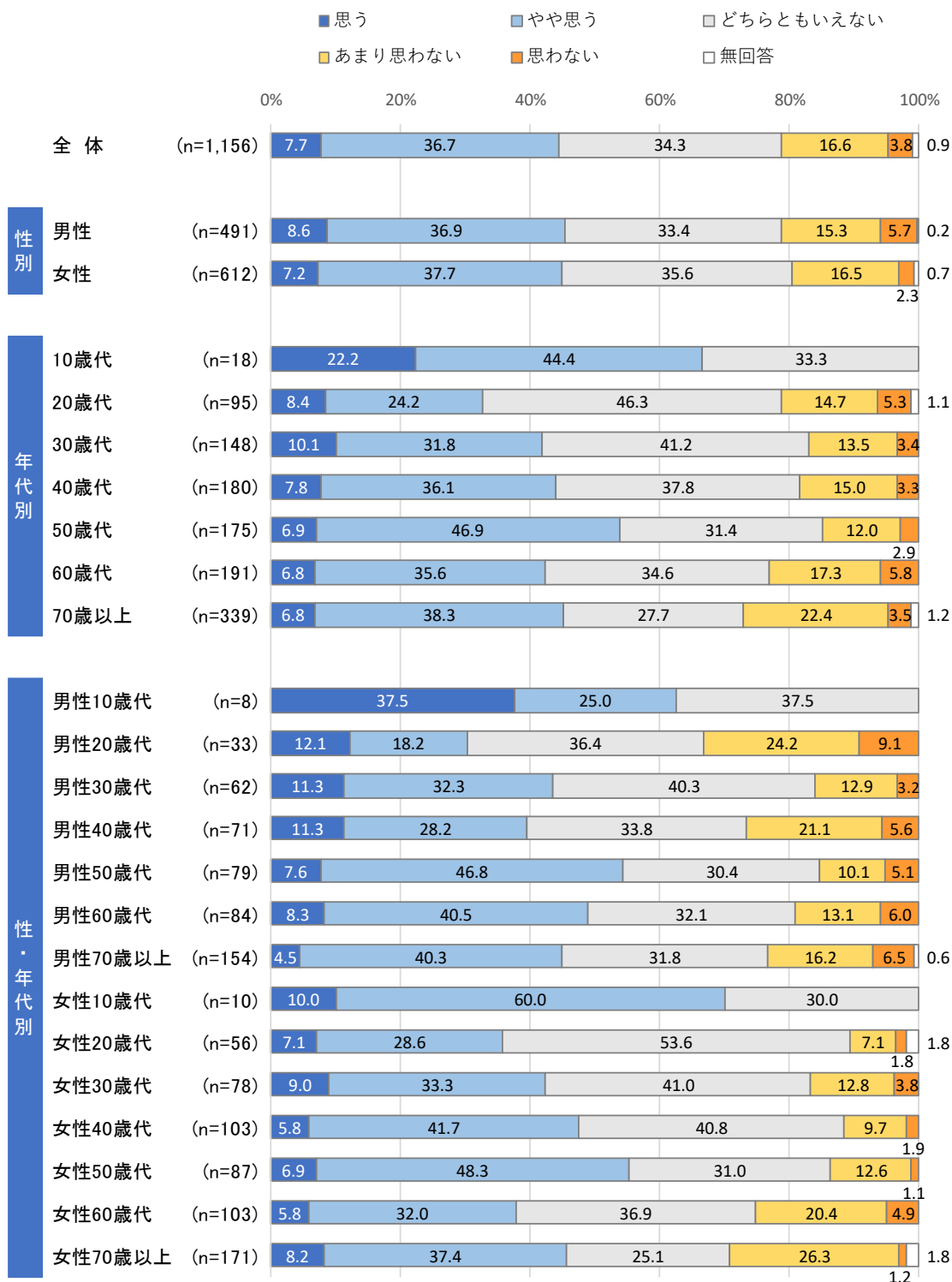


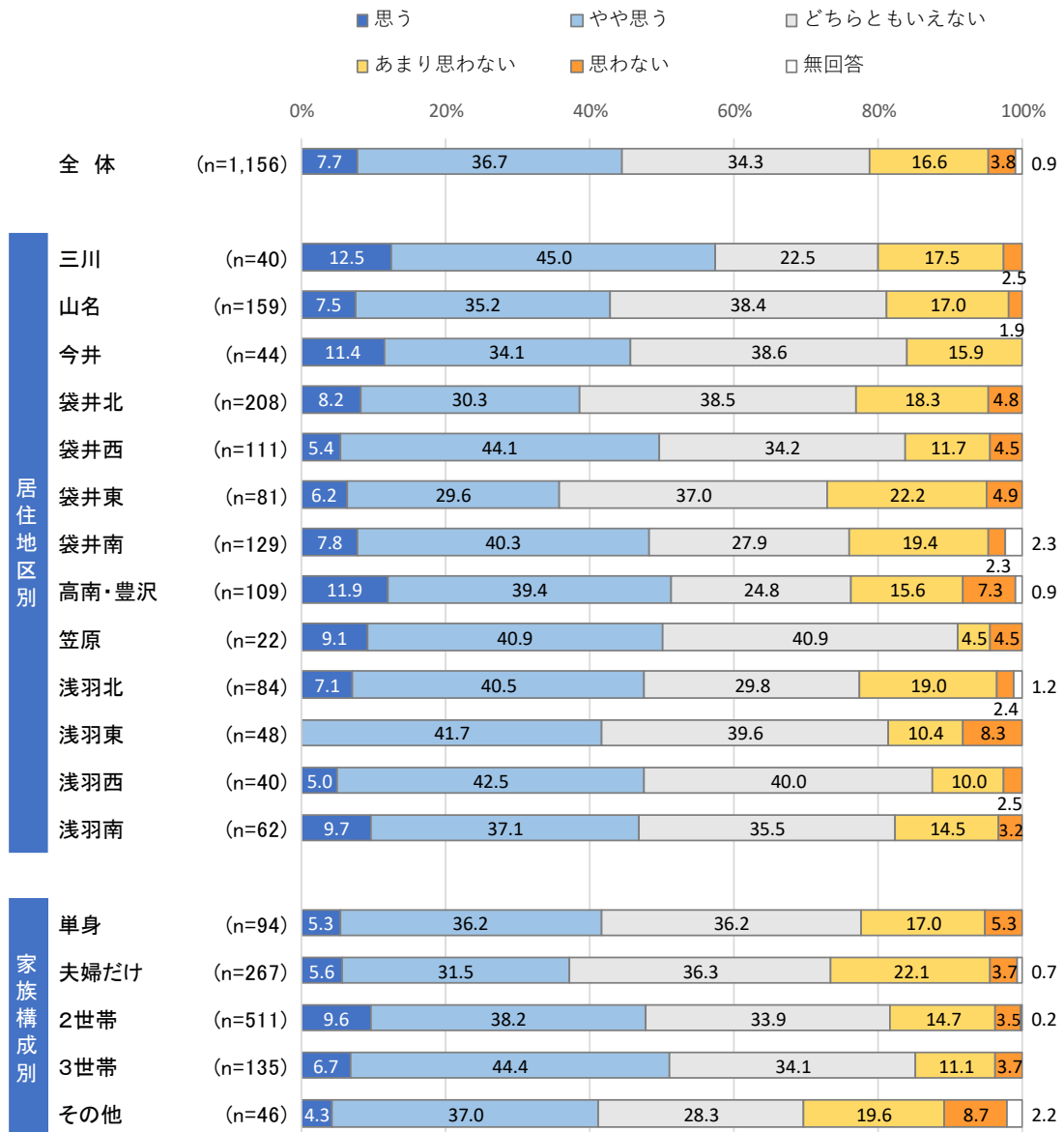
問5 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。

地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思うかについては、「やや思う」36.7%が最も多く、以下「どちらともいえない」34.3%、「あまり思わない」16.6%、「思う」7.7%、「思わない」3.8%となっています。

年代別でみると、30 歳代は「思う」10.1%が全体と比較してやや多くなっています。一方、60 歳以上では「あまり思わない」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性 20 歳代～40 歳代は「思う」が 1 割と多めとなっています。また、男女共に 50 歳代は「やや思う」が 5 割近くと多くなっています。



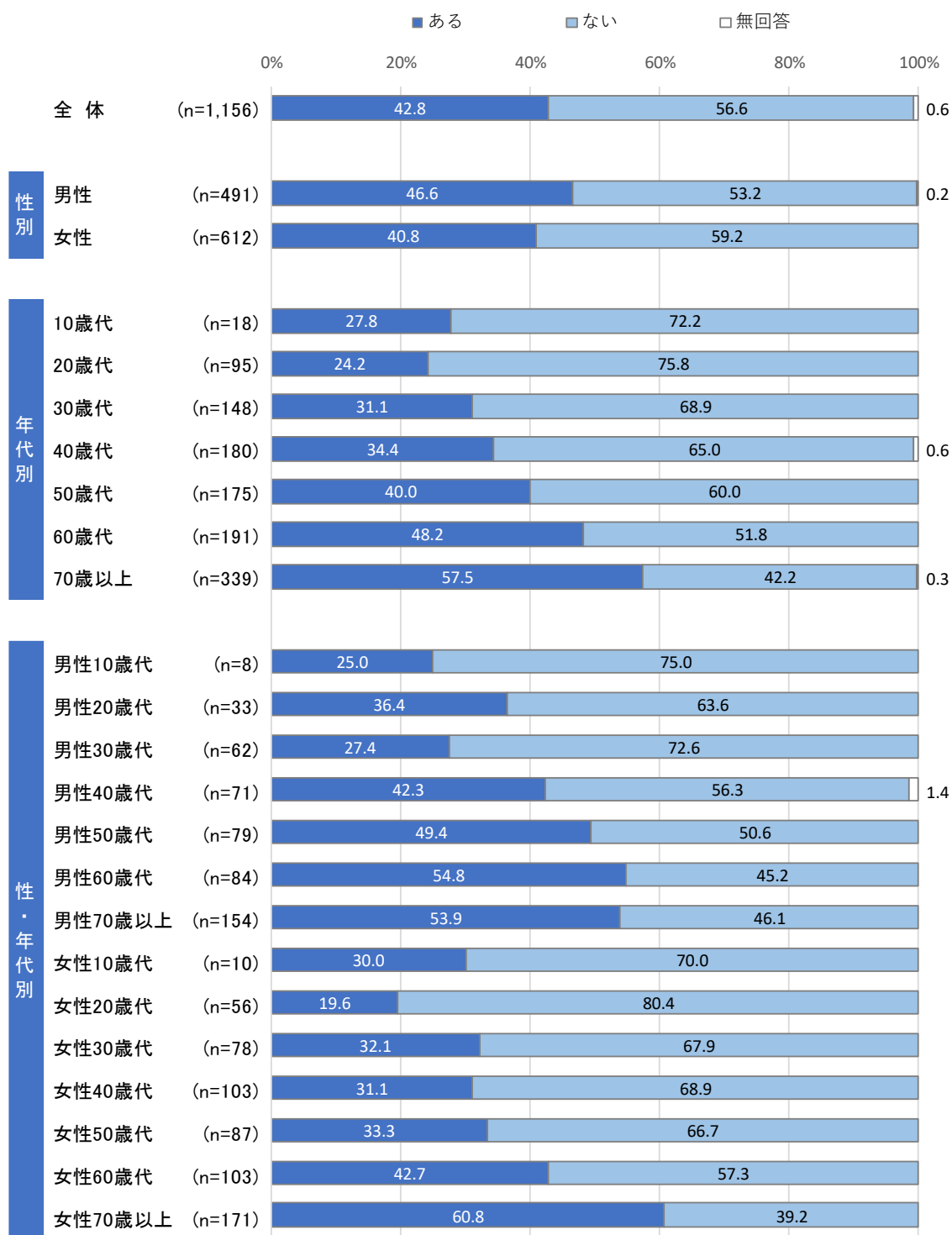


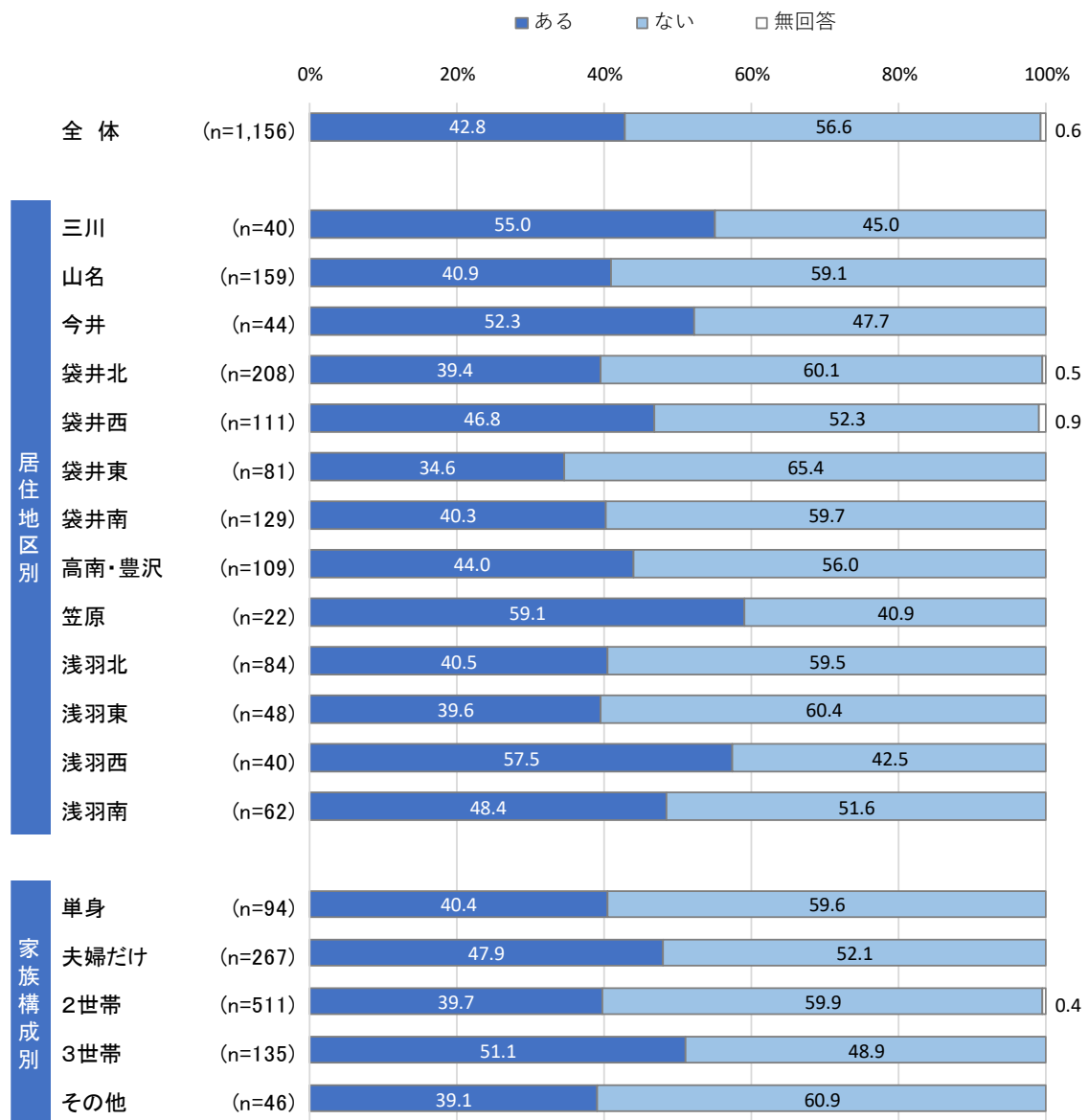
問6 仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ（人の集まり）はありますか。

仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ（人の集まり）の有無については、「ない」56.6%、「ある」42.8%となっています。

年代別でみると、20歳代は「ある」24.2%が他の年代と比較して少なく、70歳以上は「ある」57.5%と、年代が上がるにつれて「ある」が多くなっています。

性・年代別でみると、男性60歳代以上は「ある」が5割超、女性70歳以上は「ある」が6割と多くなっています。





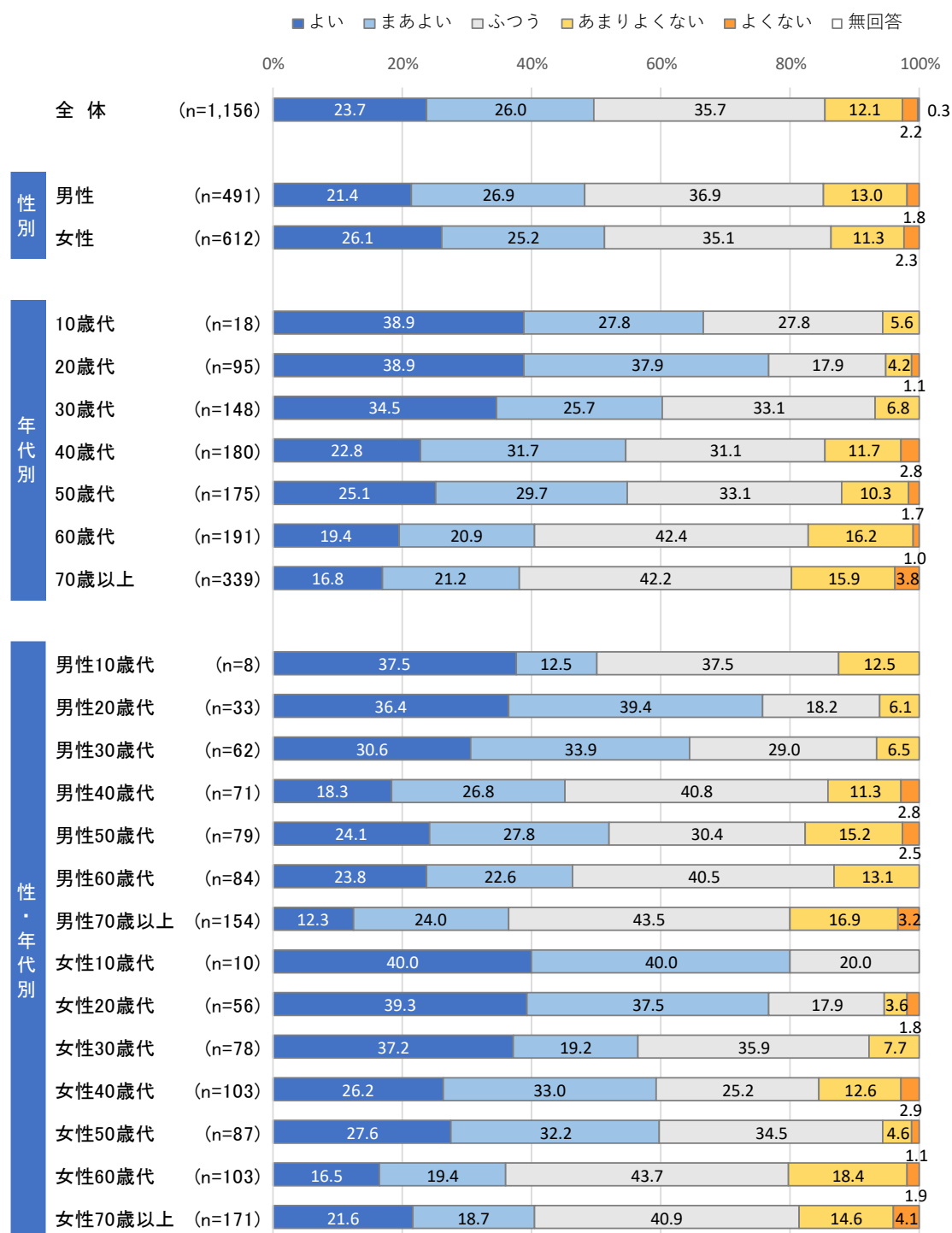
3 健康状態（からだところろ）・食生活・生活習慣等について

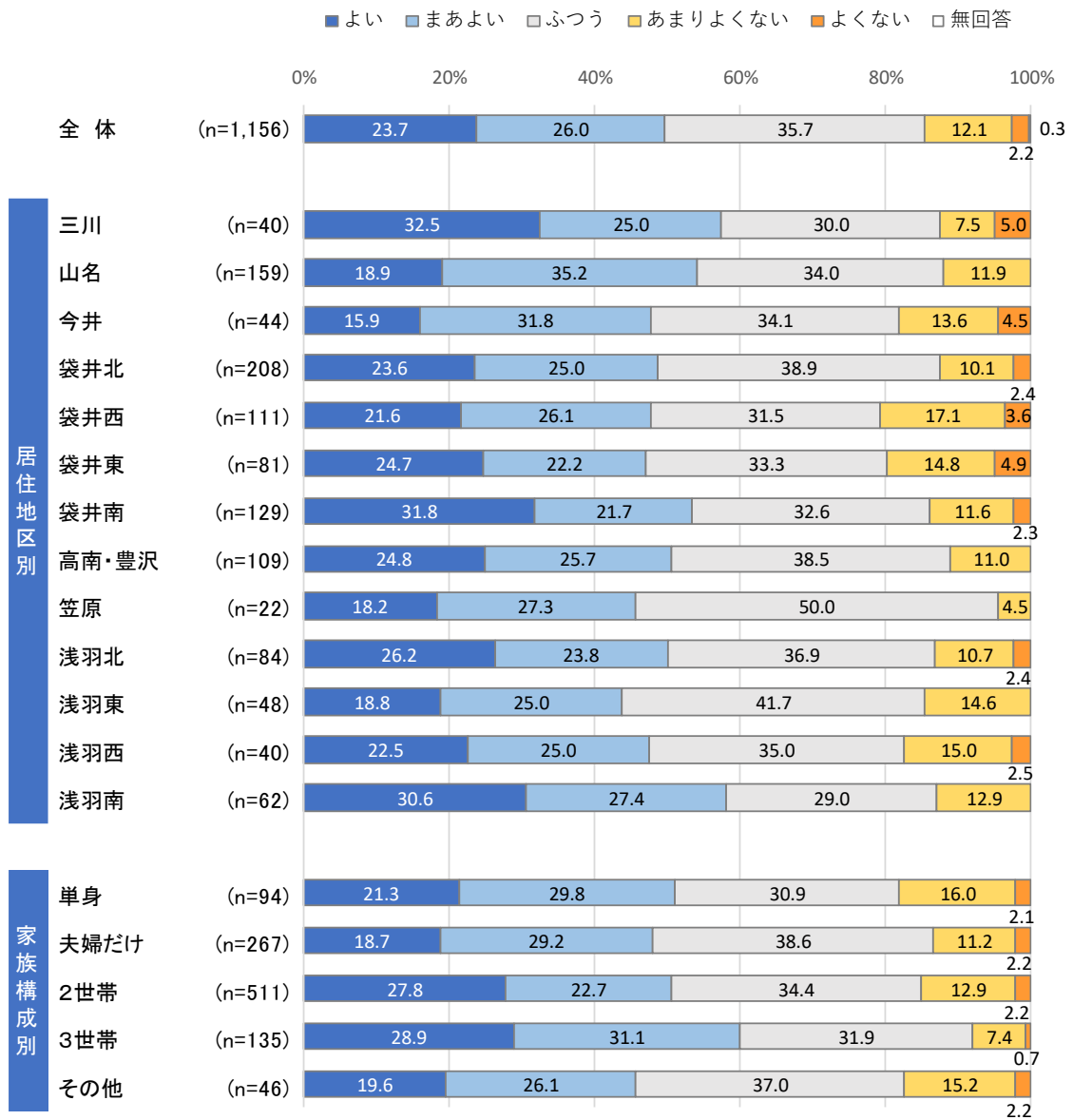
問7 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

現在の健康状態については、「ふつう」35.7%が最も多く、以下「まあよい」26.0%、「よい」23.7%、「あまりよくない」12.1%、「よくない」2.2%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「よい」が少なくなる傾向にあり、60歳代以上では2割未満と少なくなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代および男女共に60歳代以上は「よい」および「まあよい」が全体と比較して少なくなっています。





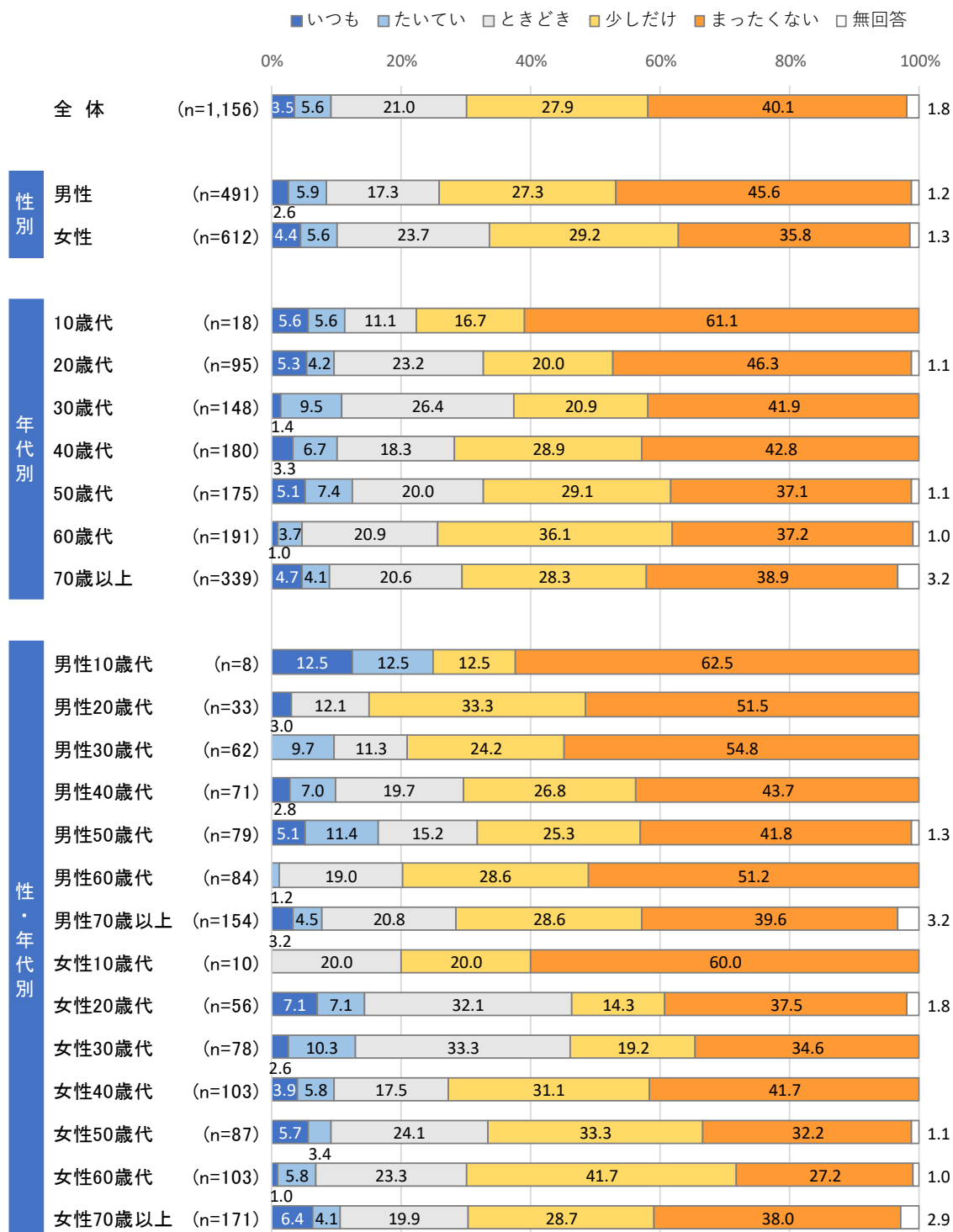
問 8 次の（ア）から（カ）の質問について、過去 1 か月の間はどのようなでしたか。

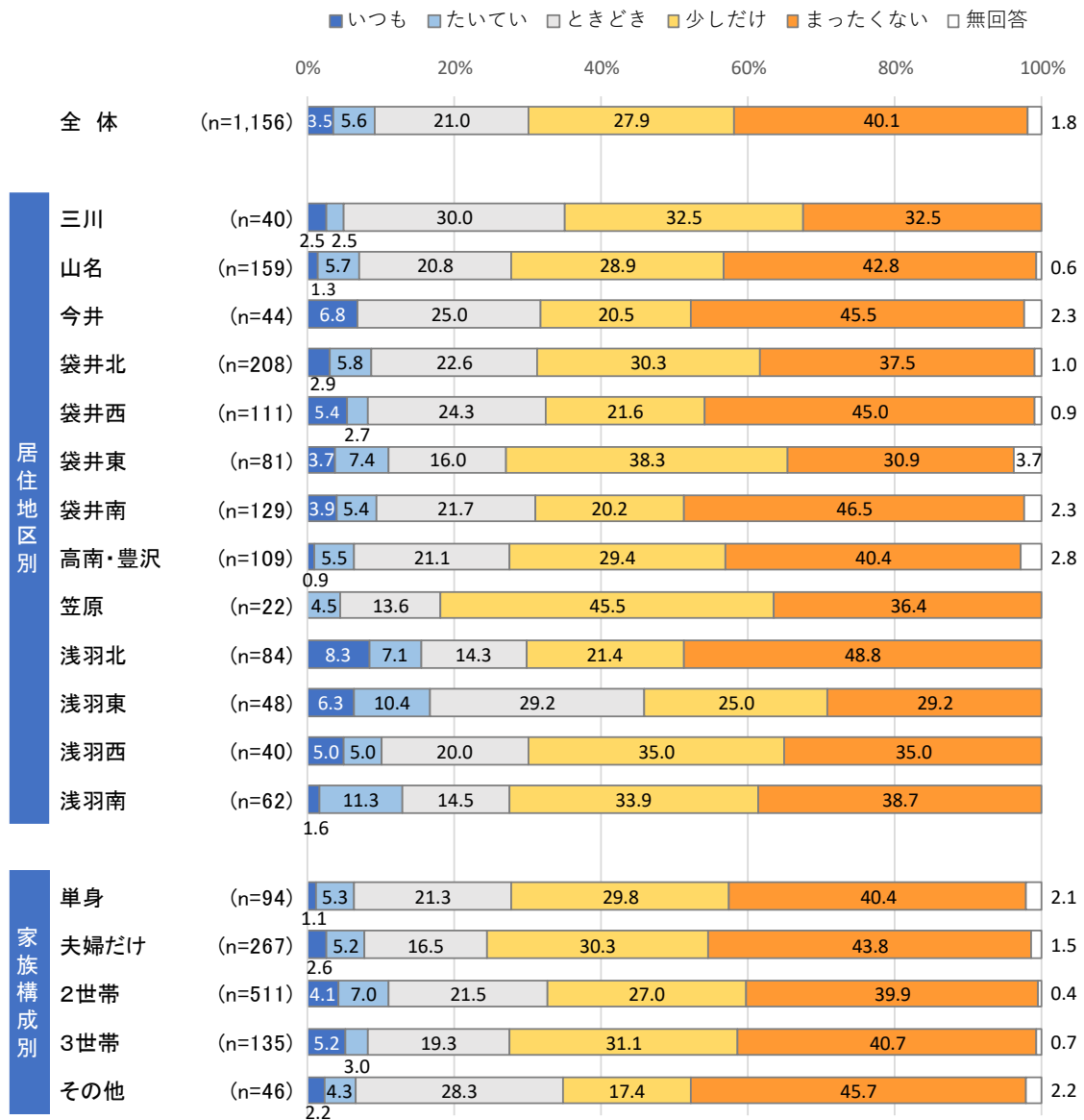
（ア）神経過敏に感じましたか。

神経過敏に感じたかについては、「まったくない」40.1%が最も多く、以下「少しだけ」27.9%、「ときどき」21.0%、「たいてい」5.6%、「いつも」3.5%となっています。

年代別でみると、30 歳代～50 歳代は「たいてい」が、全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に 50 歳代、女性 20 歳代、女性 40 歳代および女性 70 歳以上は「いつも」が全体と比較して多くなっています。



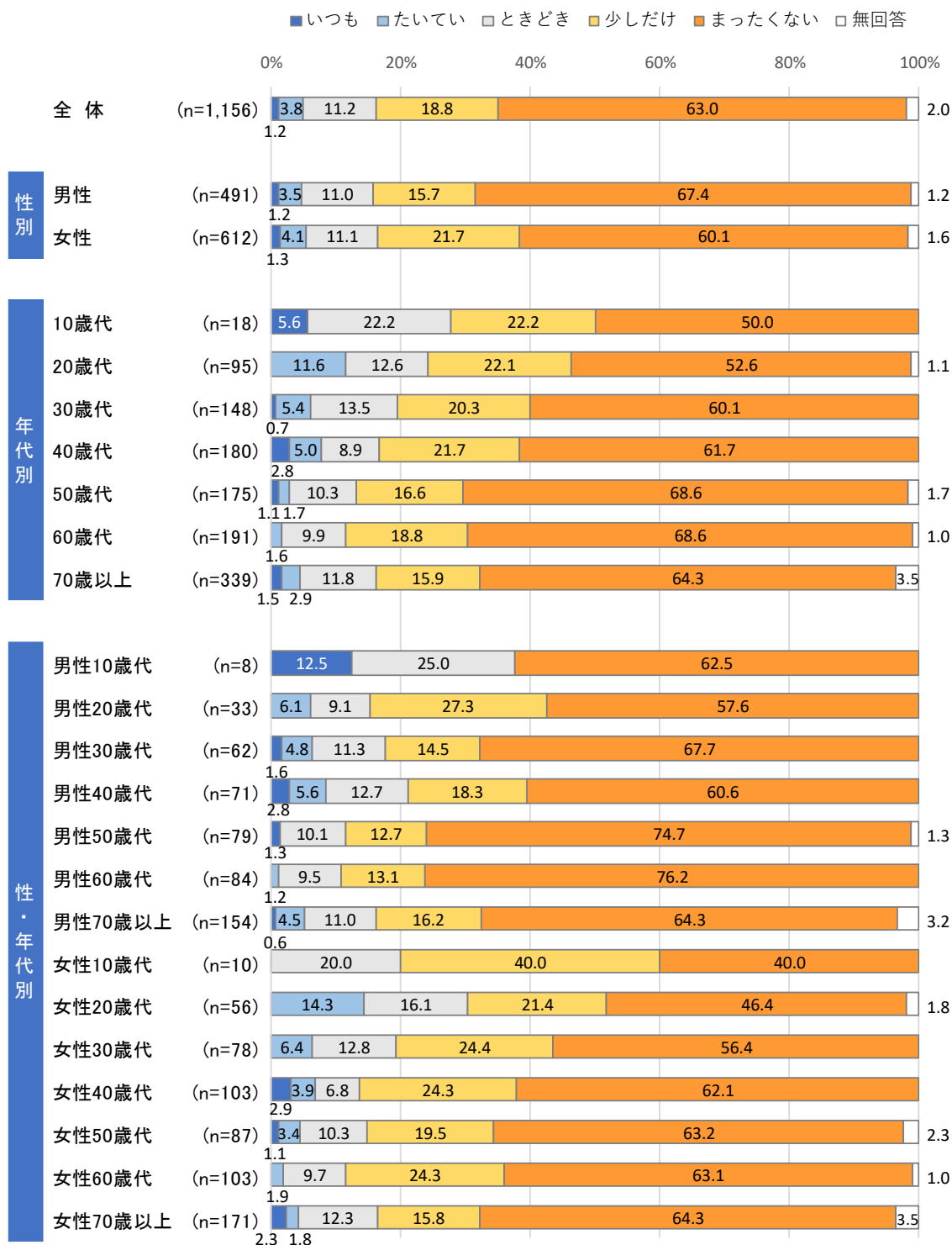


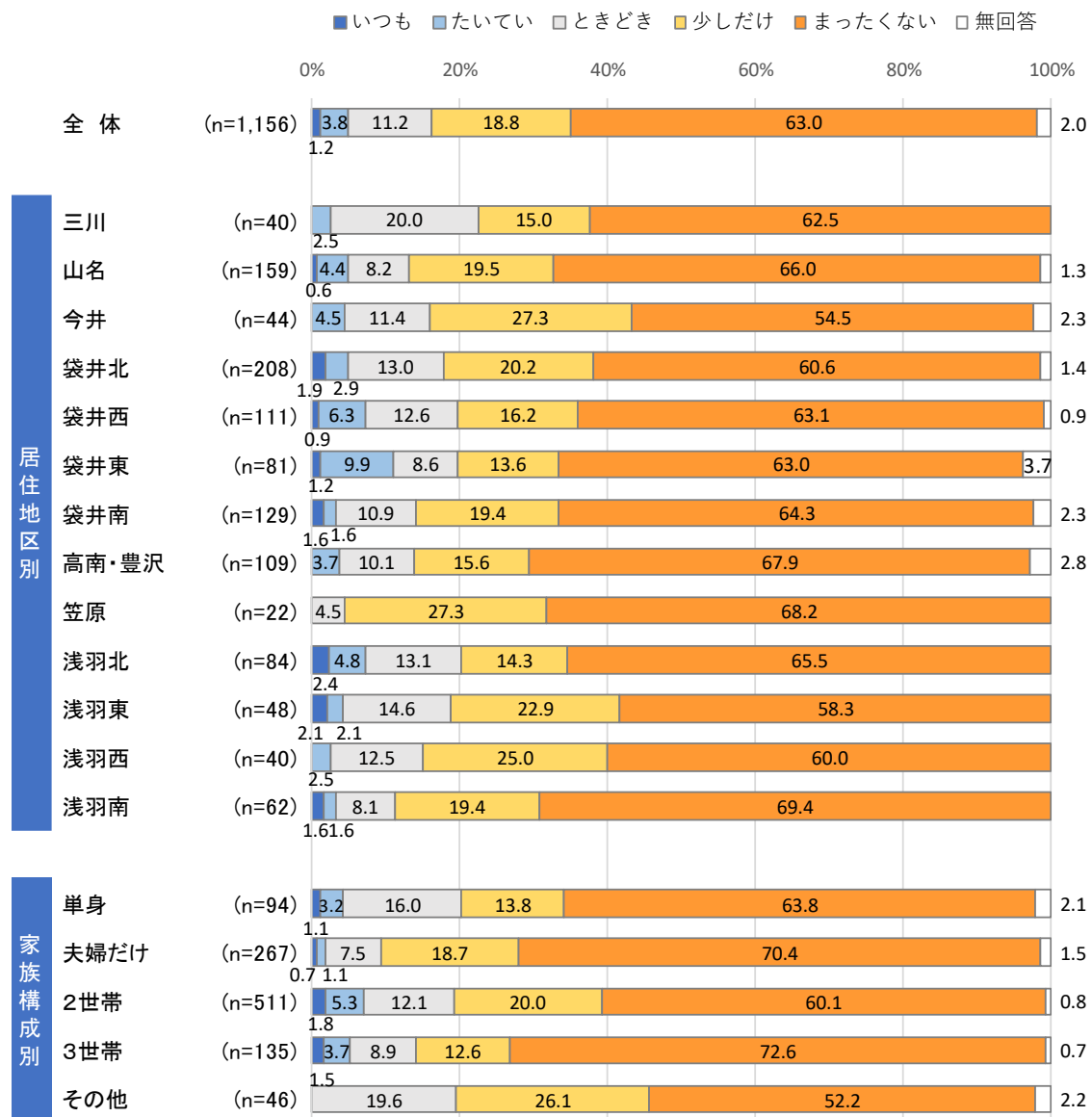
(イ) 絶望的だと感じましたか。

絶望的だと感じたかについては、「まったくない」63.0%が最も多く、以下「少しだけ」18.8%、「ときどき」11.2%、「たいてい」3.8%、「いつも」1.2%となっています。

年代別でみると、40 歳代以下は「まったくない」が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、女性 20 歳代は「たいてい」が 14.3%で、全体と比較して多くなっています。



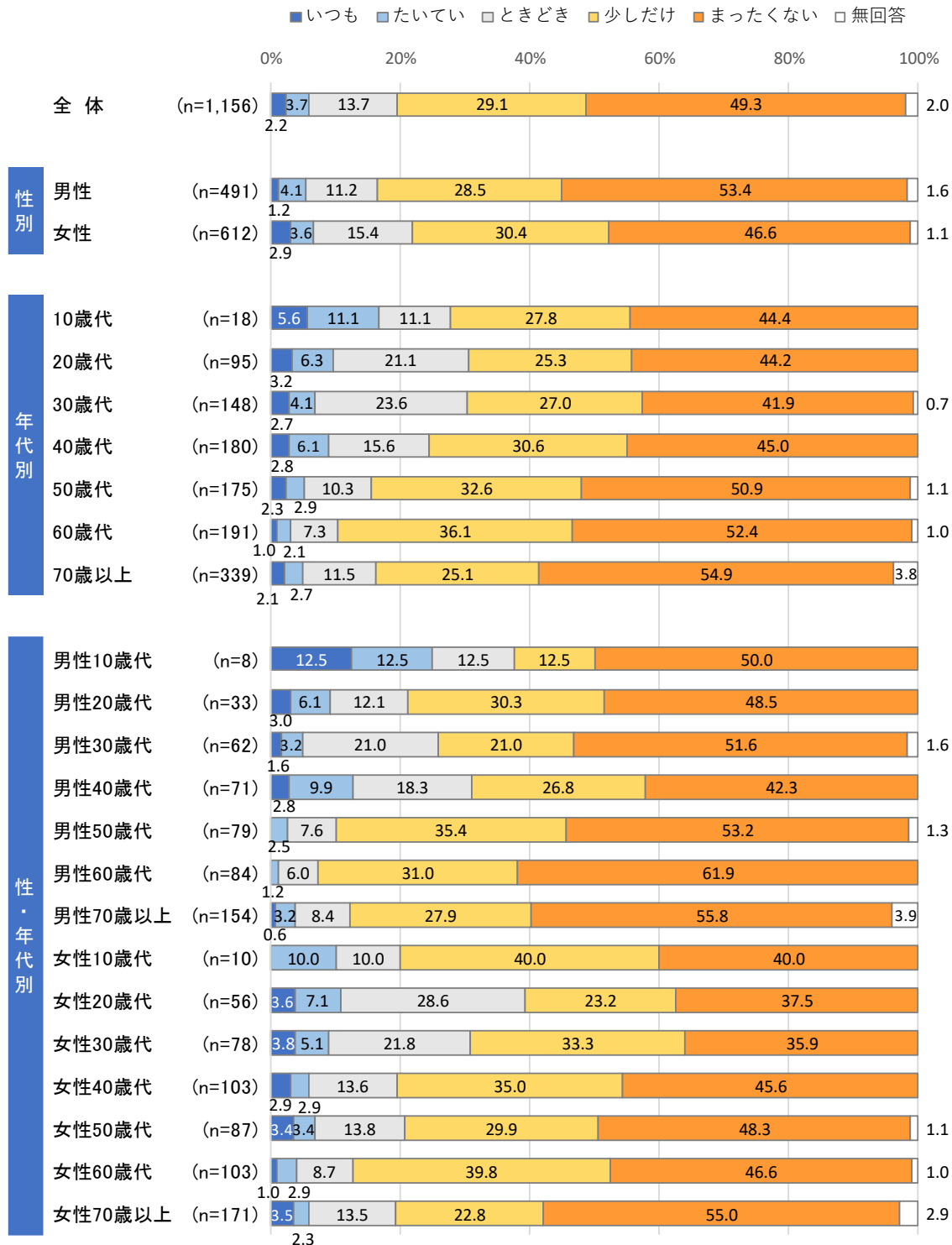


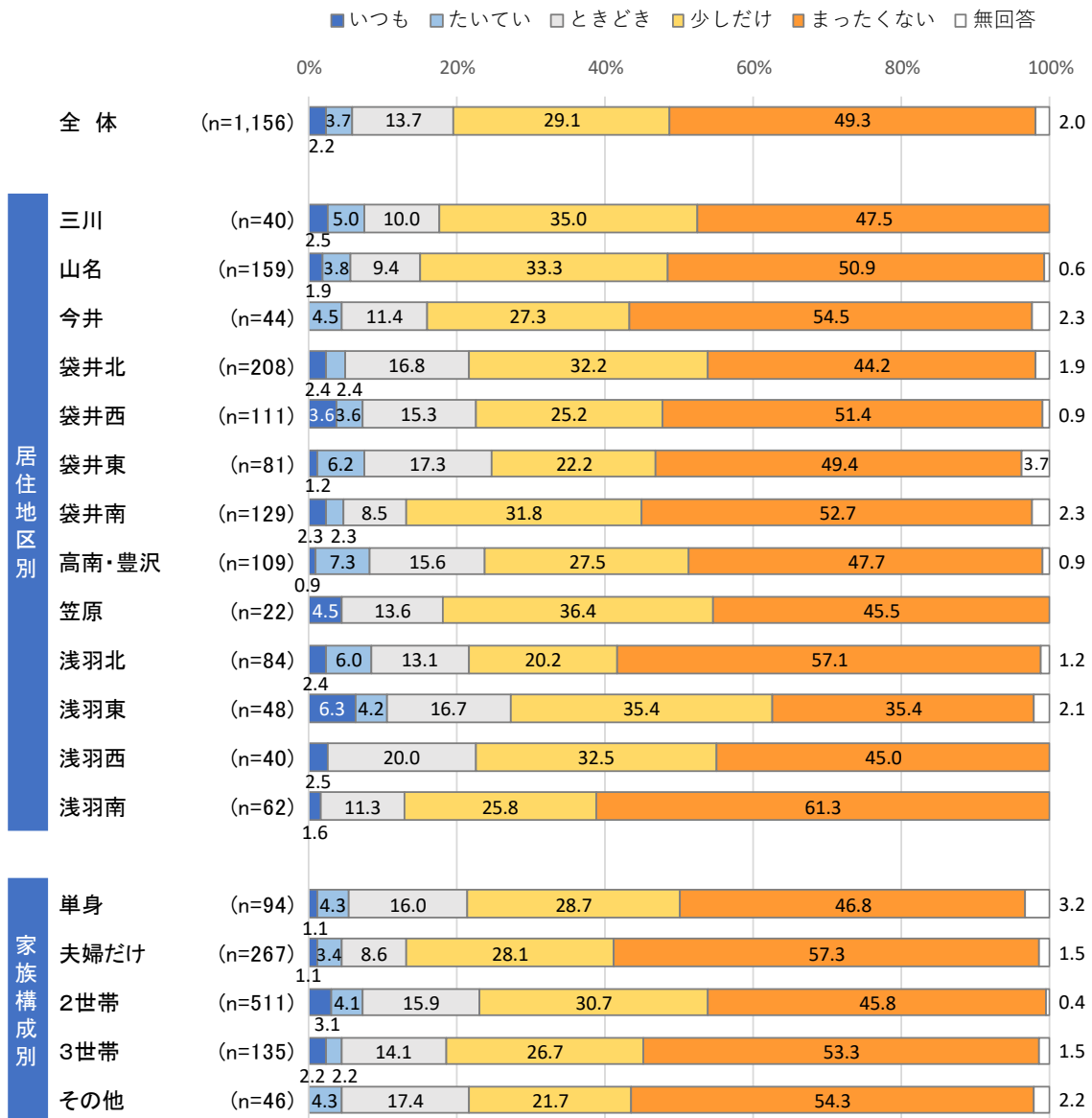
(ウ) それぞれ、落ち着かなく感じましたか。

それぞれ、落ち着かなく感じたかについては、「まったくない」49.3%が最も多く、以下「少しだけ」29.1%、「ときどき」13.7%、「たいてい」3.7%、「いつも」2.2%となっています。

年代別でみると、20 歳代と 30 歳代は「ときどき」が 2 割と全体と比較して多くなっています。また、40 歳代以下は「まったくない」が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、男性 60 歳代は「まったくない」が 61.9%と多くなっています。



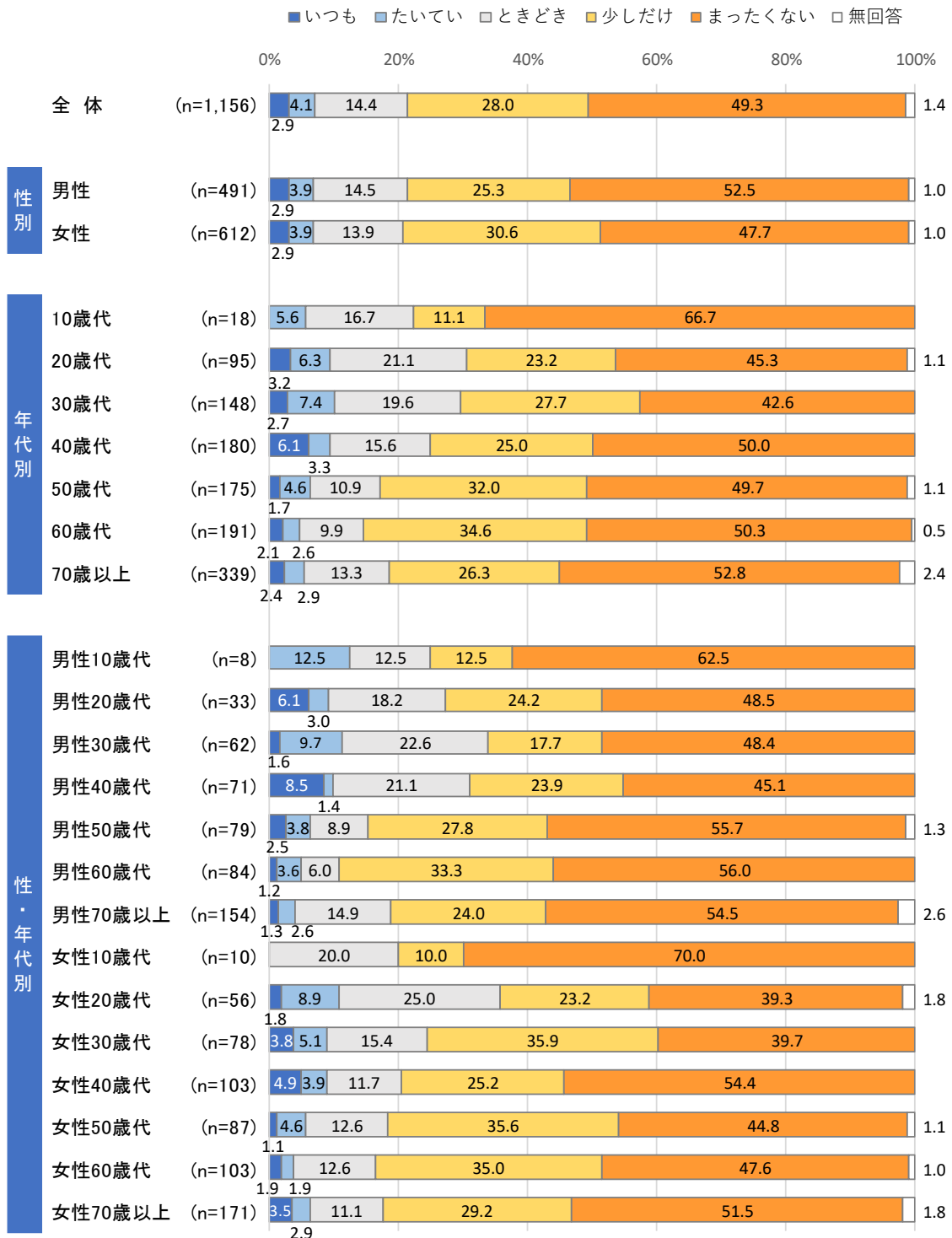


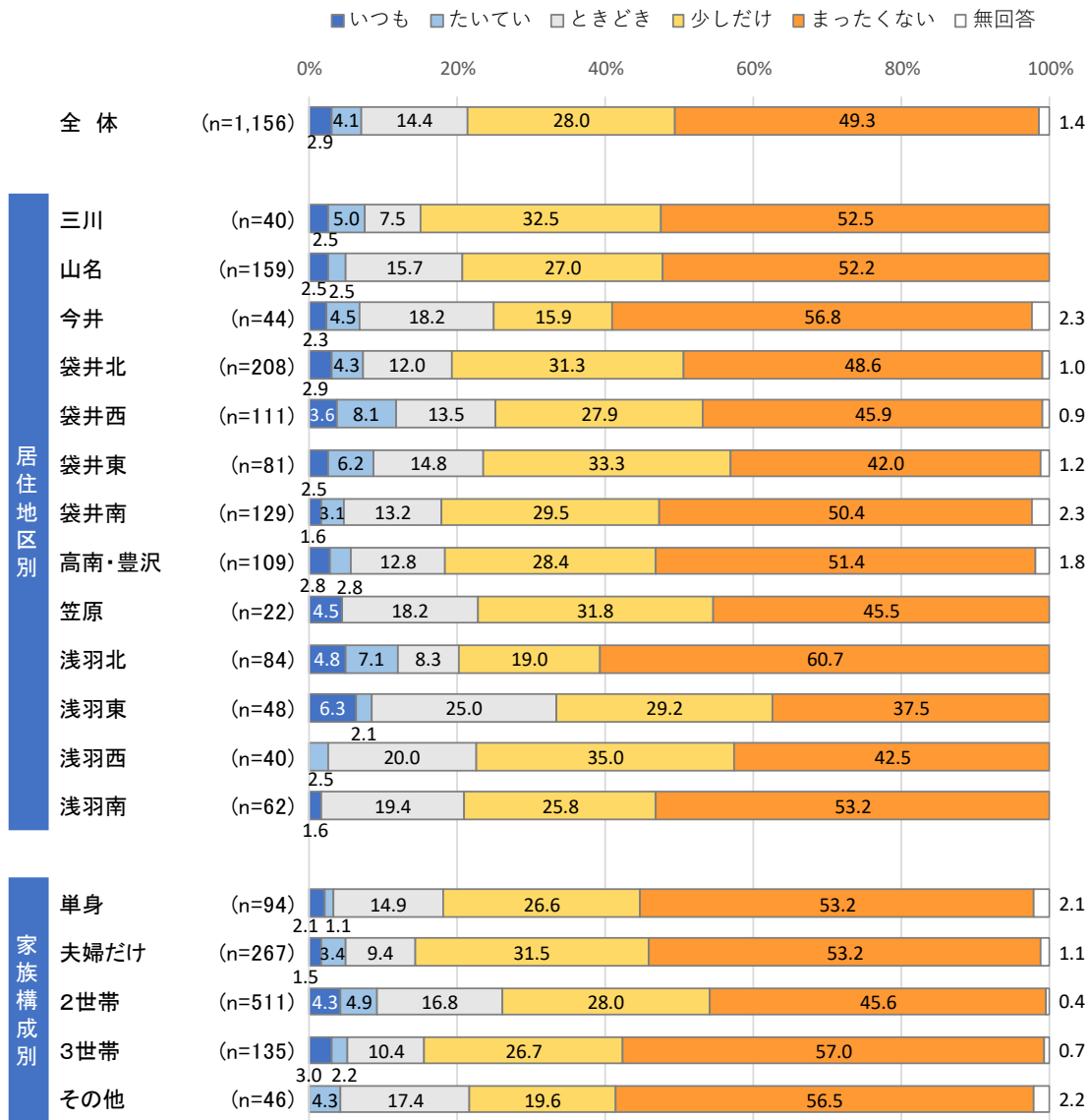
(エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。

気分が沈み込んで気が晴れないように感じたかについては、「まったくない」49.3%が最も多く、以下「少しだけ」28.0%、「ときどき」14.4%、「たいてい」4.1%、「いつも」2.9%となっています。

年代別でみると、40 歳代は「いつも」6.1%が全体と比較して多くなっています。30 歳代は「まったくない」42.6%が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、男性 40 歳代は「いつも」8.5%が全体と比較して多く、女性 20 歳代と女性 30 歳代は「まったくない」が4割未満と全体と比較して少なくなっています。



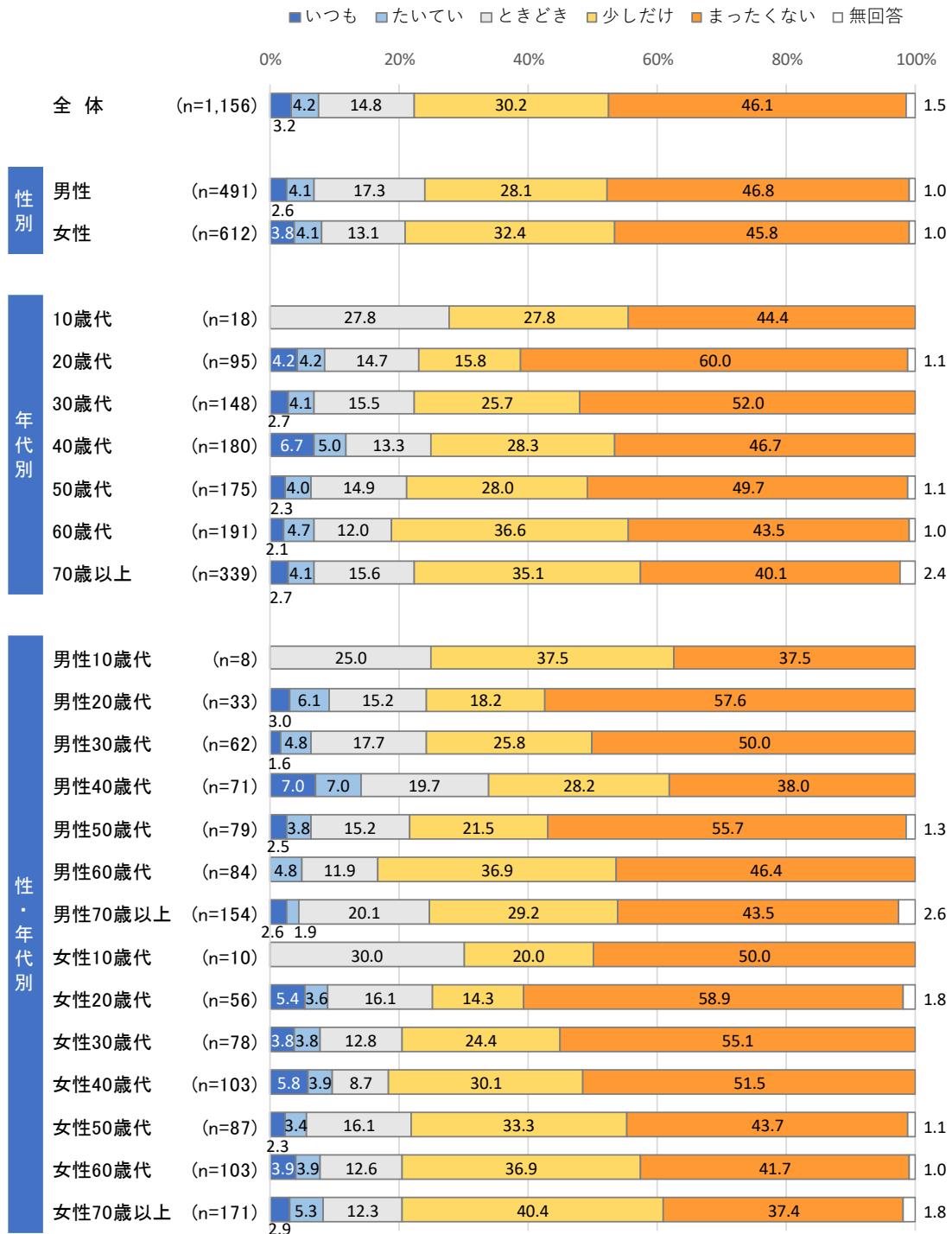


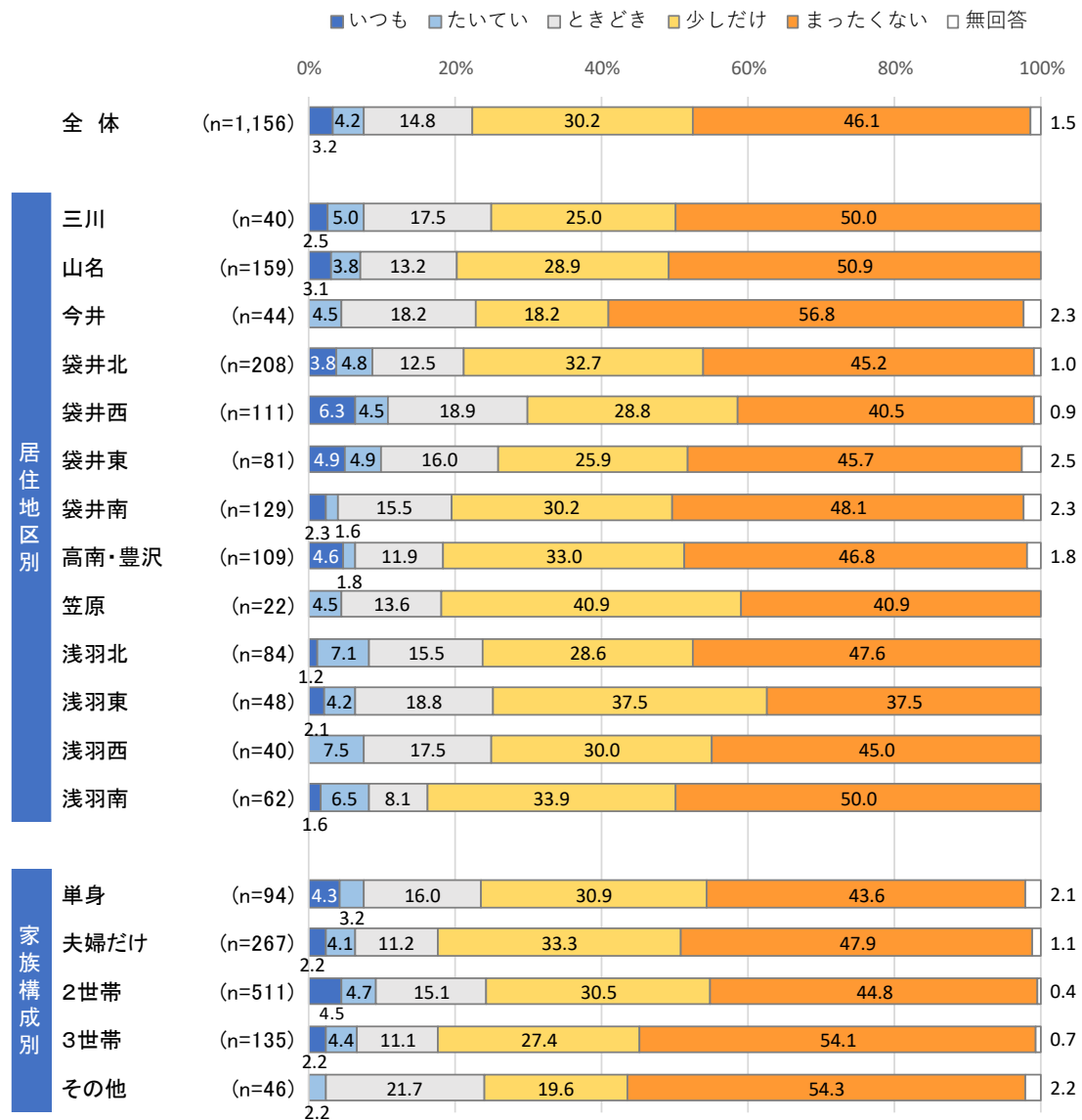
(オ) 何をするにも骨折りだと感じましたか。

何をするにも骨折りだと感じたかについては、「まったくない」46.1%が最も多く、以下「少しだけ」30.2%、「ときどき」14.8%、「たいてい」4.2%、「いつも」3.2%となっています。

年代別でみると、40 歳代は「いつも」6.7%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性 40 歳代は「いつも」7.0%が他の性年代と比較して最も多く、「まったくない」38.0%が他の性年代と比較して最も少なくなっています。



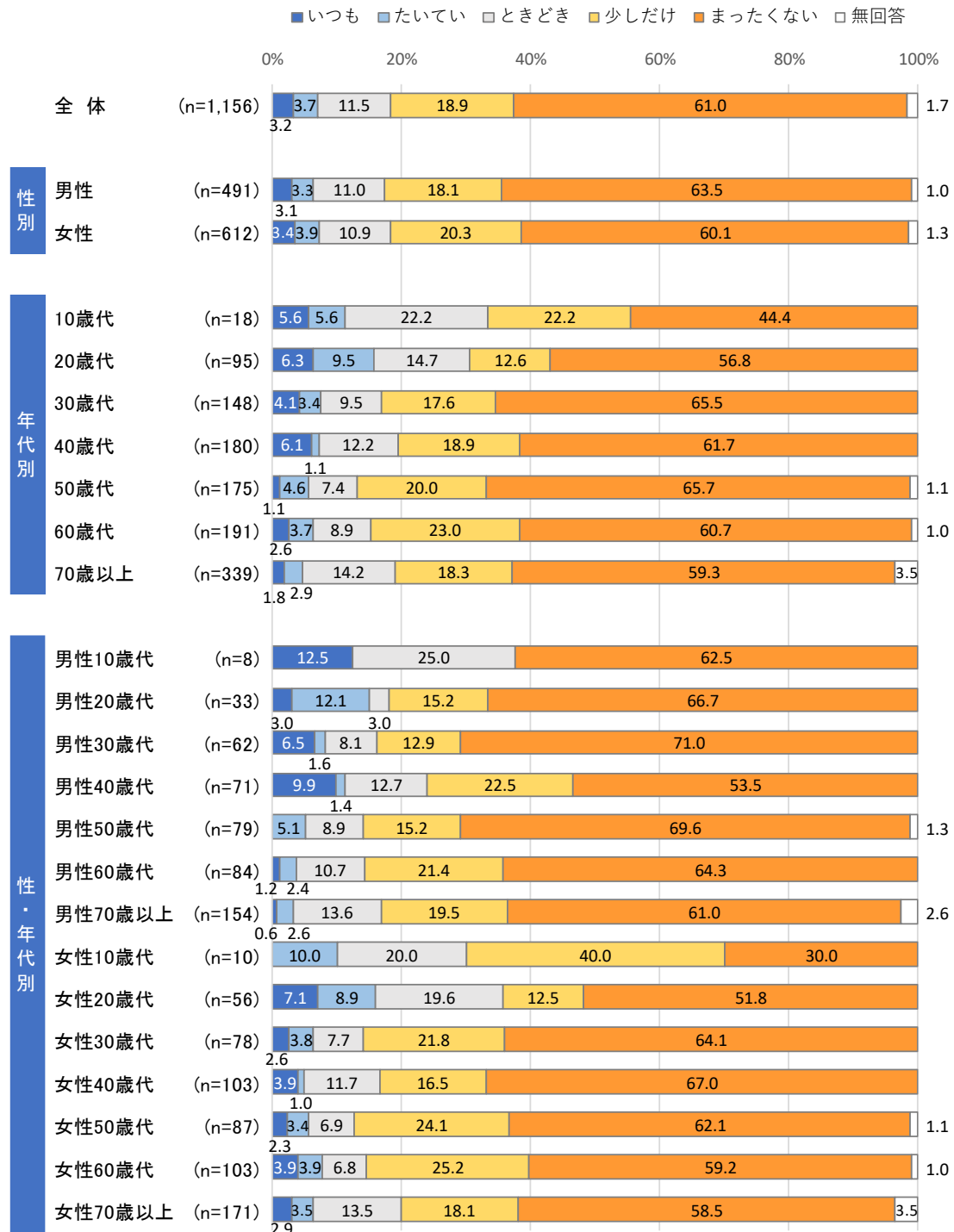


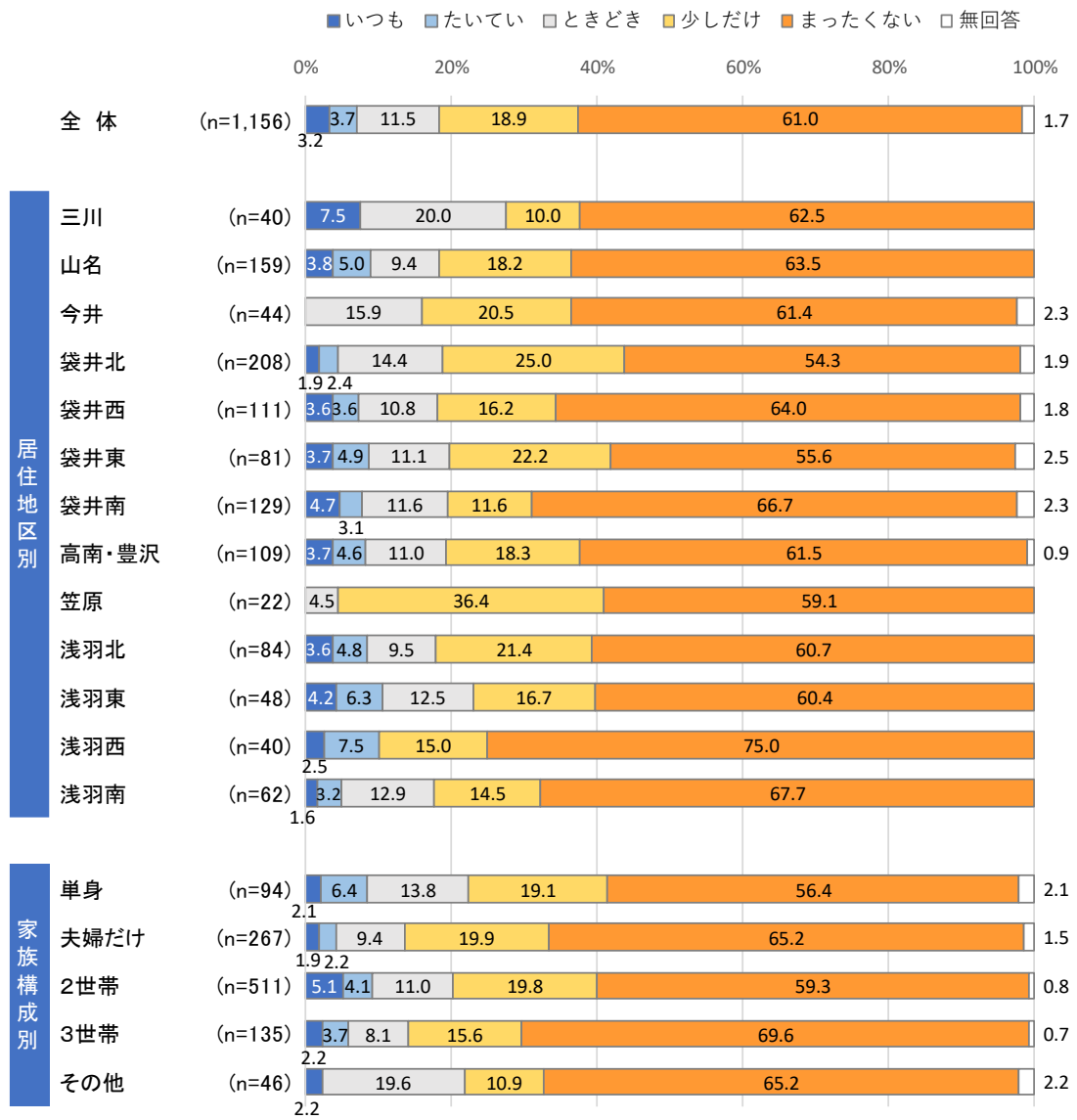
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか。

自分は価値のない人間だと感じたかについては、「まったくない」61.0%が最も多く、以下「少しだけ」18.9%、「ときどき」11.5%、「たいてい」3.7%、「いつも」3.2%となっています。

年代別でみると、20 歳代は「いつも」6.3%、「たいてい」9.5%と全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に 20 歳代は「いつも」および「たいてい」で 15%以上と全体と比較して多くなっています。一方、男性 30 歳代は「まったくない」71.0%が他の性年代と比較して多くなっています。



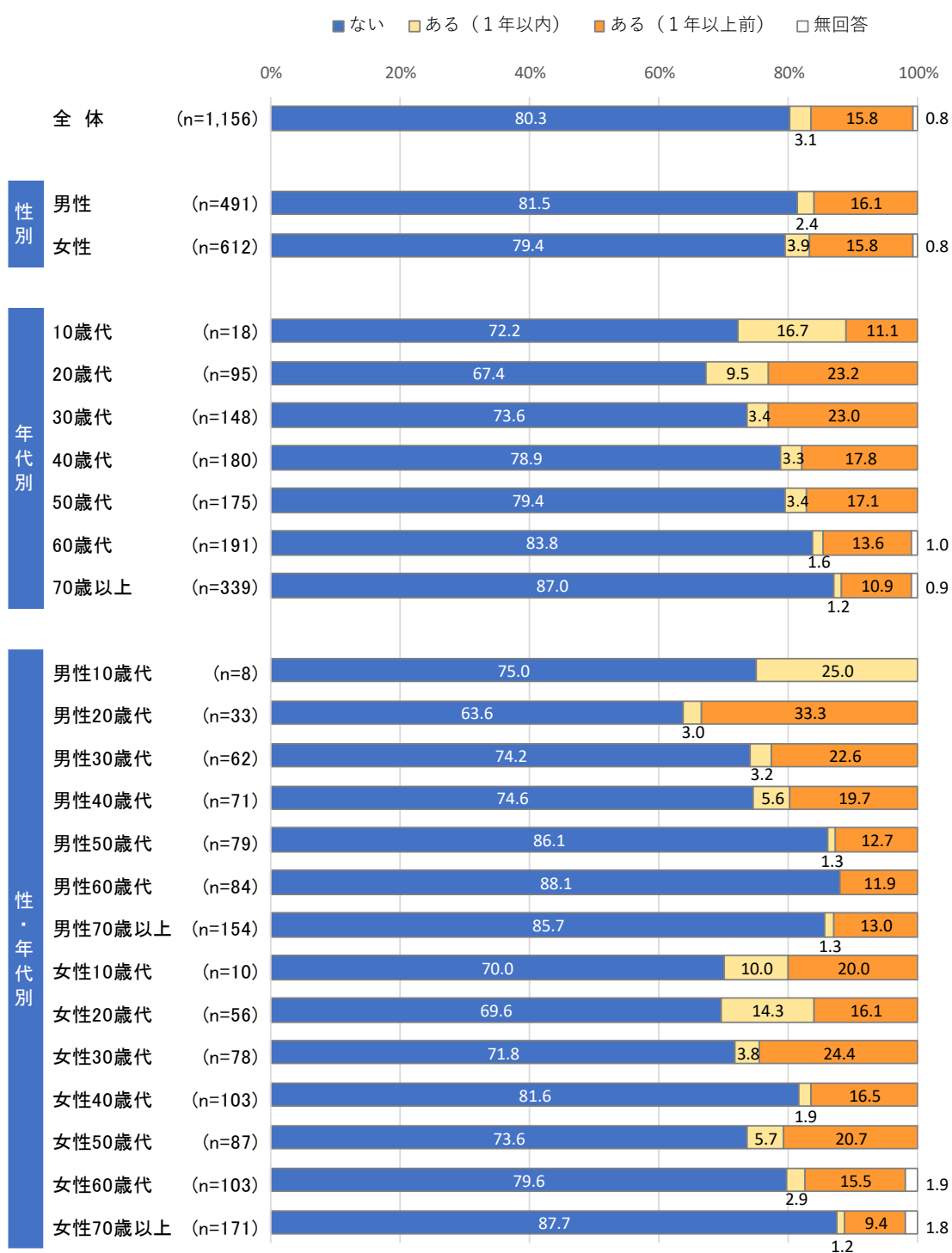


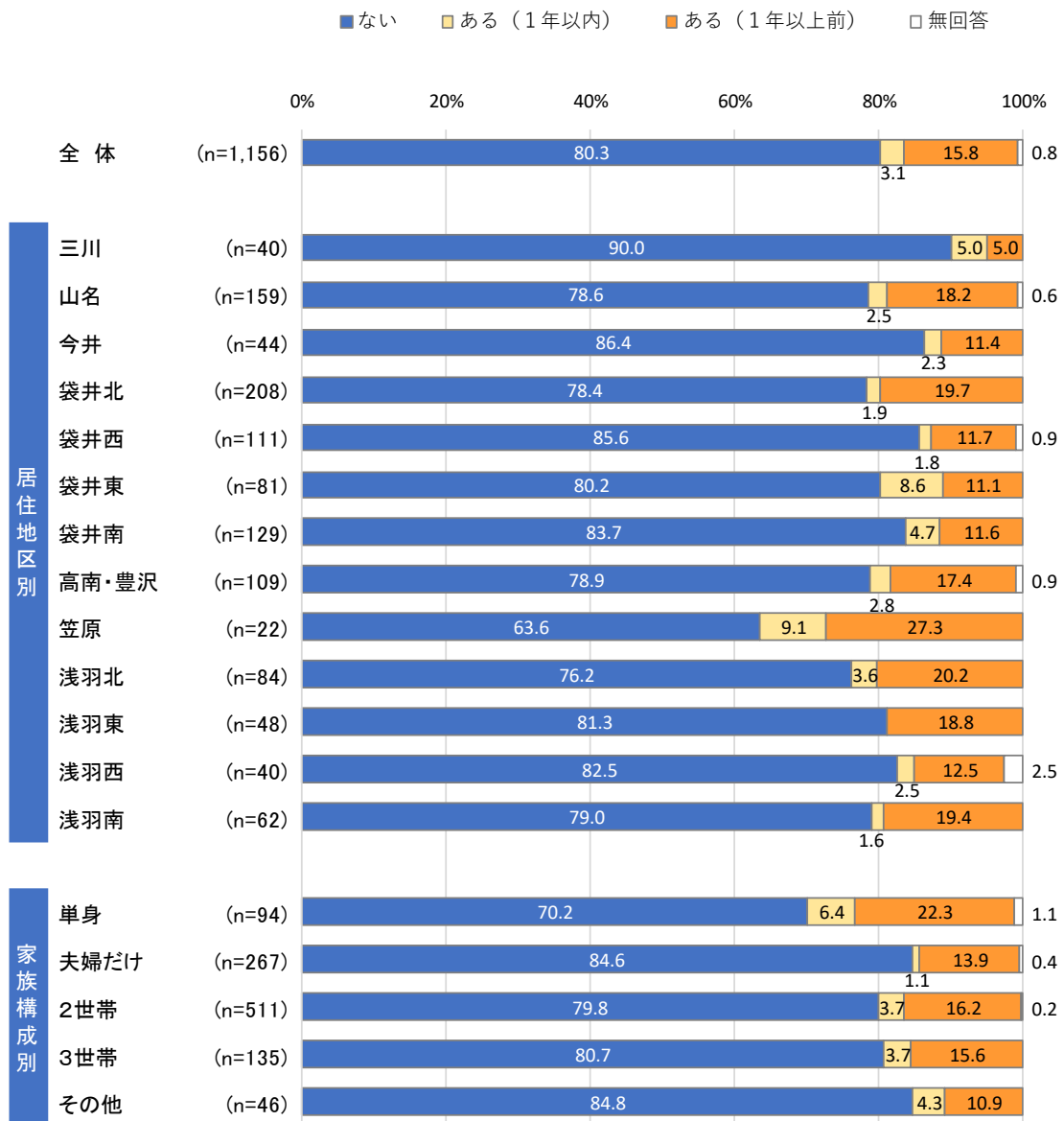
問9 これまでの人生の中で、本気で自殺したいと考えたことがありますか。

本気で自殺したいと考えたことについては、「ない」80.3%が最も多く、以下「ある（１年以上前）」15.8%、「ある（１年以内）」3.1%となっています。

年代別でみると、20歳代～50歳代は「ある（１年以上前）」および「ある（１年以内）」で、いずれも全体と比較して多くなっています。特に20歳代では「ある（１年以内）」9.5%と全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「ある（１年以内）」14.3%が、男性20歳代は「ある（１年以上前）」33.3%が他の性年代と比較して最も多くなっています。





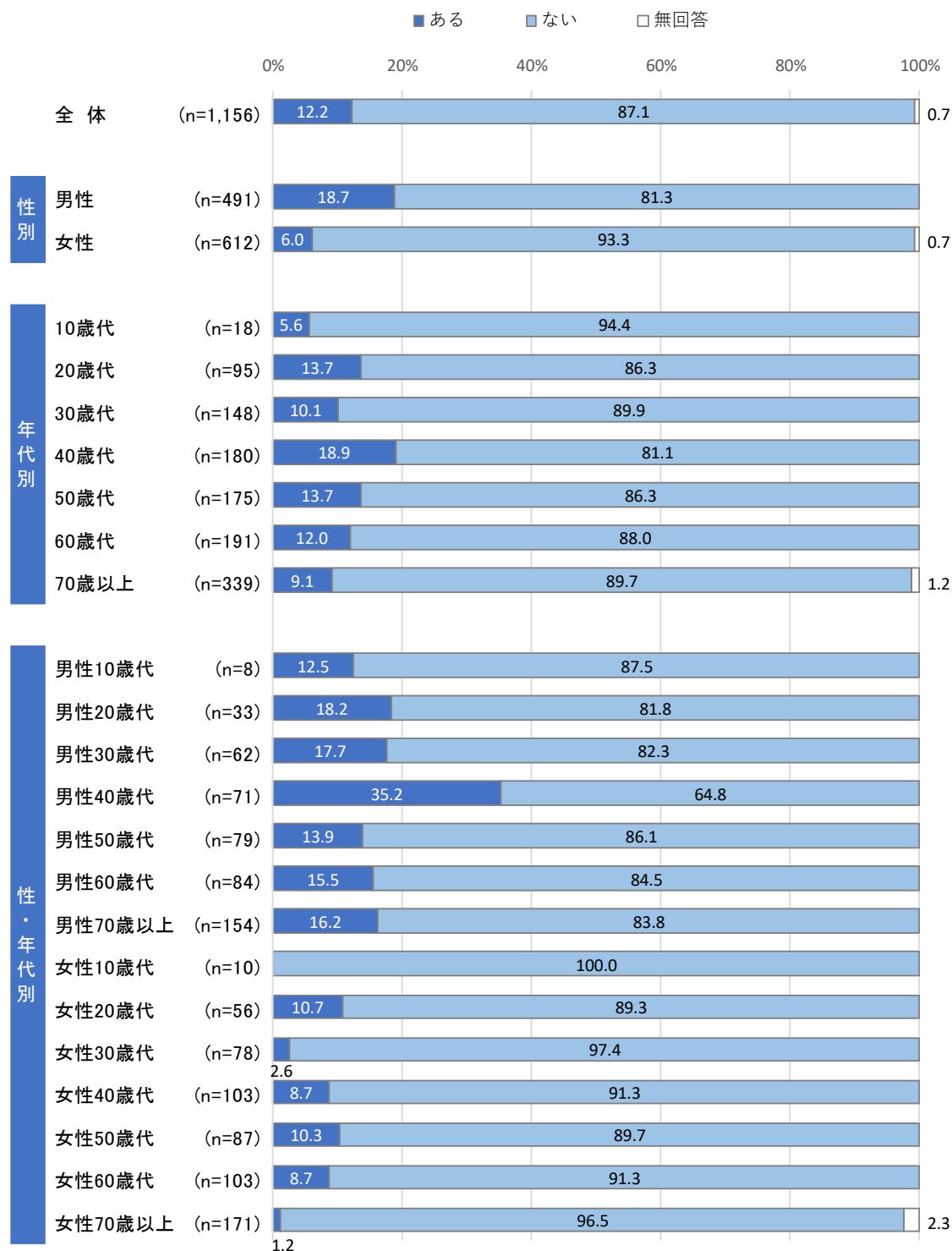
問 10 日常的に喫煙する習慣がありますか。

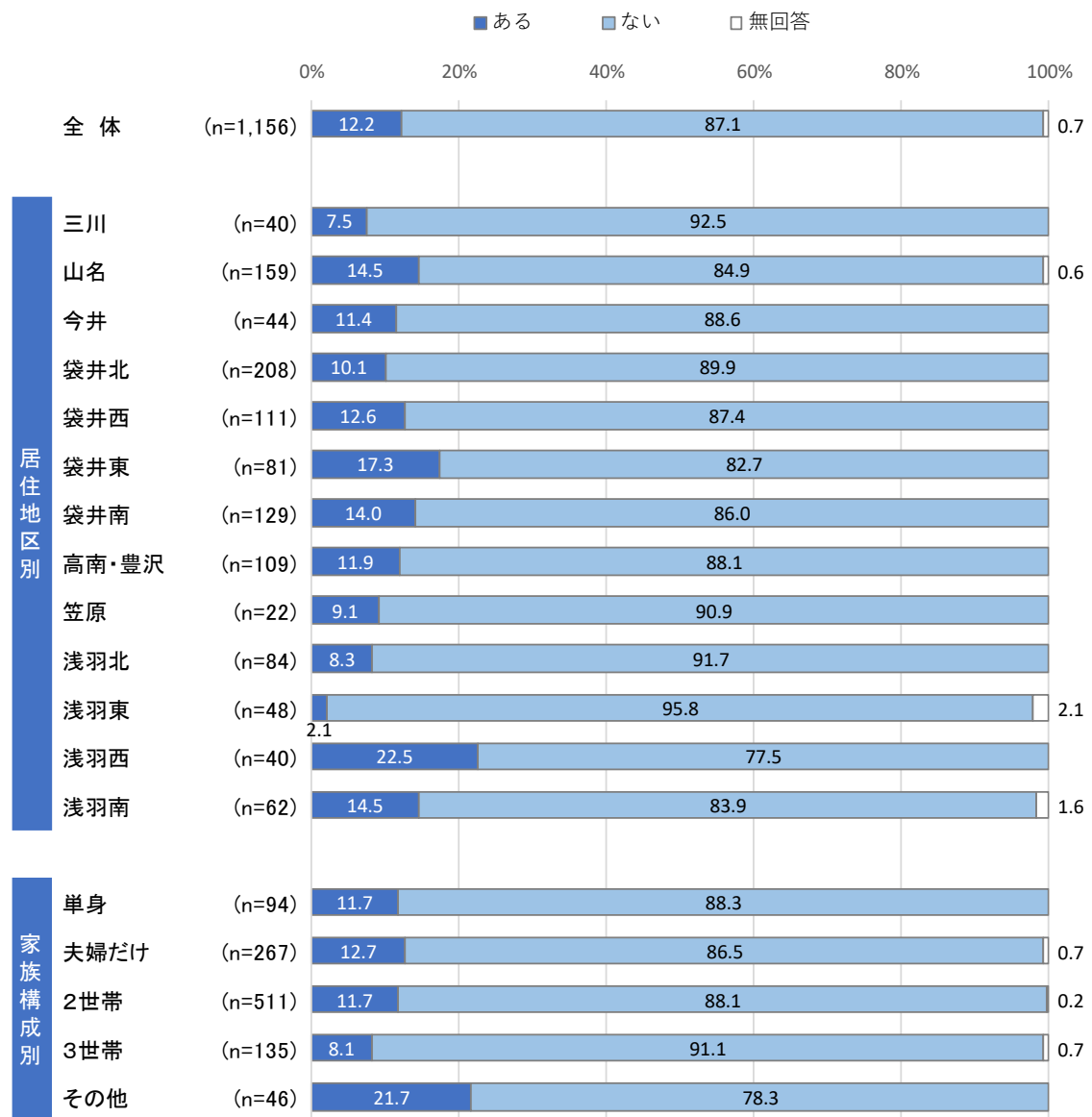
日常的に喫煙する習慣の有無については、「ない」87.1%、「ある」12.2%となっています。

性別でみると、男性は「ある」18.7%と全体と比較して多く、女性は「ない」が9割を占めています。

年代別でみると、40 歳代は「ある」18.9%で他の年代と比較して多くなっています。50 歳代以降は年代が上がるとつれて喫煙習慣が少なくなっています。

性・年代別でみると、男性 40 歳代は「ある」35.2%と他の性年代と比較して最も多くなっています。女性では 20 歳代と 50 歳代で「ある」が 1 割とやや高めとなっています。



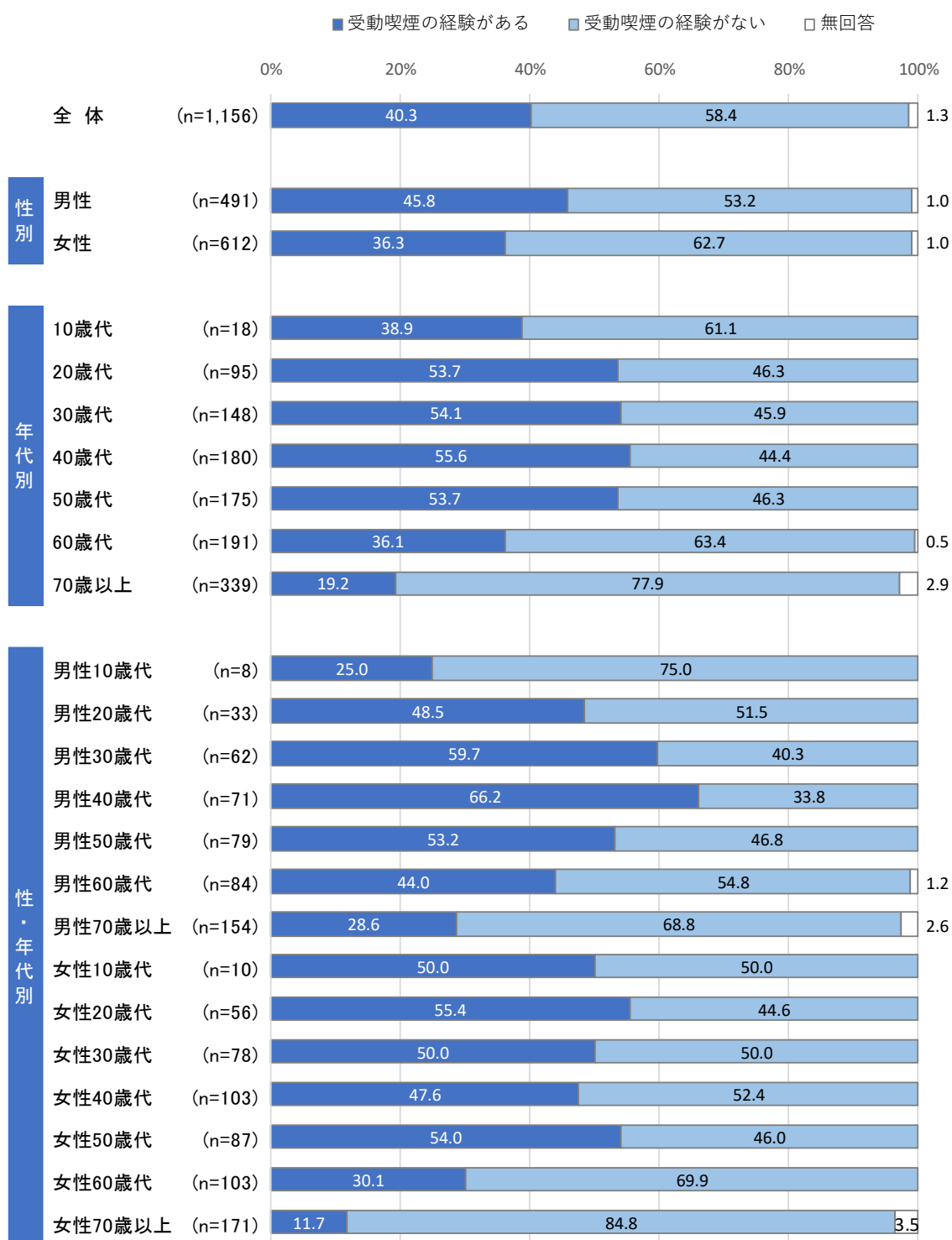


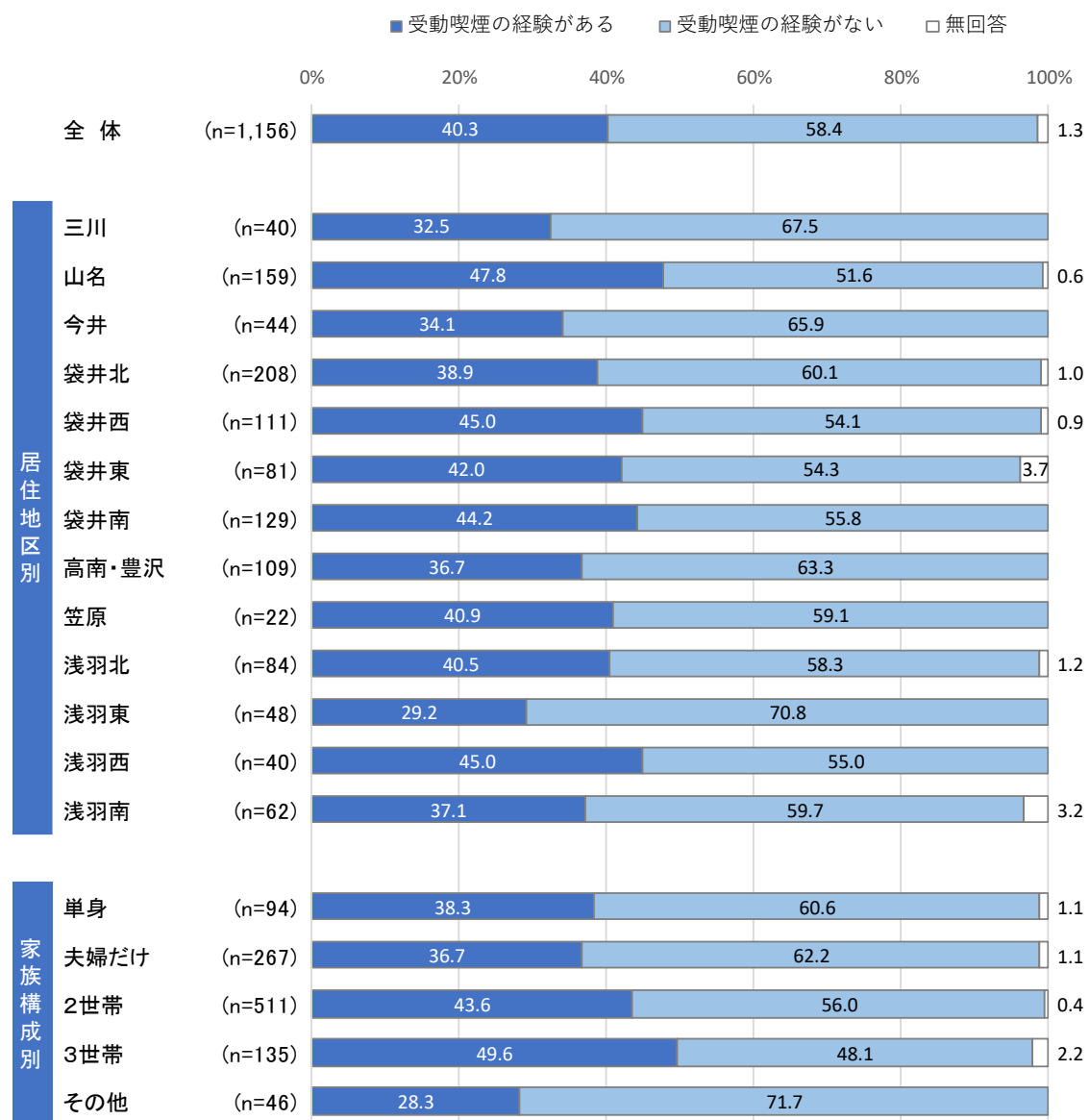
問 11 過去 1 年の間で「受動喫煙」を受けた経験がありますか。

過去 1 年間にける受動喫煙の経験の有無については、「受動喫煙の経験がない」（以下「経験なし」）は 58.4%、「受動喫煙の経験がある」（以下「経験あり」）は 40.3%となっています。

年代別でみると、20 歳代～50 歳代は「経験あり」が 5 割と全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性より男性の方が「経験あり」が多い傾向にあり、特に男性 30 歳代と男性 40 歳代で多くなっています。





問 12 食生活で何か心がけていることがありますか。

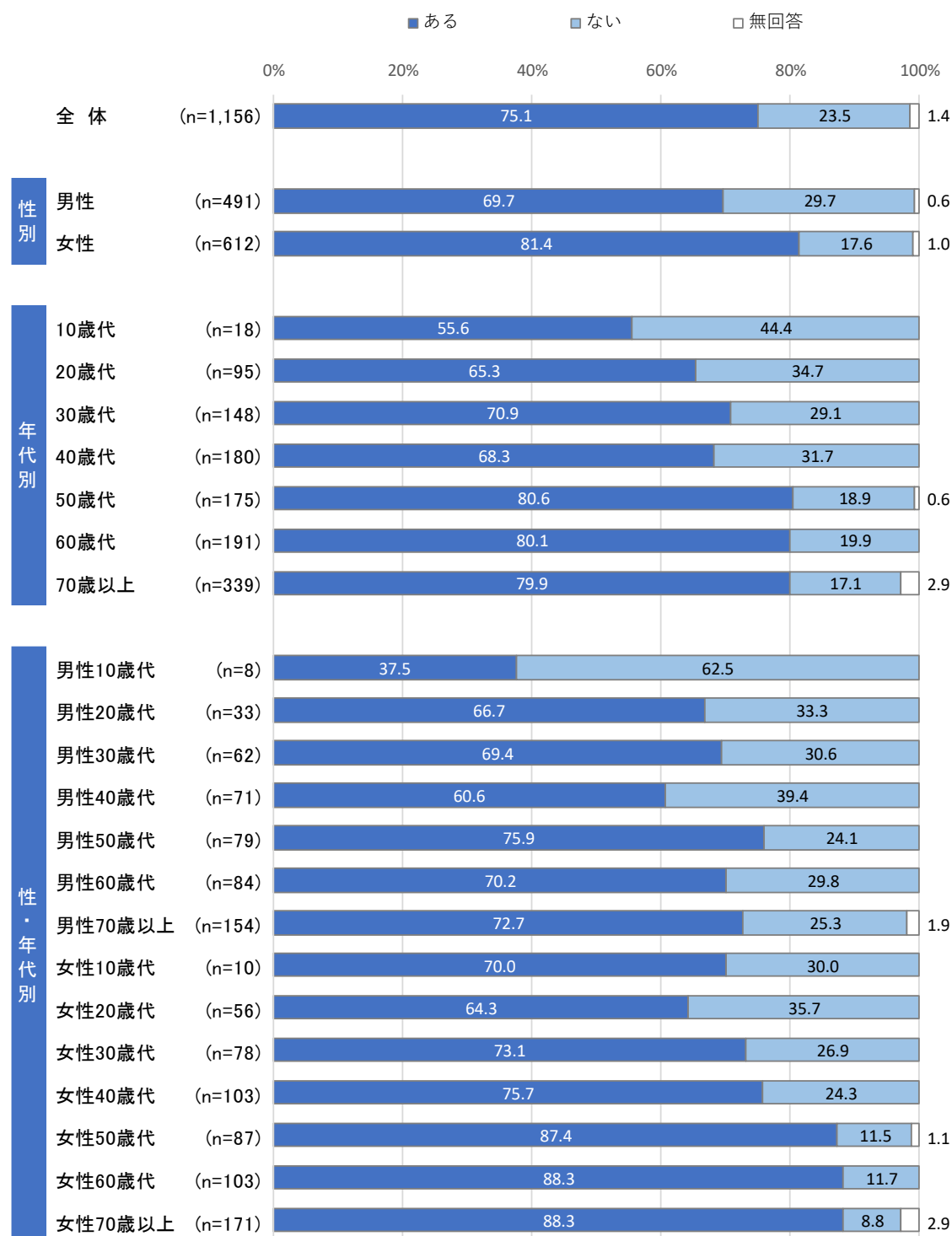
※食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど

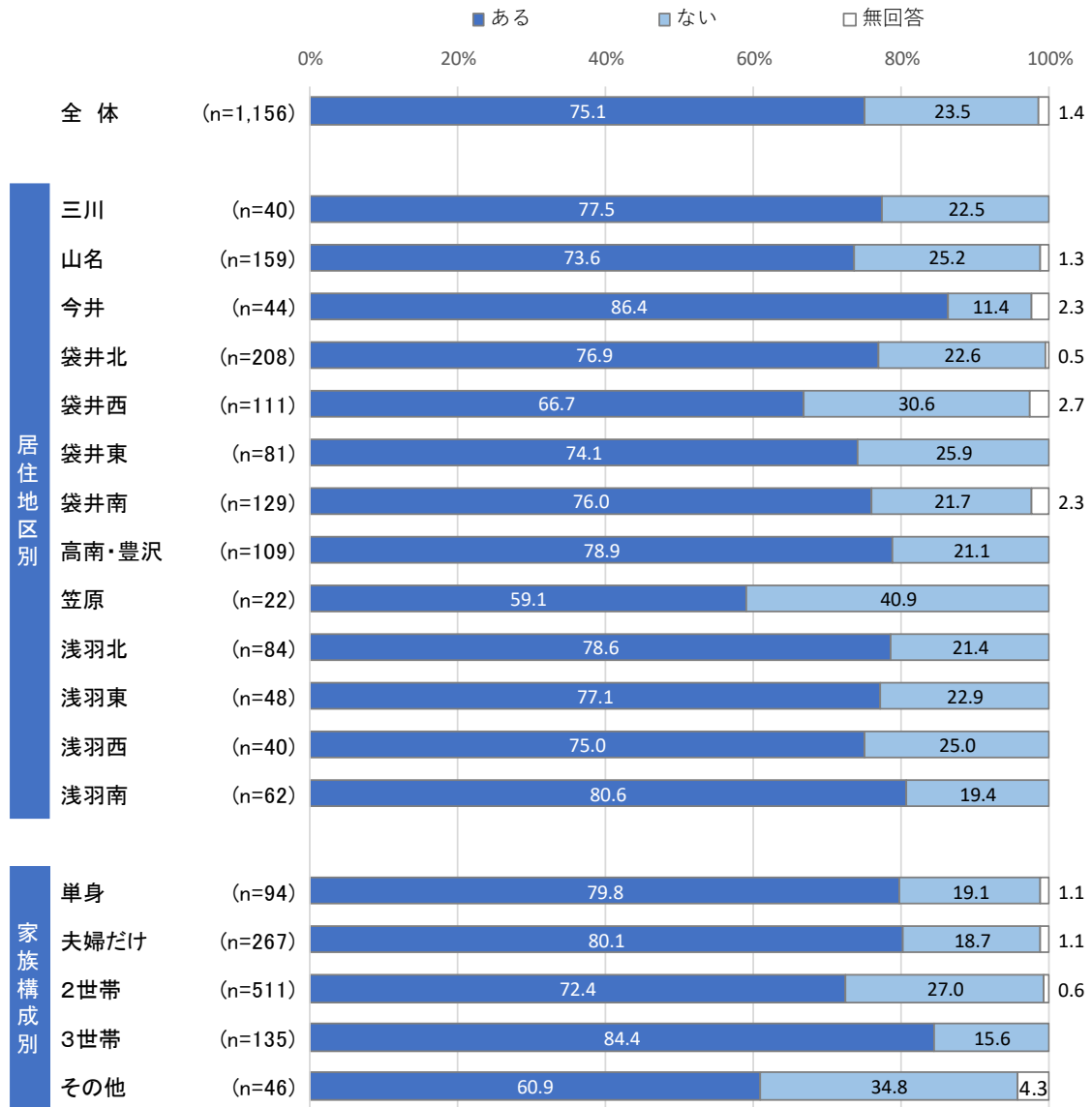
食生活で心がけていることの有無については、「ある」75.1%、「ない」23.5%となっています。

性別でみると、女性は「ある」81.4%と全体と比較して多くなっています。

年代別でみると、概ね年代が上がるにつれて、「ある」が多くなる傾向となっています。

性・年代別でみると、男性より女性の方が各年代で「ある」が多い傾向にあり、女性 50 歳代以上では8割超と多くなっています。





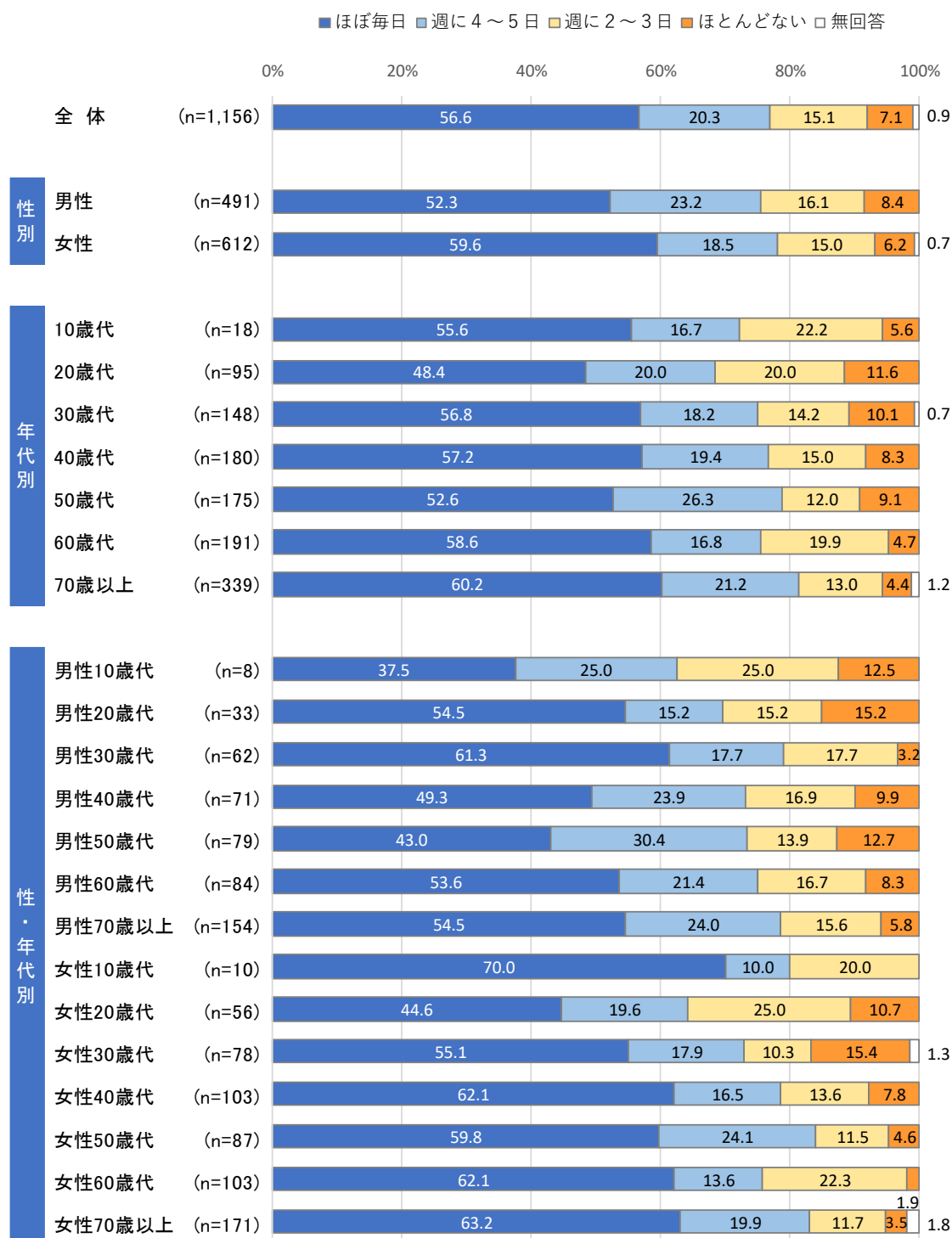
問 13 主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が、1日2食以上あるのは週何回ありますか。

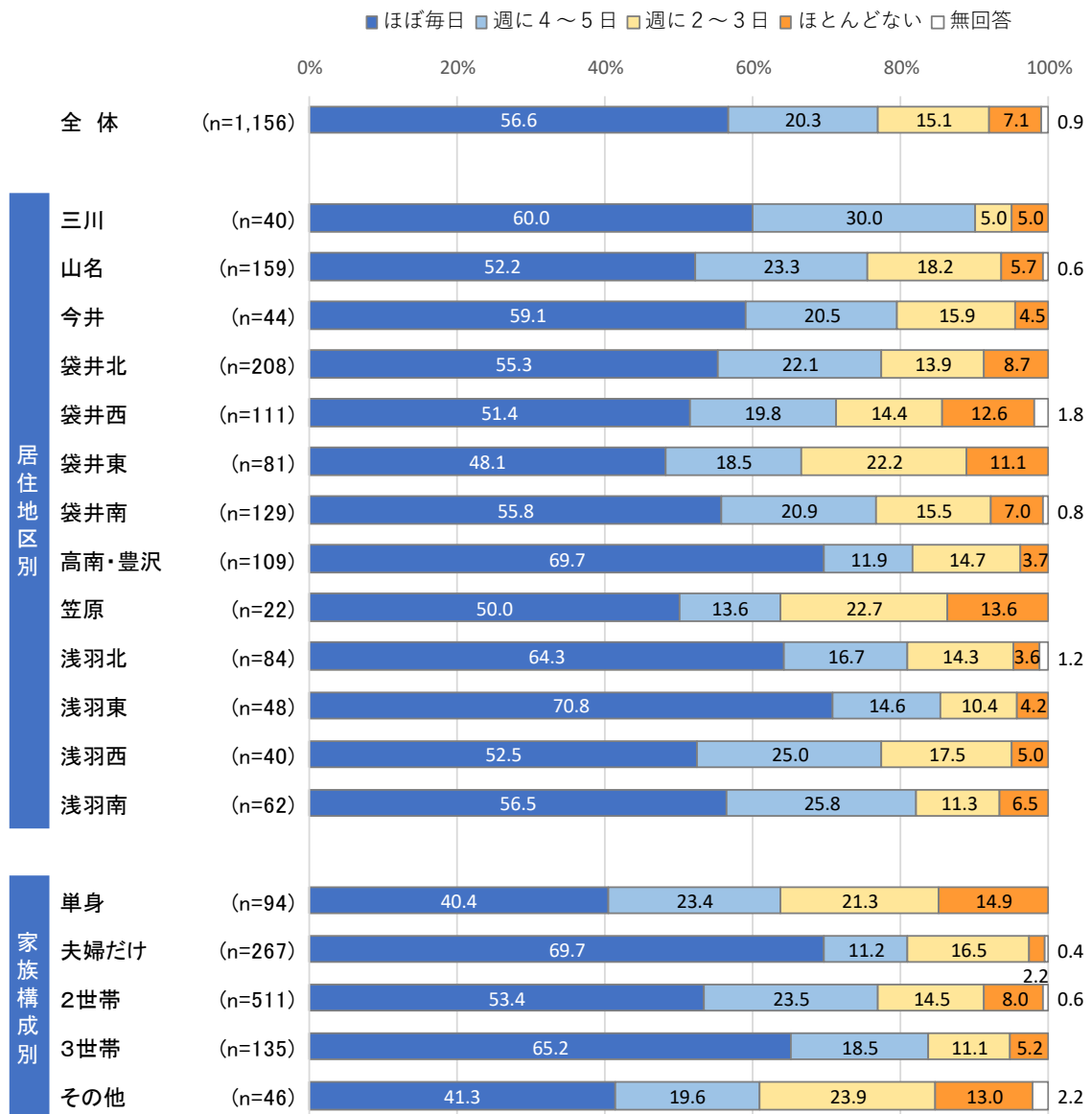
※主食（ごはん、パン、麺など）・主菜（肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理）・副菜（野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿料理）

主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が1日2食以上週何回あるかについては、「ほぼ毎日」56.6%が最も多く、以下「週に4～5日」20.3%、「週に2～3日」15.1%、「ほとんどない」7.1%となっています。

年代別でみると、70歳代以上は「ほぼ毎日」が6割を超えています。20歳代は「ほぼ毎日」48.4%が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、女性は年代が上がるほど「ほぼ毎日」が多くなる傾向にあります。男性20歳代と女性30歳代は「ほとんどない」が1割超となっています。





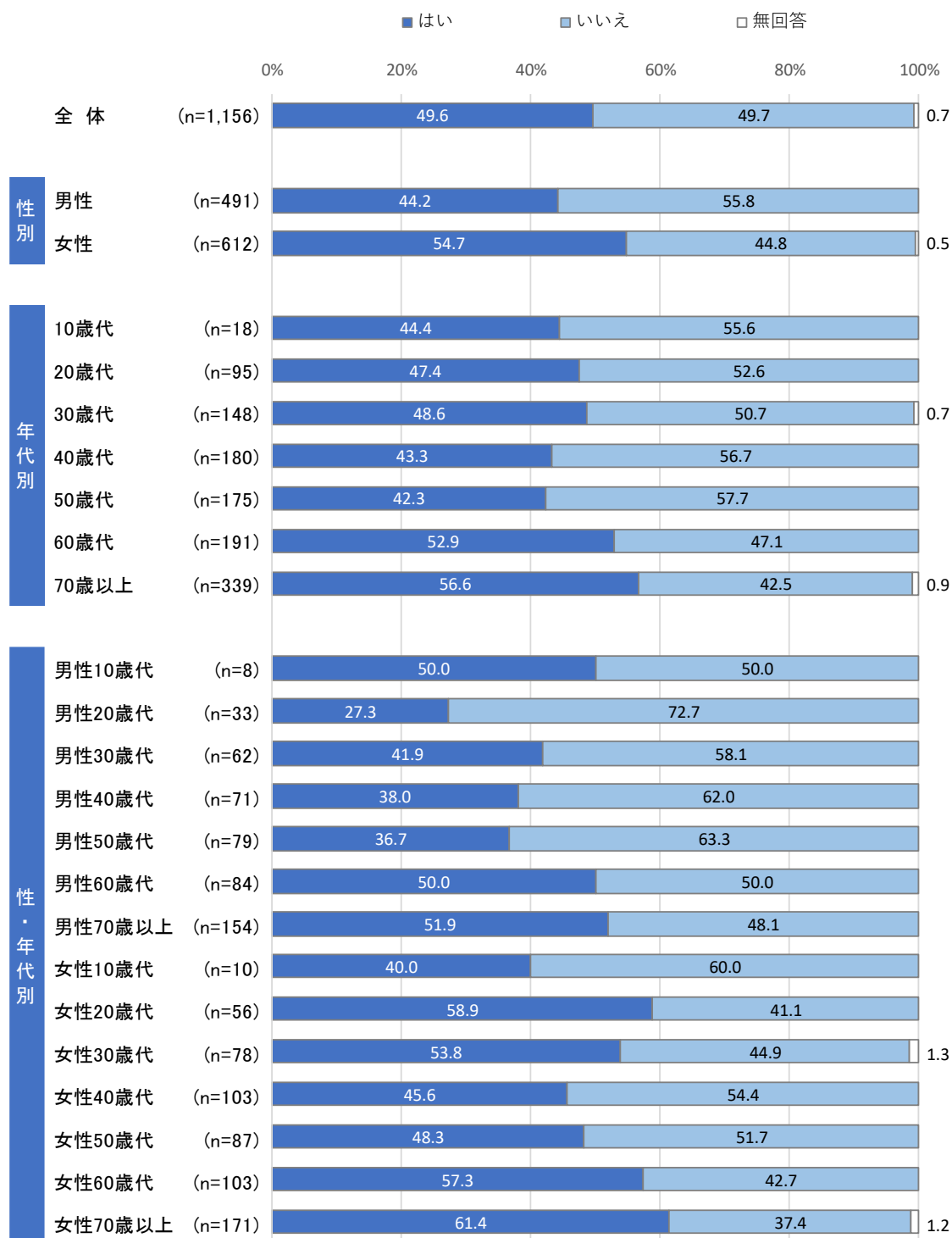
問 14 年に1回以上、歯科の検診を受けていますか。

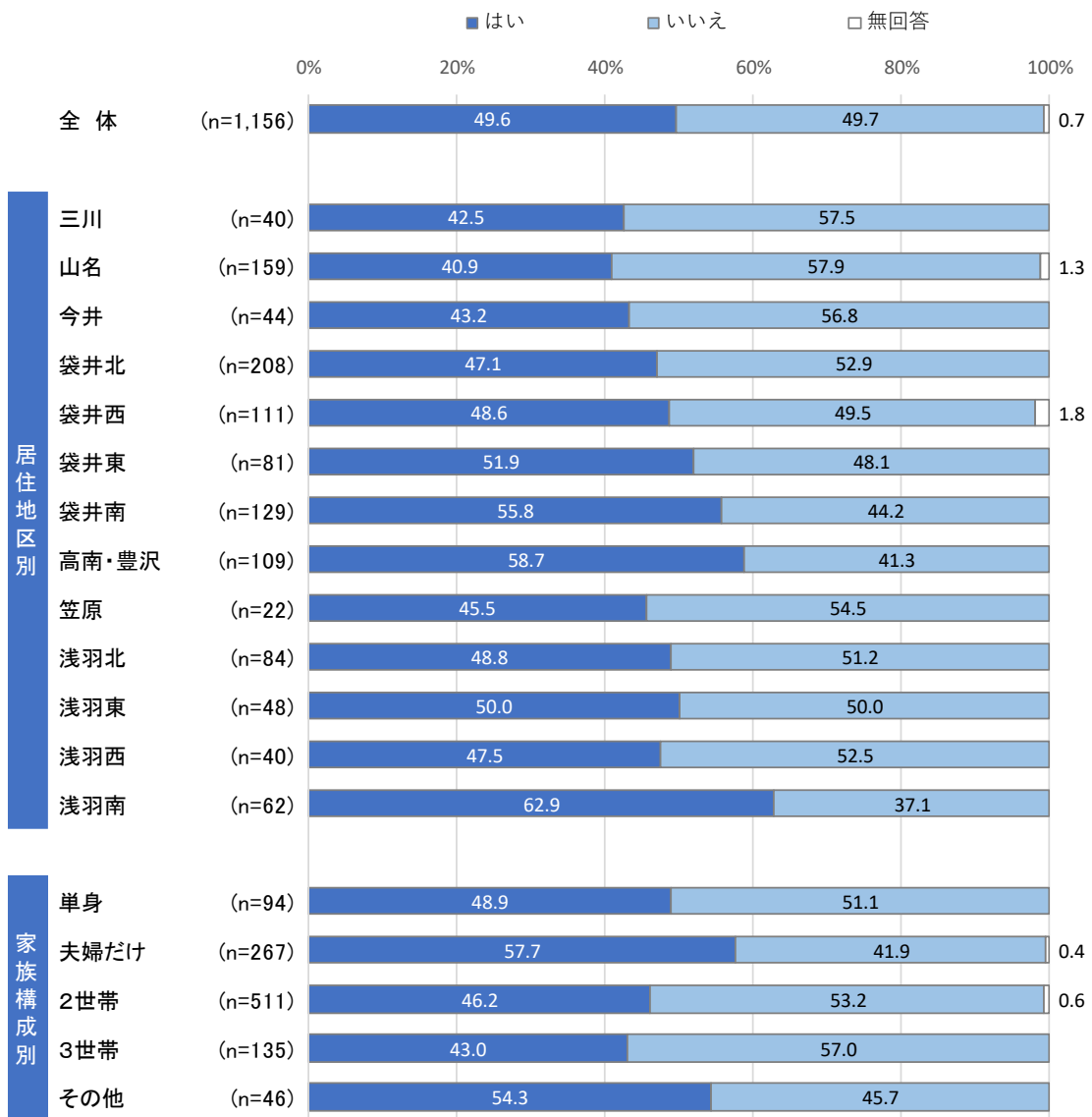
年に1回以上、歯科検診を受けているかについては、「はい」49.6%、「いいえ」49.7%となっています。

性別でみると、女性は「はい」54.7%と全体と比較して多くなっています。

年代別でみると、60歳代以上は「はい」が5割を超えており、全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、各年代で男性より女性は「はい」が多くなっています。男性20歳代は「いいえ」72.7%が他の性年代と比較して最も多くなっています。





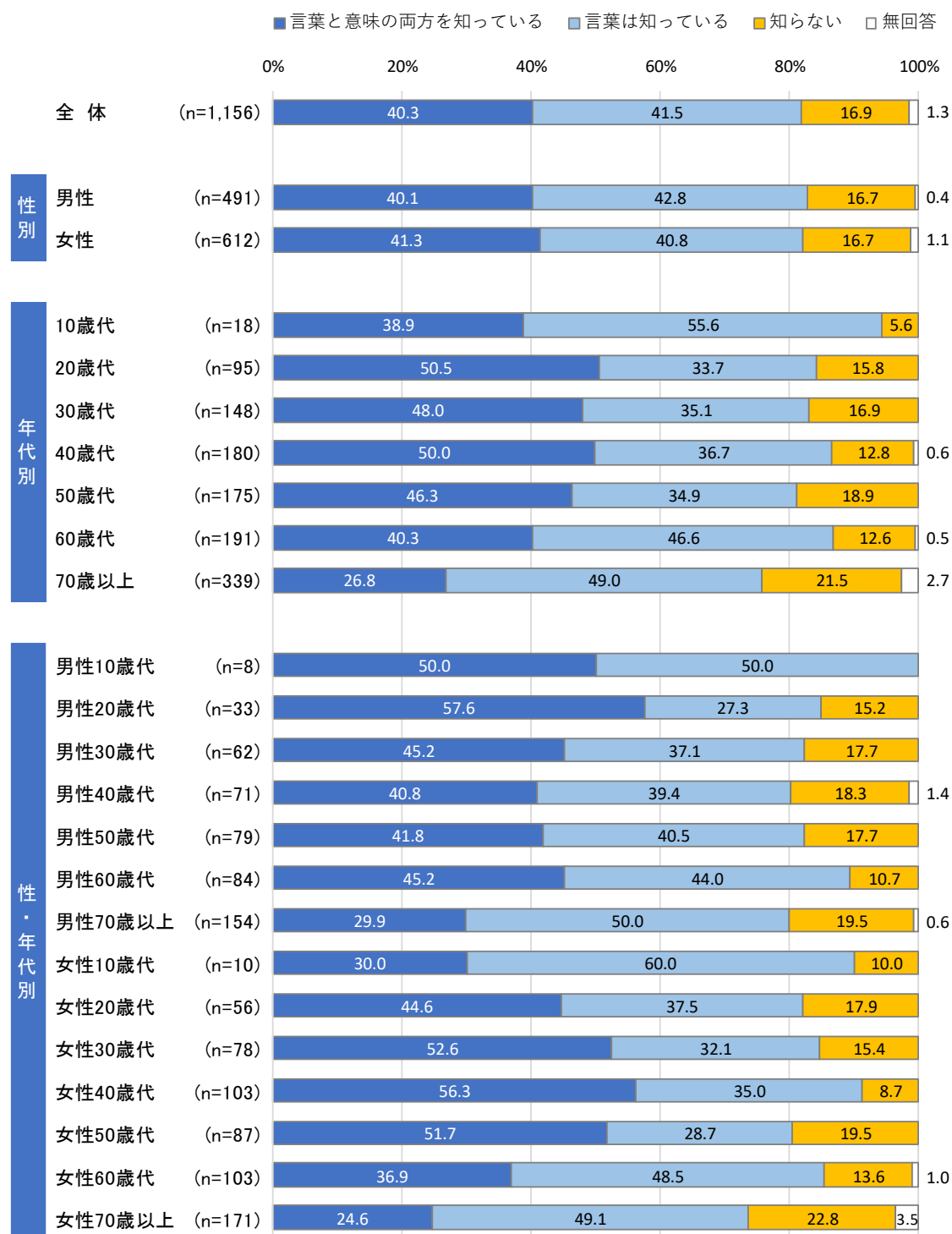
4 性的マイノリティ（LGBTQ など性的少数者）について

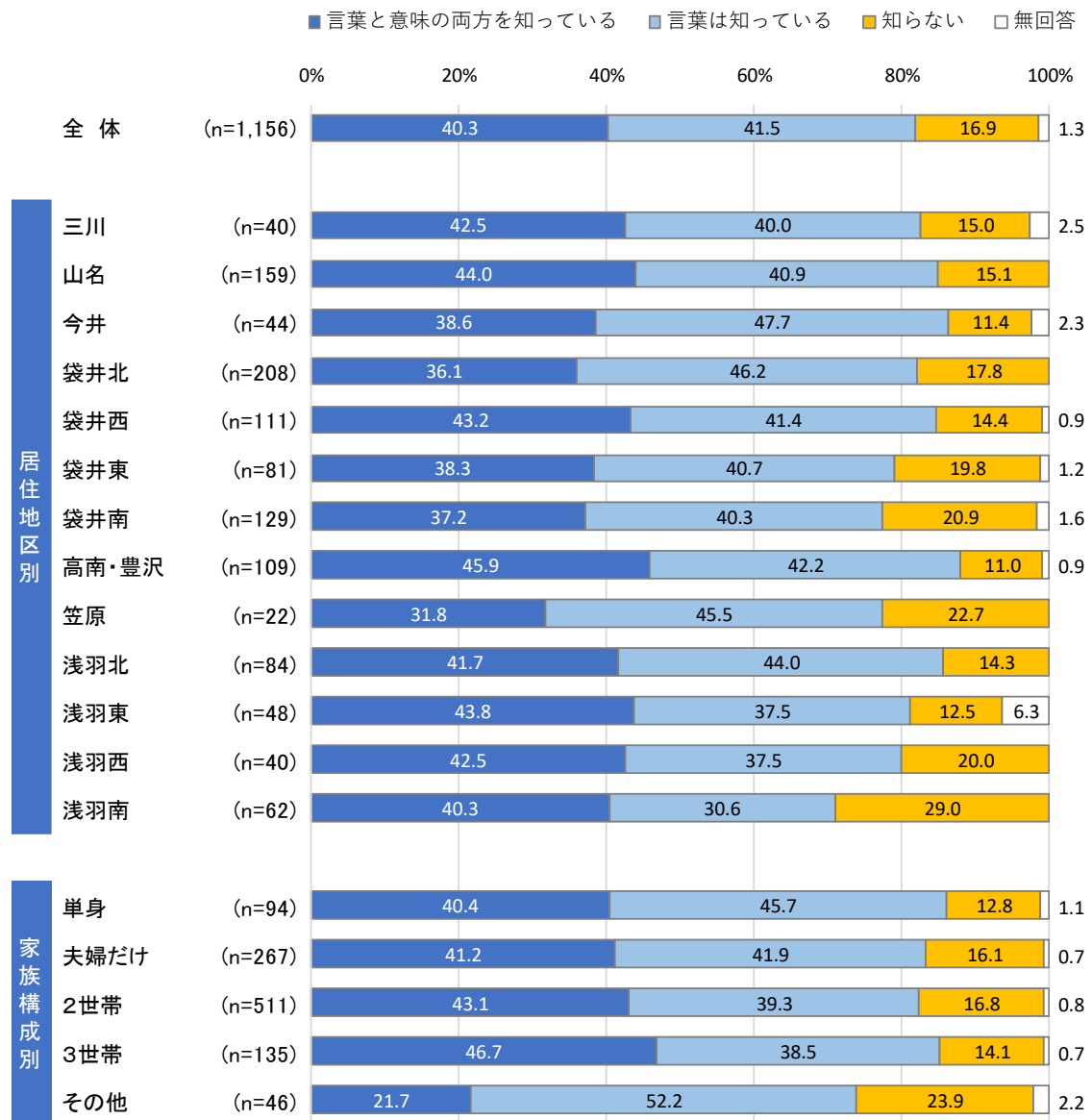
問 15 性的マイノリティについて、どの程度知っていますか。

性的マイノリティについての認知状況については、「言葉は知っている」41.5%が最も多く、以下、「言葉と意味の両方を知っている」40.3%、「知らない」16.9%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「言葉と意味の両方を知っている」が少なくなる傾向にあり、特に 70 歳以上では 3 割未満と少なくなっています。

性・年代別でみると、男性 20 歳代、女性 30 歳代～50 歳代は「言葉と意味の両方を知っている」が他の性・年代と比較して多くなっています。





5 運動習慣について

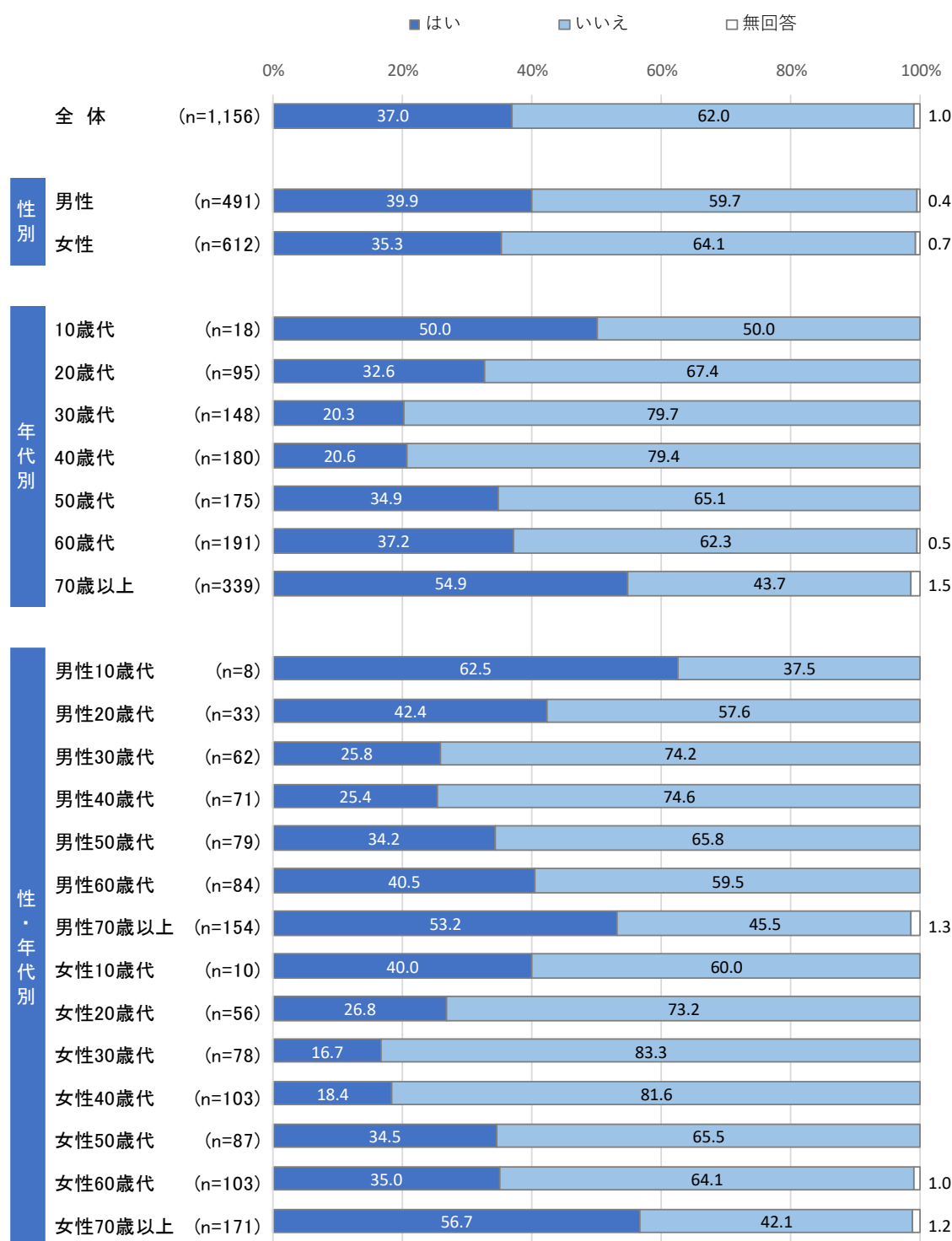
問 16 日常的な運動習慣がありますか。

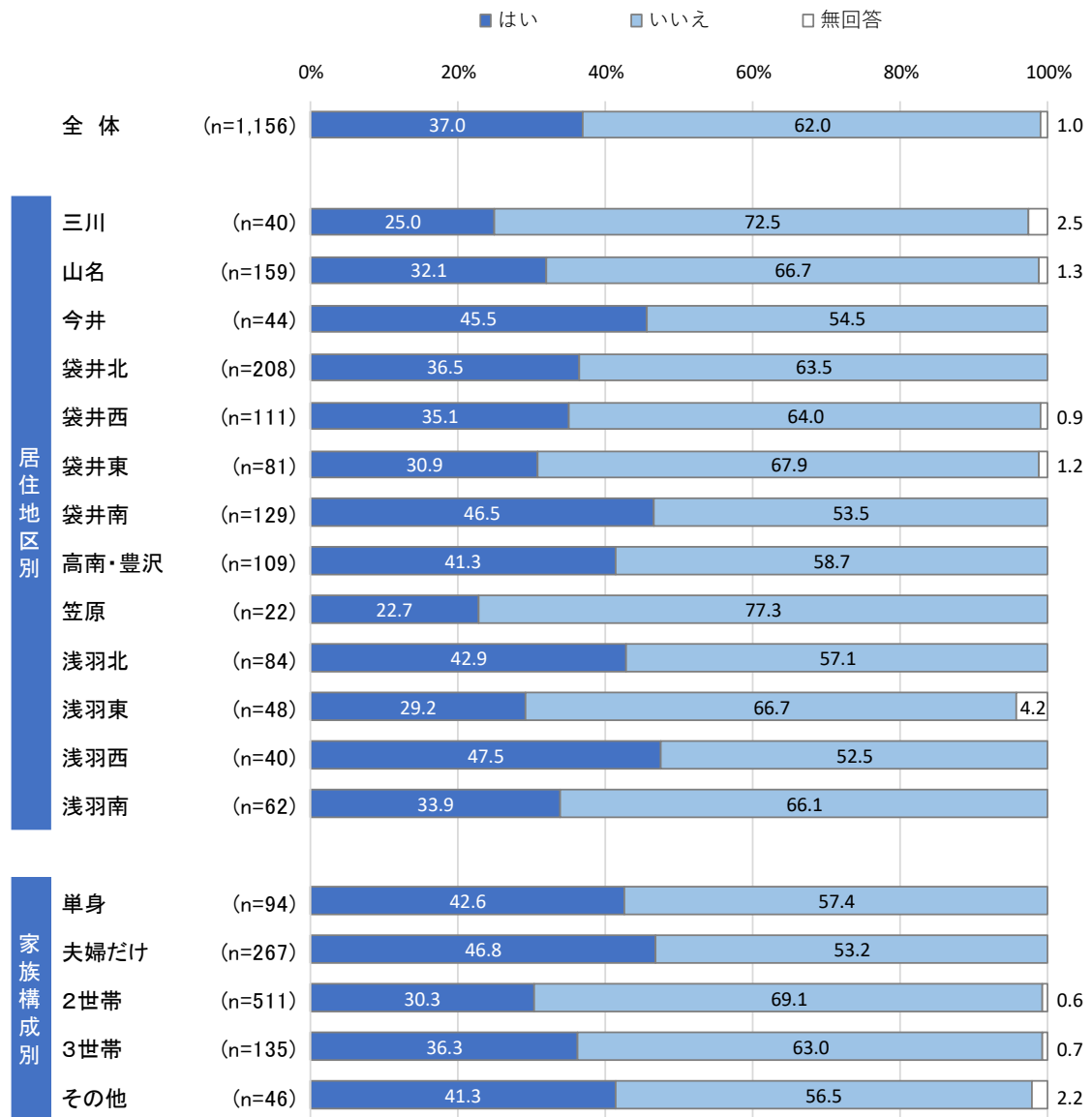
※ 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上実施し、1 年以上継続していること。

日常的な運動習慣の有無については、「いいえ」（ない）62.0%、「はい」（ある）37.0%となっています。

年代別でみると、30 歳代と 40 歳代は「はい」が 2 割と少なく、70 歳以上は「はい」が 5 割超と多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に 30 歳代と 40 歳代は「はい」が他の性・年代と比較して少なくなっています。男女共に 70 歳以上は「はい」が 5 割超と、全体と比較して多くなっています。





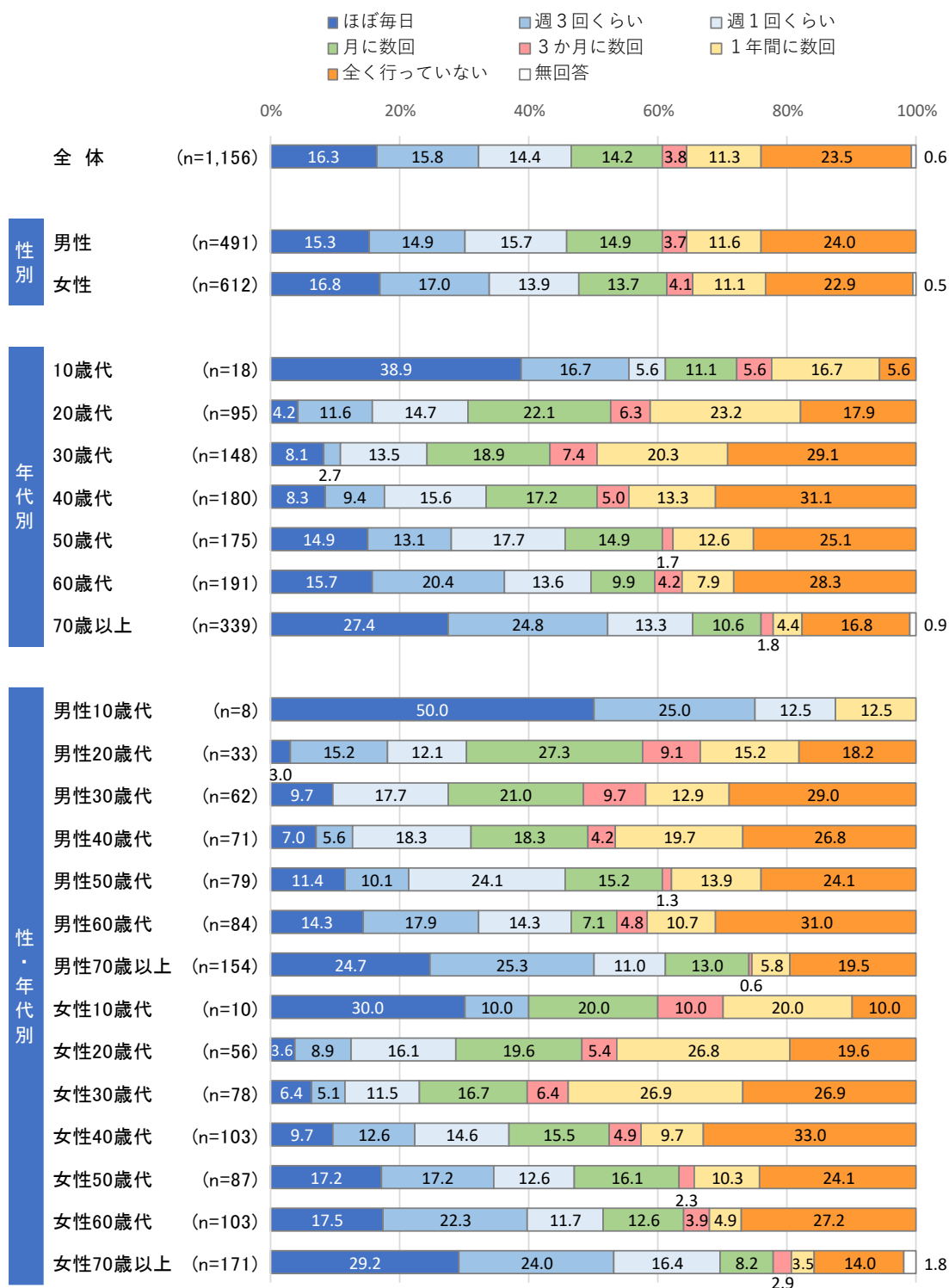
問 17 1年以内にスポーツをどれくらい行いましたか。

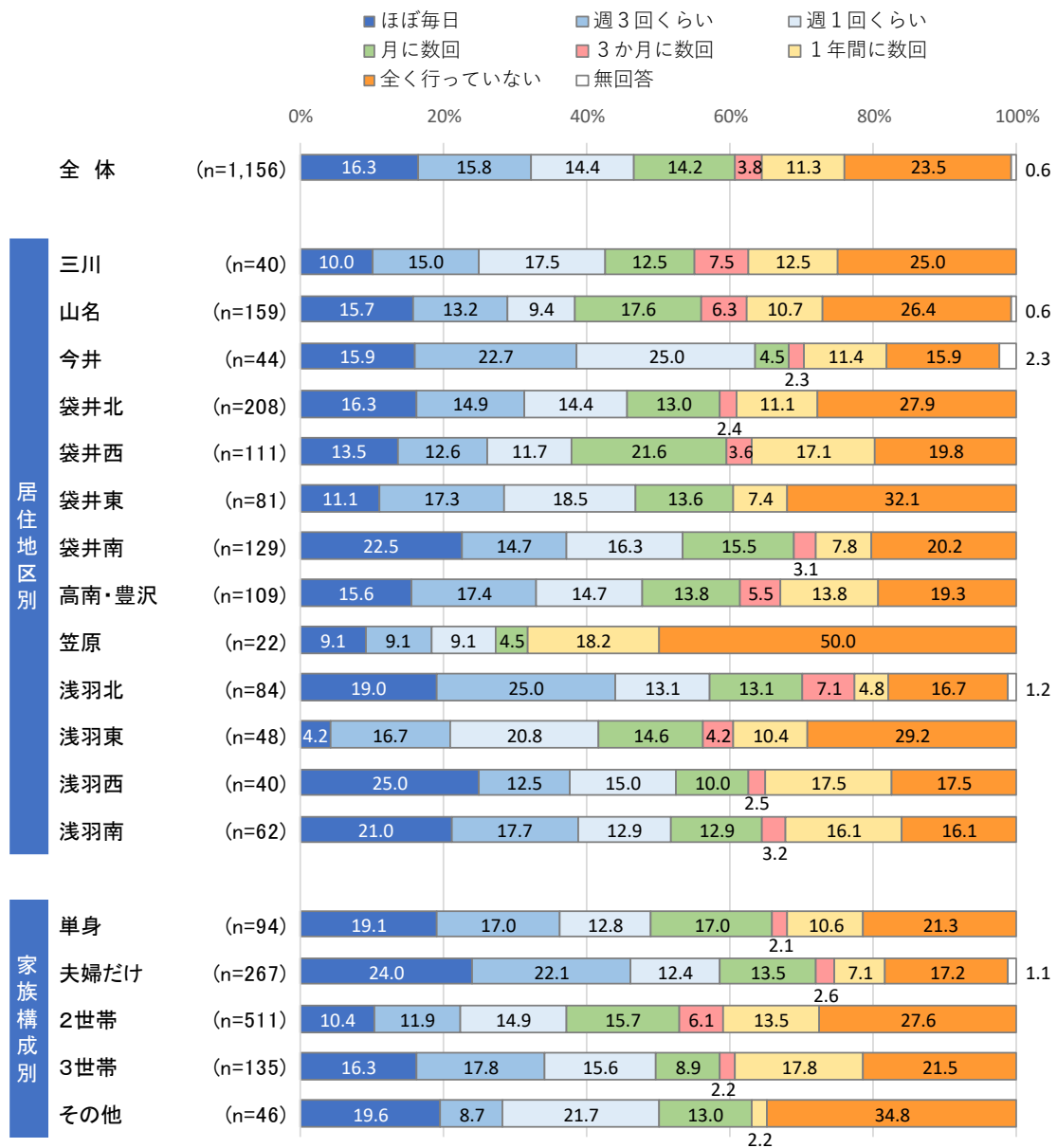
※競技スポーツだけでなく、ウォーキングや体操など個人が自宅で気軽に行う身体活動も含みます。

1年以内の運動頻度については、「全く行っていない」23.5%が最も多く、以下「ほぼ毎日」16.3%、「週3回くらい」15.8%、「週1回くらい」14.4%、「月に数回」14.2%、「1年間に数回」11.3%、「3か月に数回」3.8%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「ほぼ毎日」が多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に70歳以上は「ほぼ毎日」と「週3回くらい」で5割と、運動頻度が高くなっています。一方、男性60歳代と女性40歳代は「全く行っていない」が3割と多くなっています。



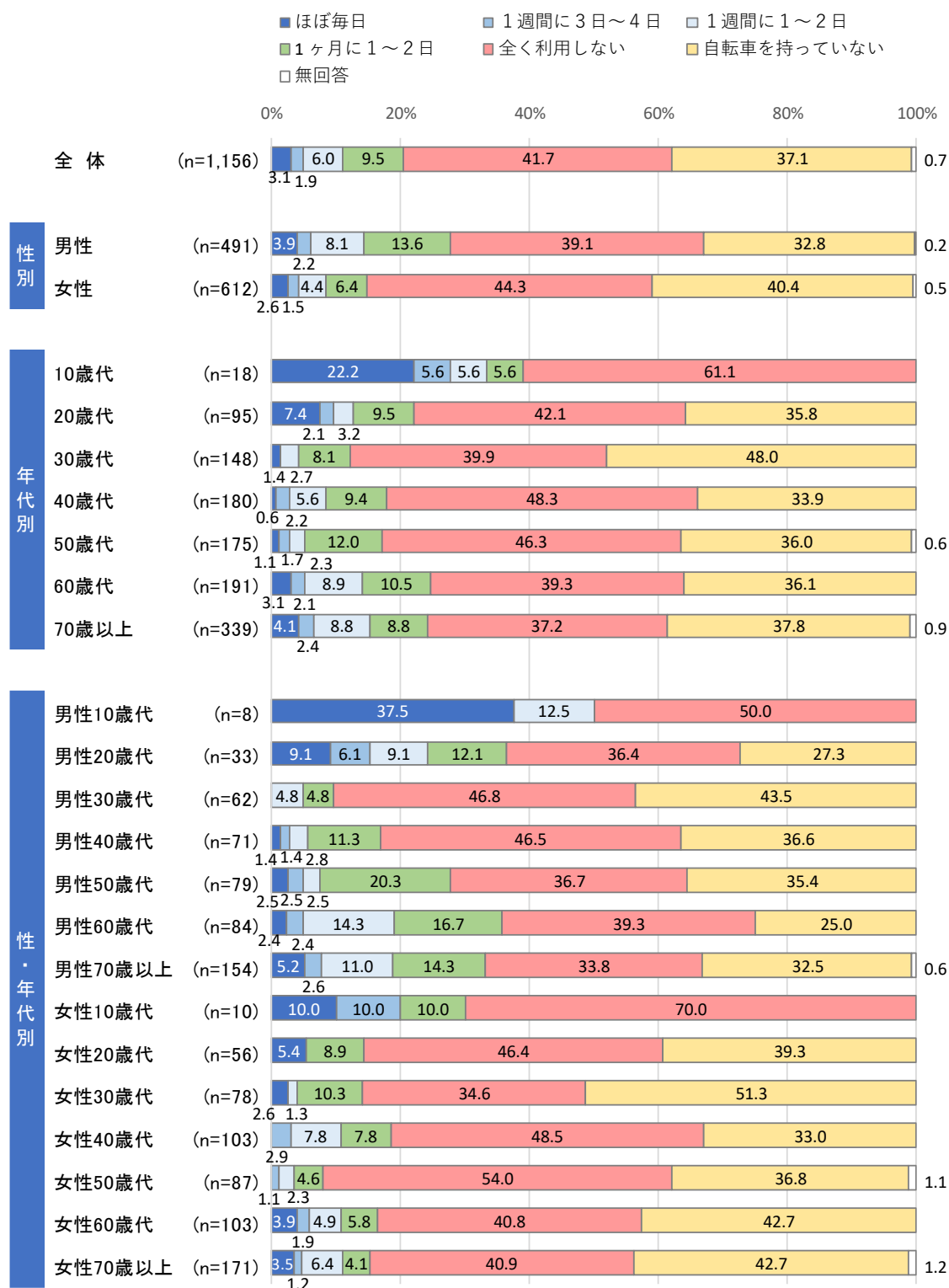


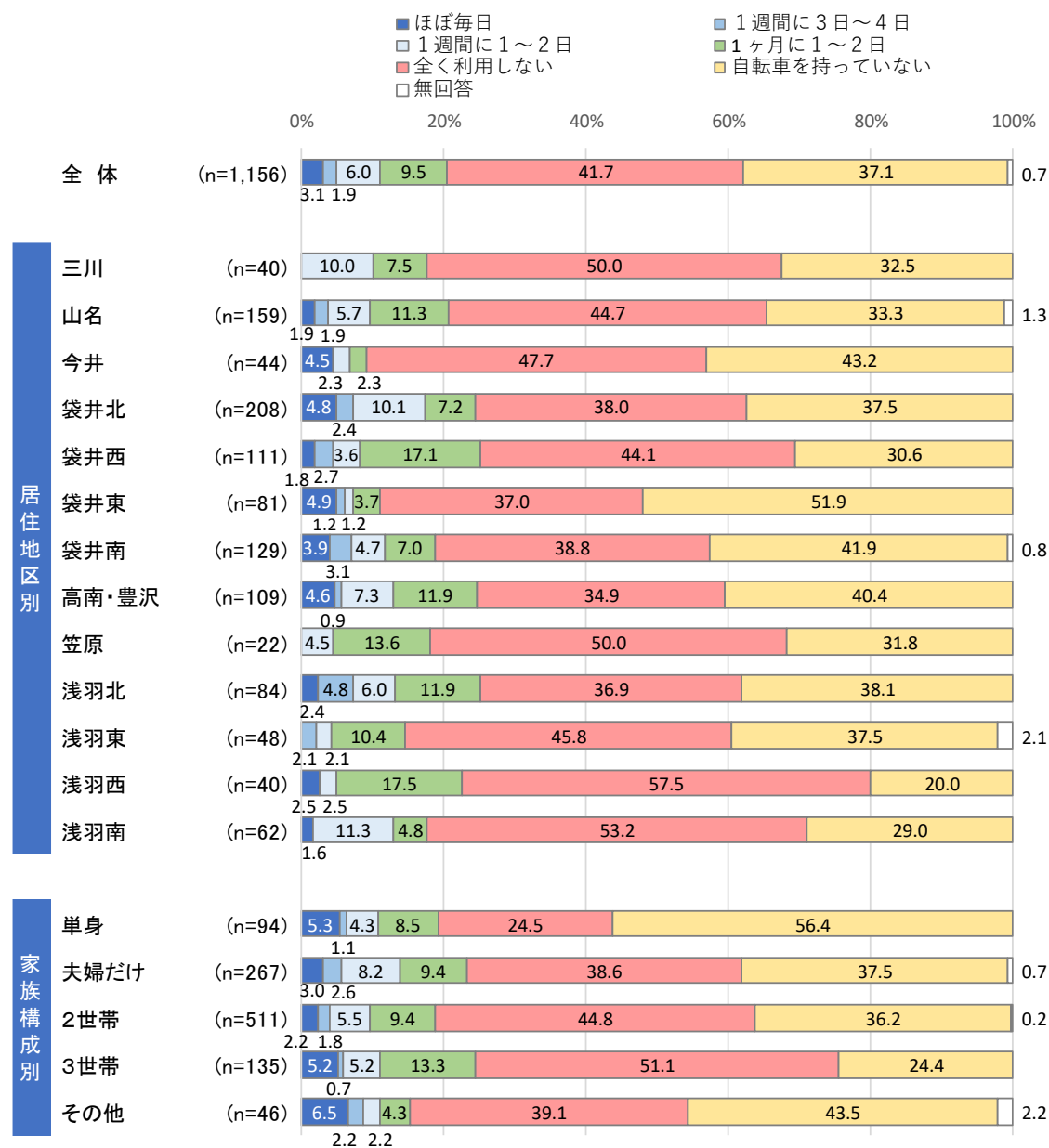
問 18 自転車をどのくらい利用しますか。

自転車の利用頻度については、「全く利用しない」41.7%が最も多く、以下「自転車を持っていない」37.1%、「1ヶ月に1～2日」9.5%、「1週間に1～2日」6.0%、「ほぼ毎日」3.1%、「1週間に3日～4日」1.9%となっています。

年代別でみると、30歳代は「自転車を持っていない」48.0%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性30歳代は「自転車を持っていない」51.3%が全体と比較して多くなっています。





6 防災対策について

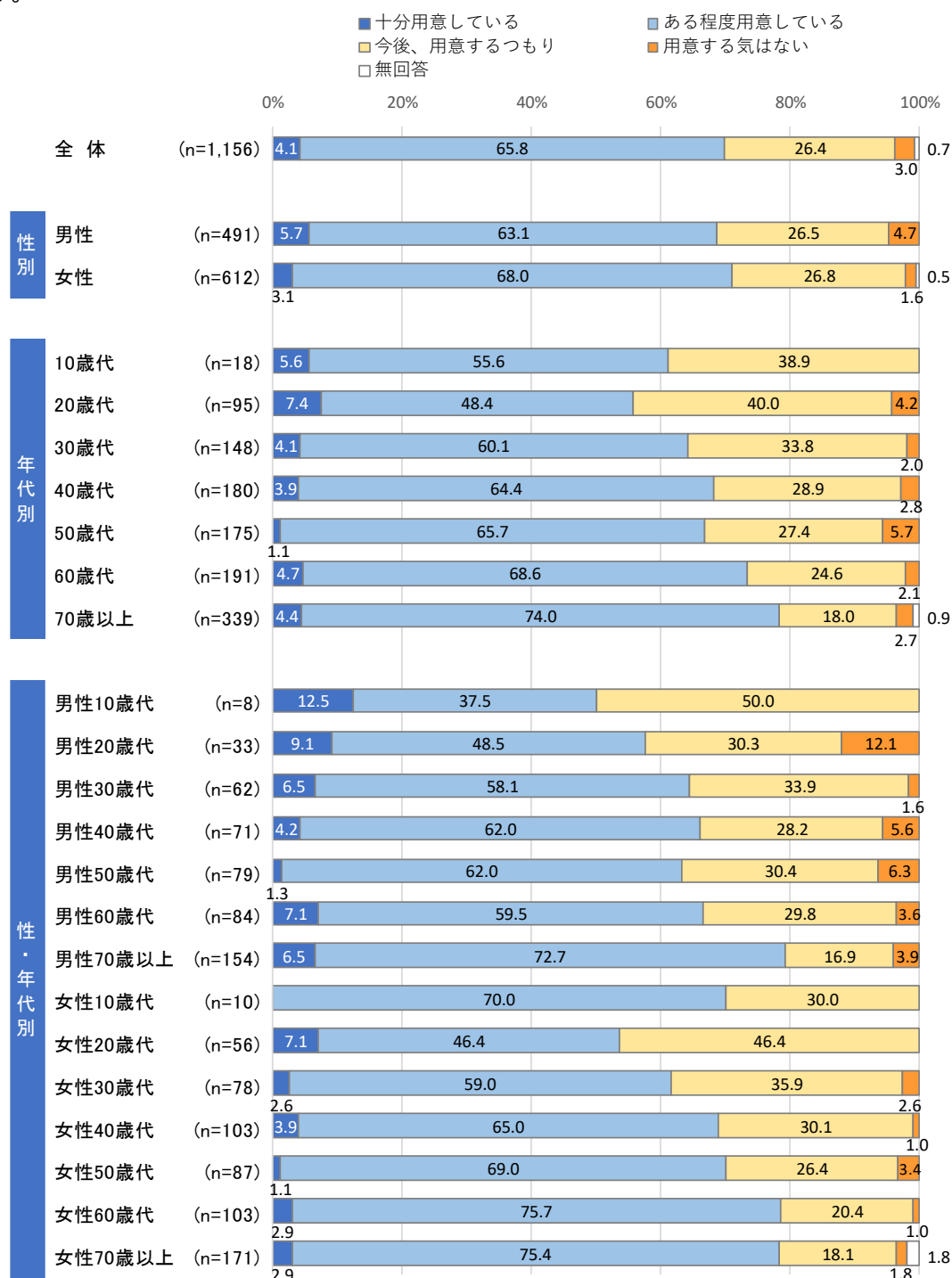
問 19 地震などの災害に備え、家庭で非常持ち出し品を用意していますか。

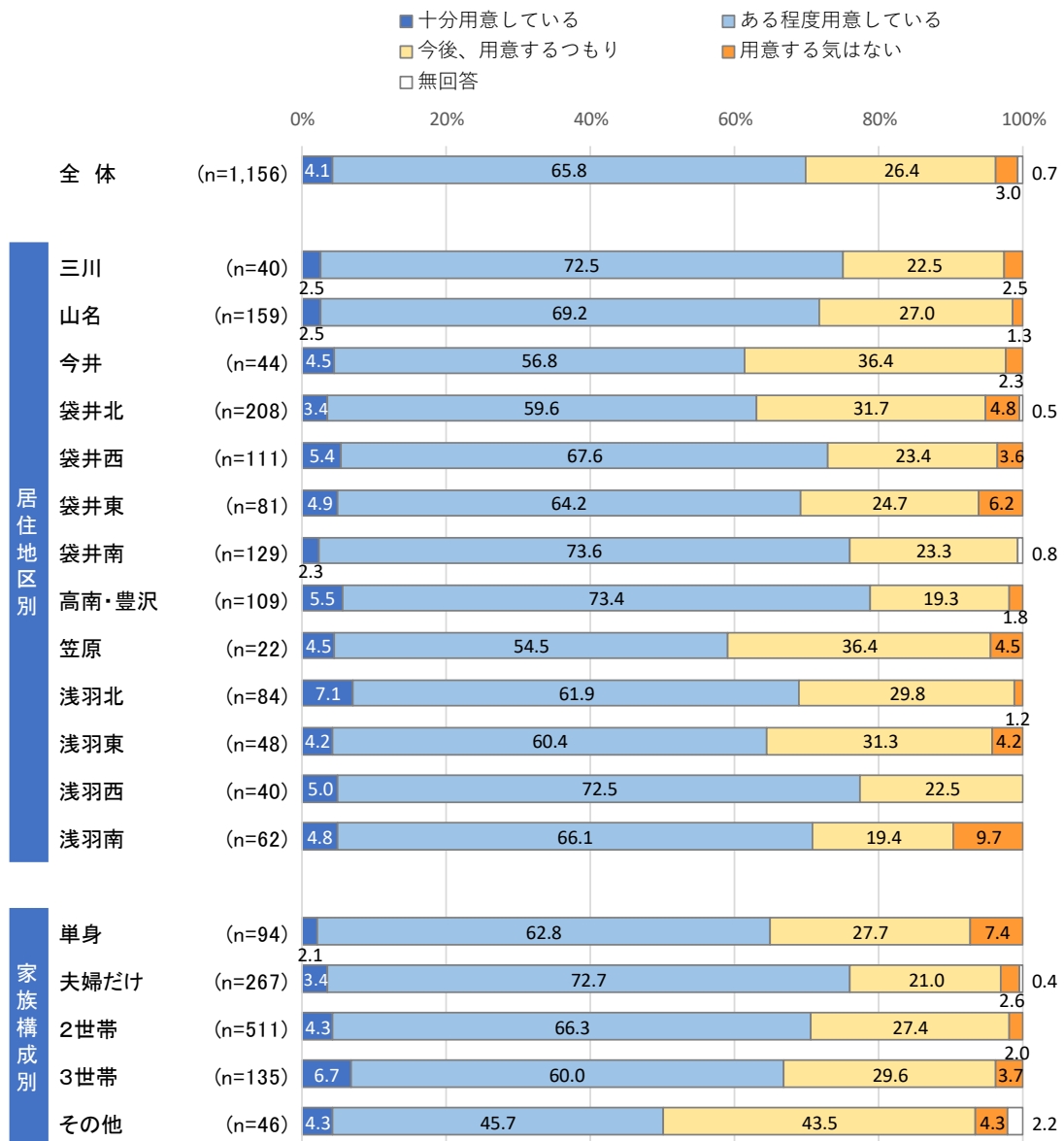
※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、マスク、消毒液、体温計、生活用品など

非常持ち出し品を用意しているかについては、「ある程度用意している」65.8%が最も多く、以下「今後、用意するつもり」26.4%、「十分用意している」4.1%、「用意する気はない」3.0%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「ある程度用意している」が多くなっています。

性・年代別でみると、男性 70 歳以上と女性 60 歳代以上は「ある程度用意している」が全体と比較して多くなっています。



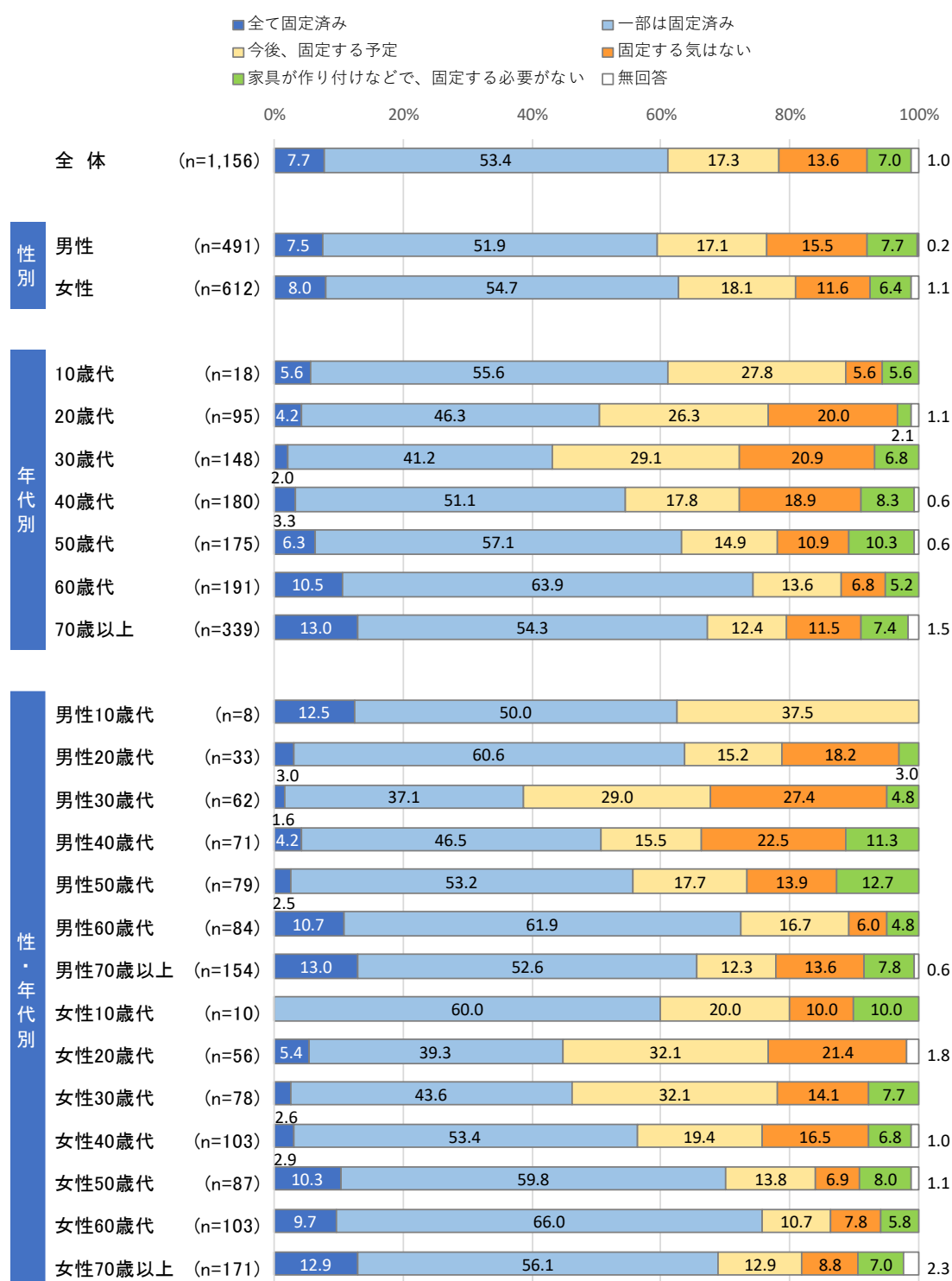


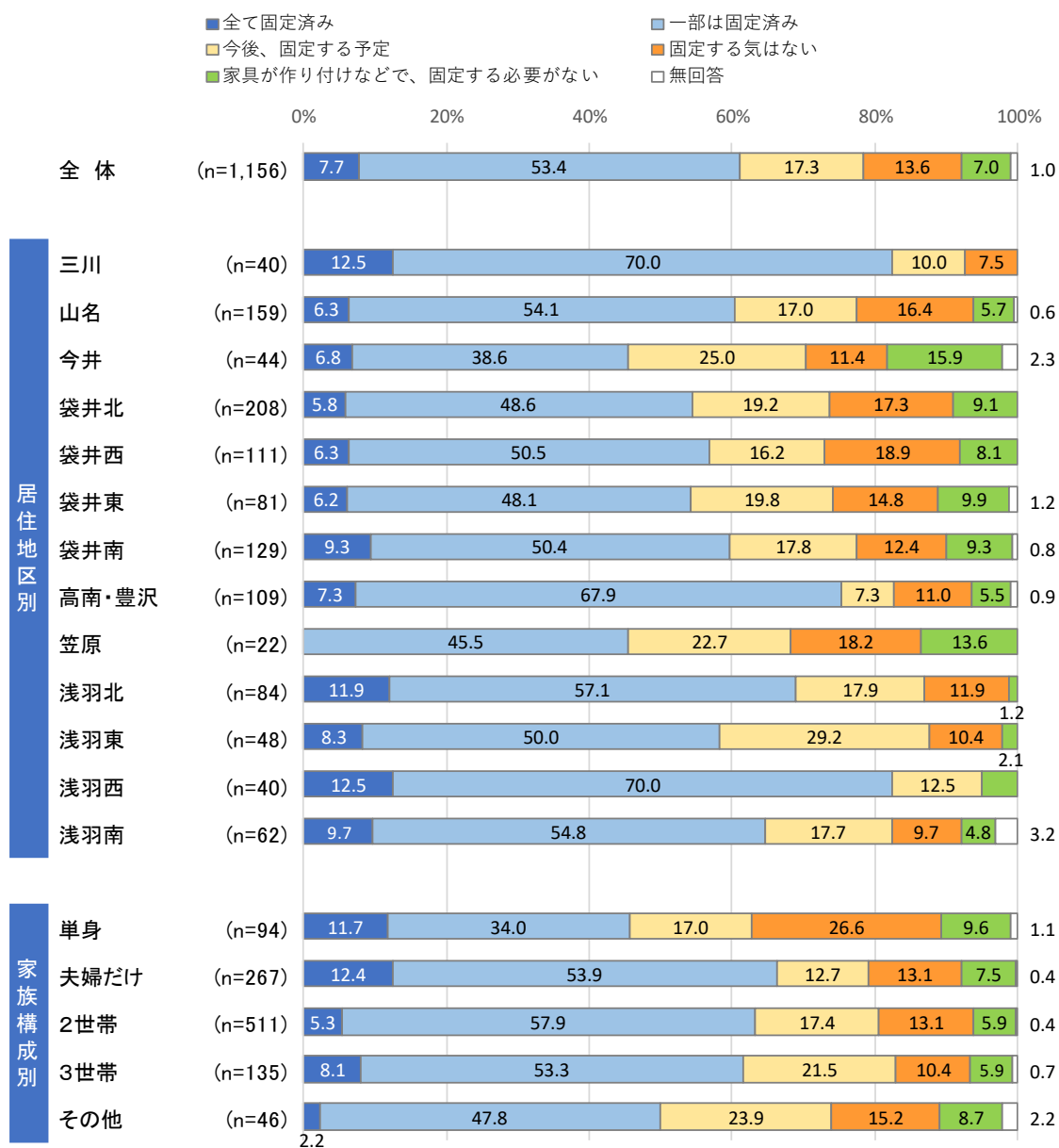
問 20 家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。

地震に備え家具を固定しているかについては、「一部は固定済み」53.4%が最も多く、以下「今後、固定する予定」17.3%、「固定する気はない」13.6%、「全て固定済み」7.7%、「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」7.0%となっています。

年代別でみると、20 歳代～40 歳代は「固定する気はない」が全体と比較して多くなっています。概ね年代が上がるにつれて、家具の固定化が進んでいる傾向があります。

性・年代別でみると、男性 30 歳代は「固定する気はない」27.4%が他の性年代と比較して最も多くなっています。





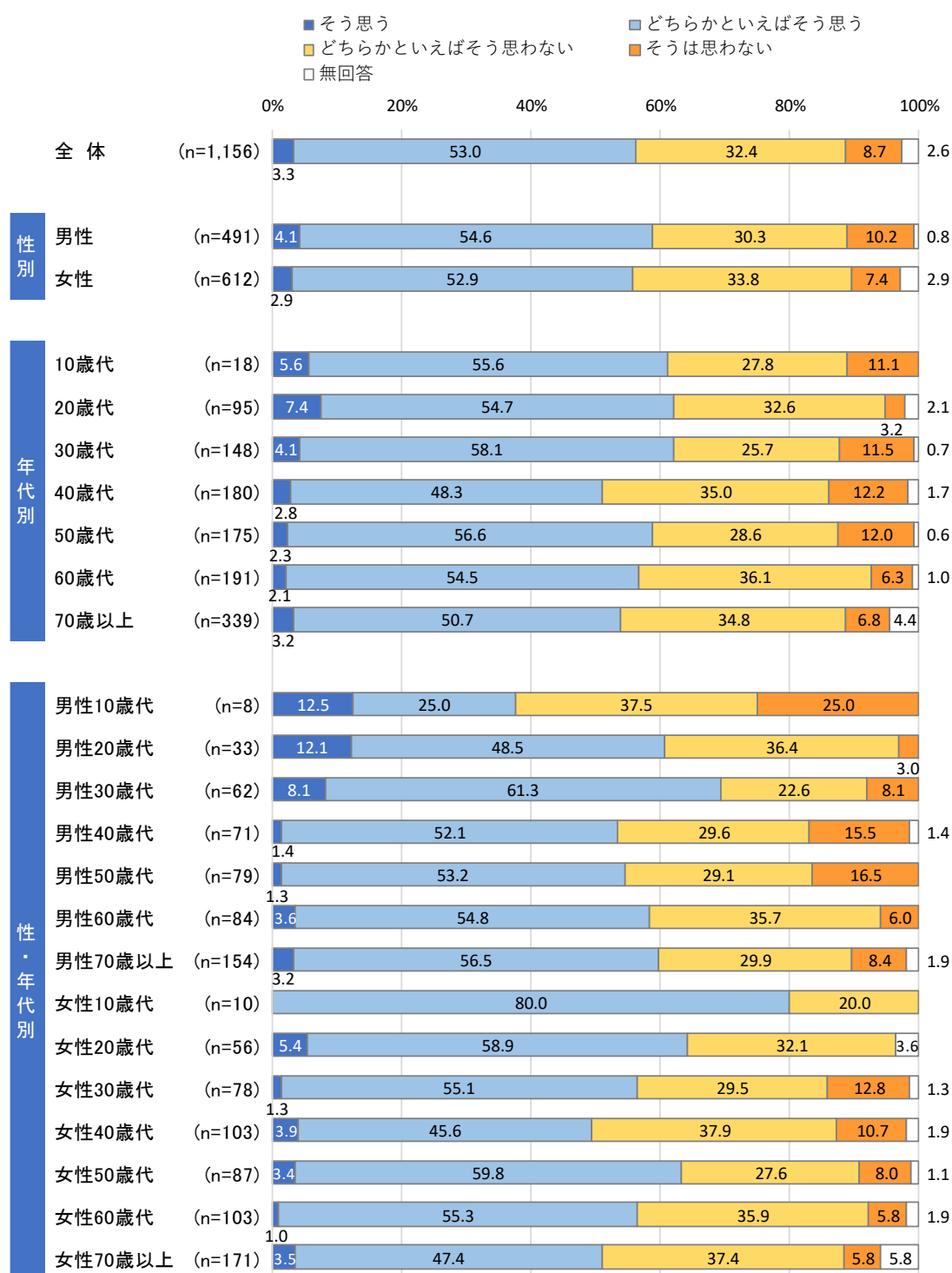
7 人権・男女共同参画について

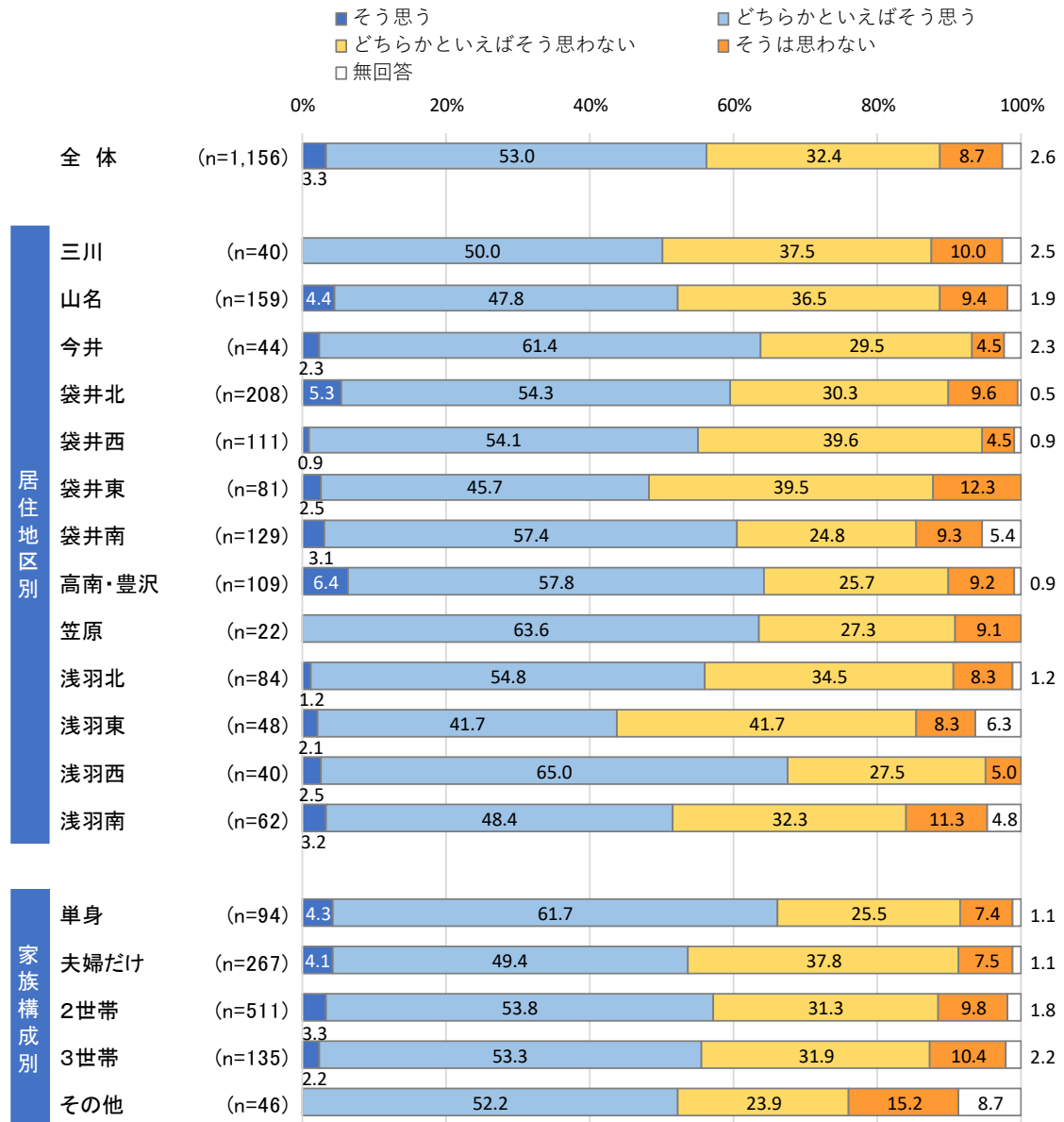
問 21 袋井市は市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思いますか。

市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思うかについては、「どちらかといえばそう思う」53.0%が最も多く、以下「どちらかといえばそう思わない」32.4%、「そうは思わない」8.7%、「そう思う」3.3%となっています。

年代別でみると、30 歳代～50 歳代は「そうは思わない」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、各年代で女性より男性の方が「そうは思わない」の割合が多くなっています。男性 30 歳代以下は「そう思う」が多めとなっています。



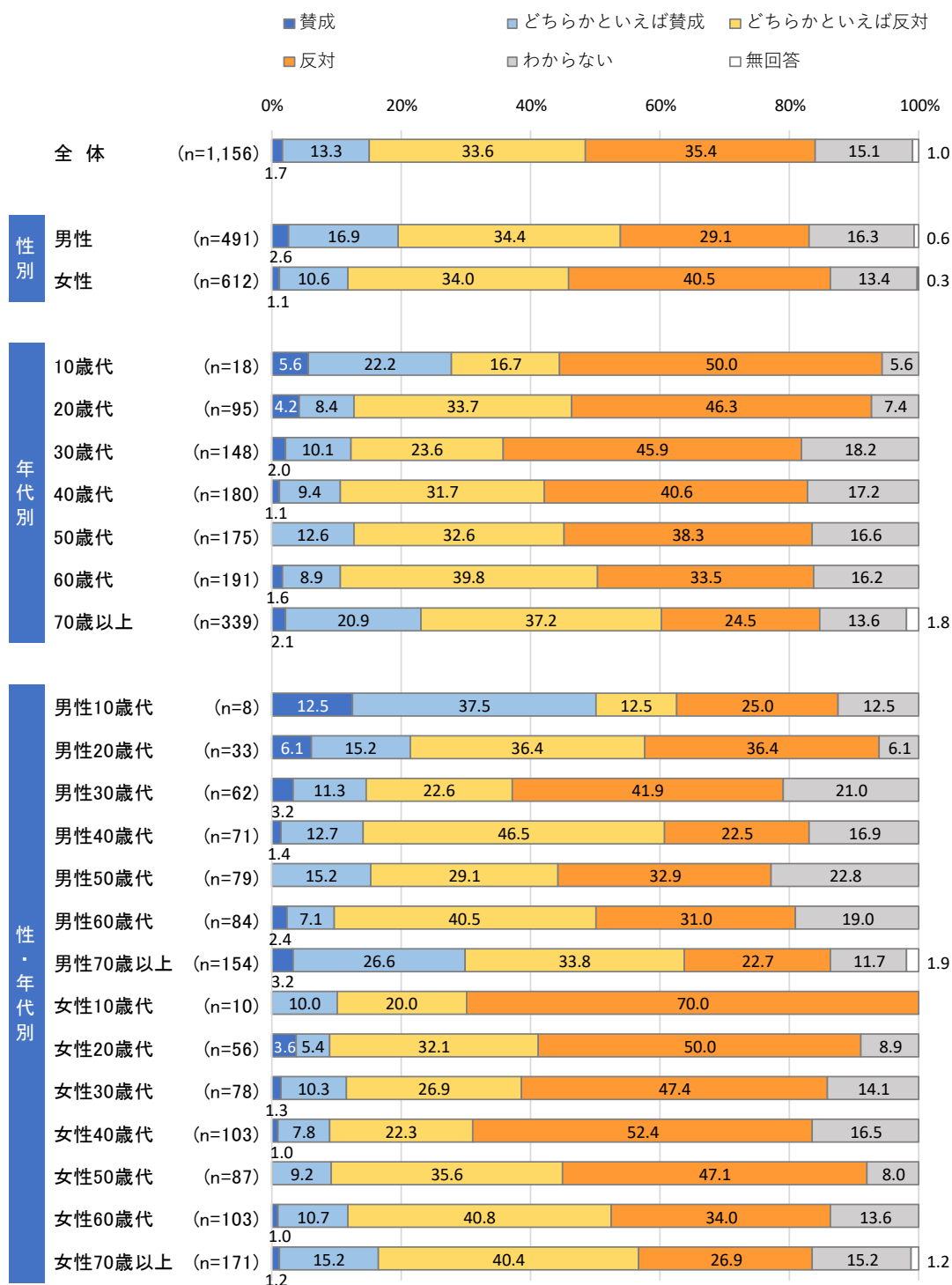


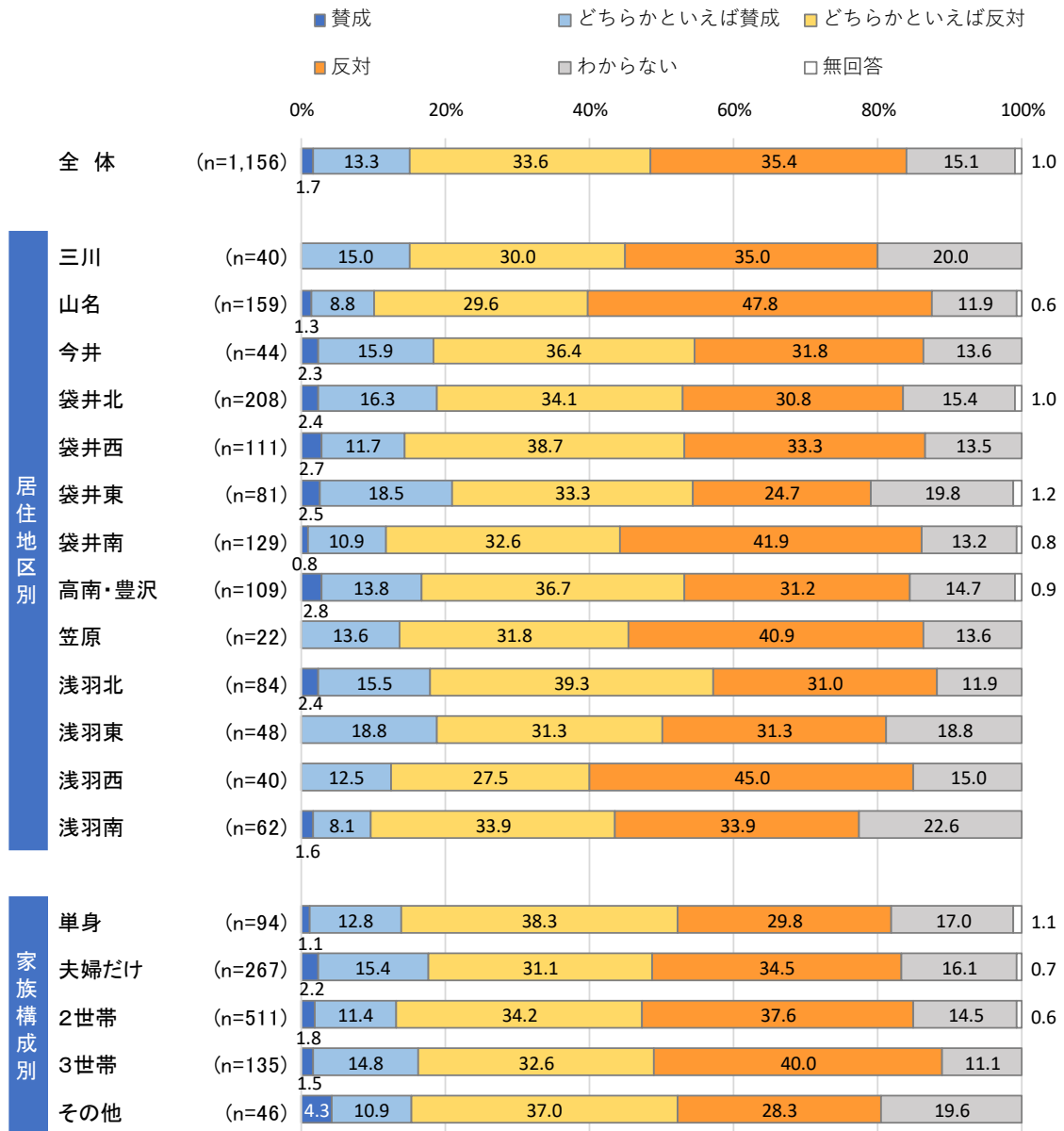
問 22 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女の役割を固定的に考えることについて、どのようにお考えですか。

男女の役割を固定的に考えることについては、「反対」35.4%が最も多く、以下「どちらかといえば反対」33.6%、「わからない」15.1%、「どちらかといえば賛成」13.3%、「賛成」1.7%となっています。

年代別でみると、40歳代以下は「反対」が4割超と、全体と比較して多くなっています。70歳代以上は「どちらかといえば賛成」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性70歳以上は「どちらかといえば賛成」が全体と比較して多くなっています。女性50歳代以下は「反対」が5割前後と、全体と比較して多くなっています。





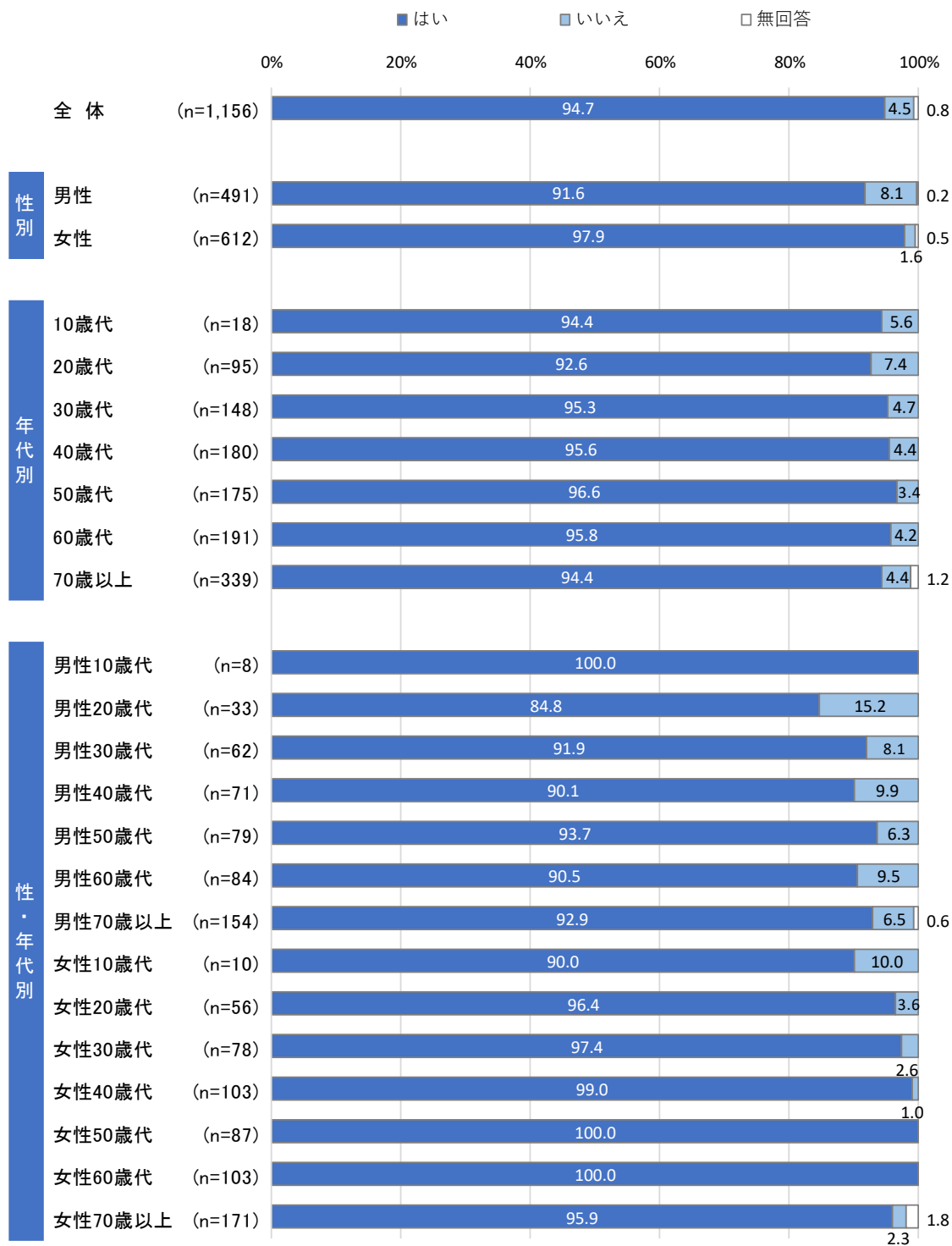
8 環境意識について

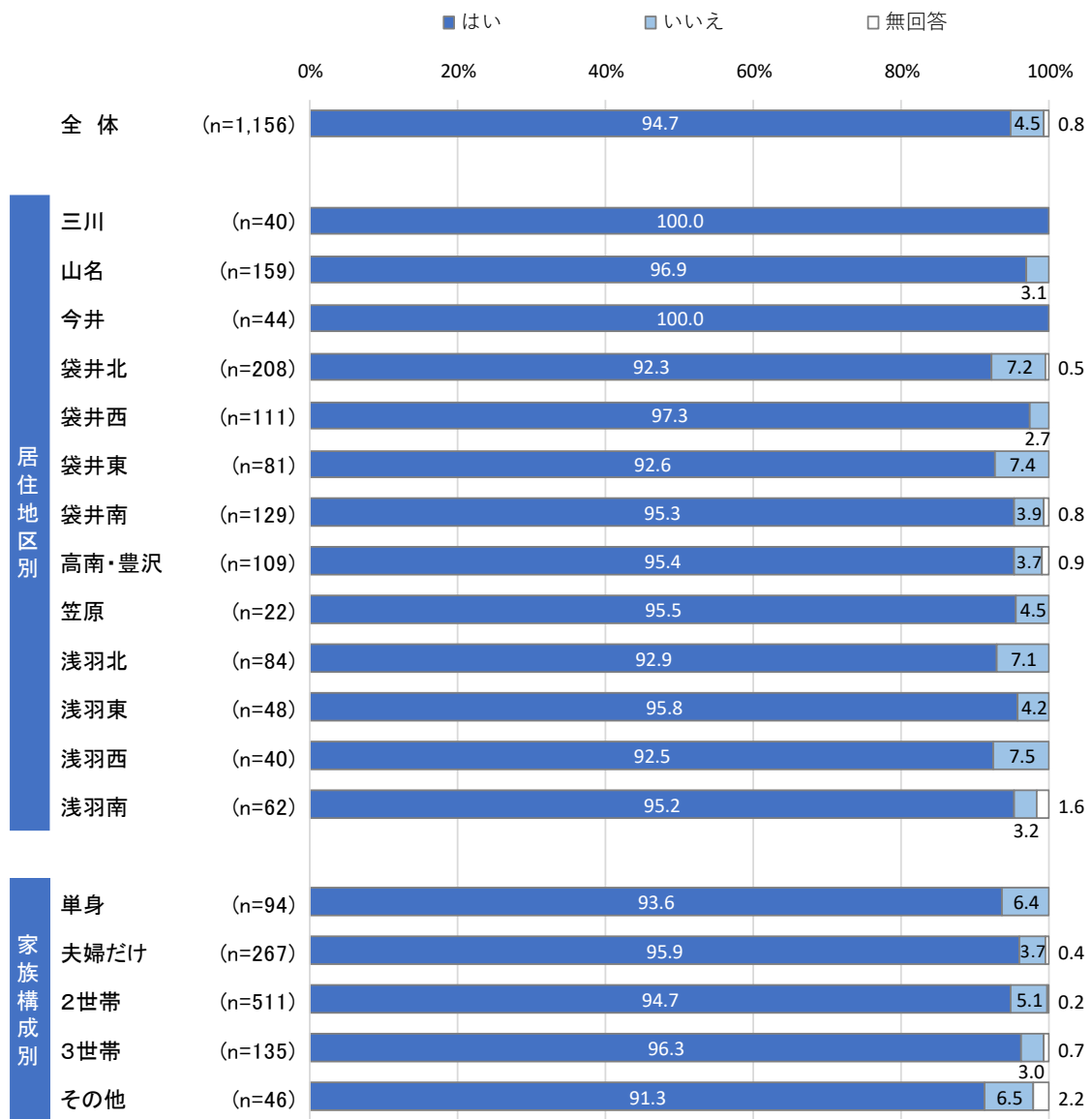
問 23 環境に配慮した取り組みを行っていますか。

※マイバック持参、水筒の利用、太陽光発電設備設置、ごみの分別、環境美化運動への参加など

環境に配慮した取り組みを行っているかについては、「はい」94.7%、「いいえ」4.5%となっています。

性・年代別でみると、女性 50 歳代と女性 60 歳代は「はい」100.0%となっています。男性 20 歳代は「いいえ」15.2%と他の性年代と比較して最も多くなっています。



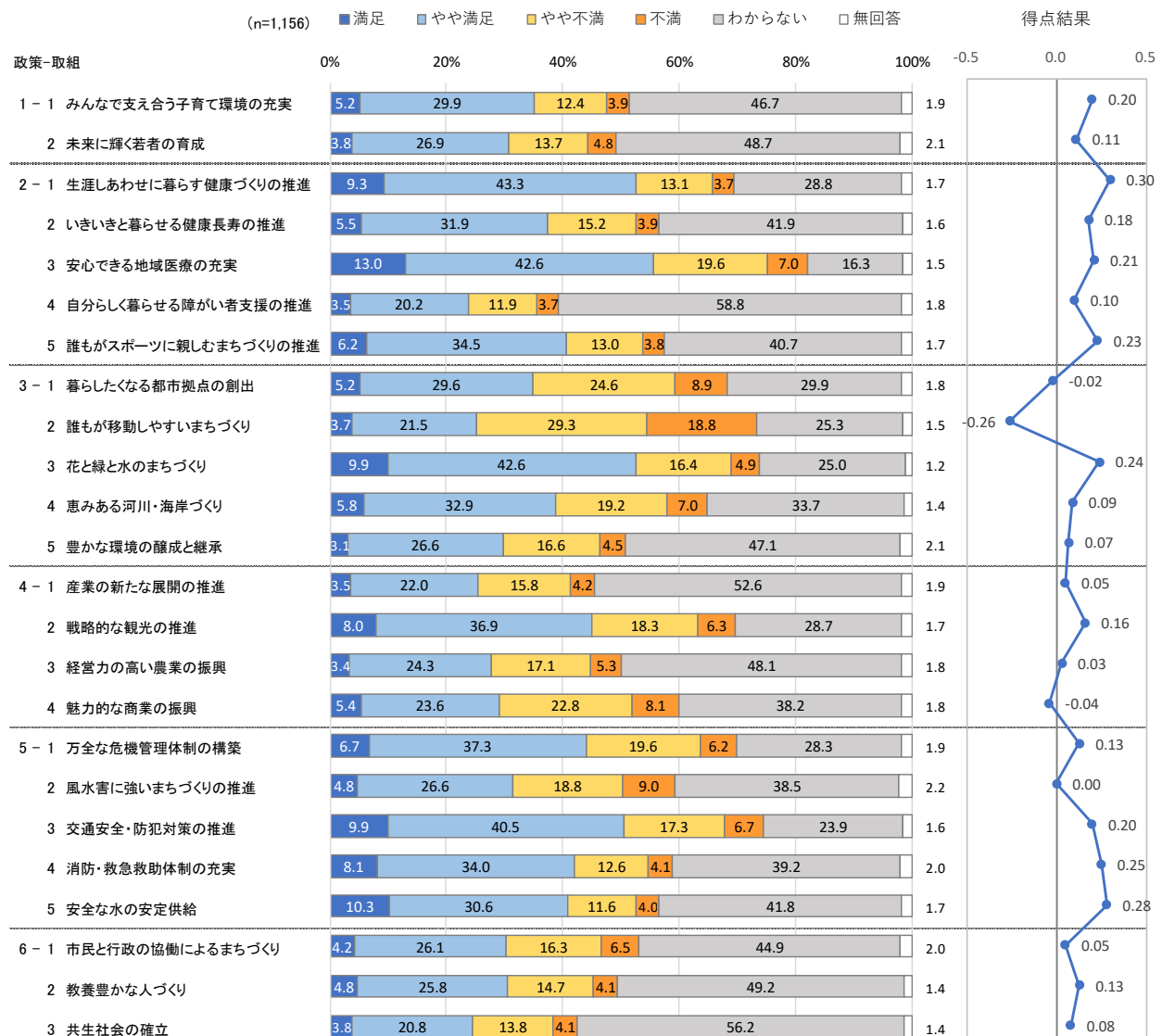


9 袋井市のまちづくりについて

問 24 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策24の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度と重要度）について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

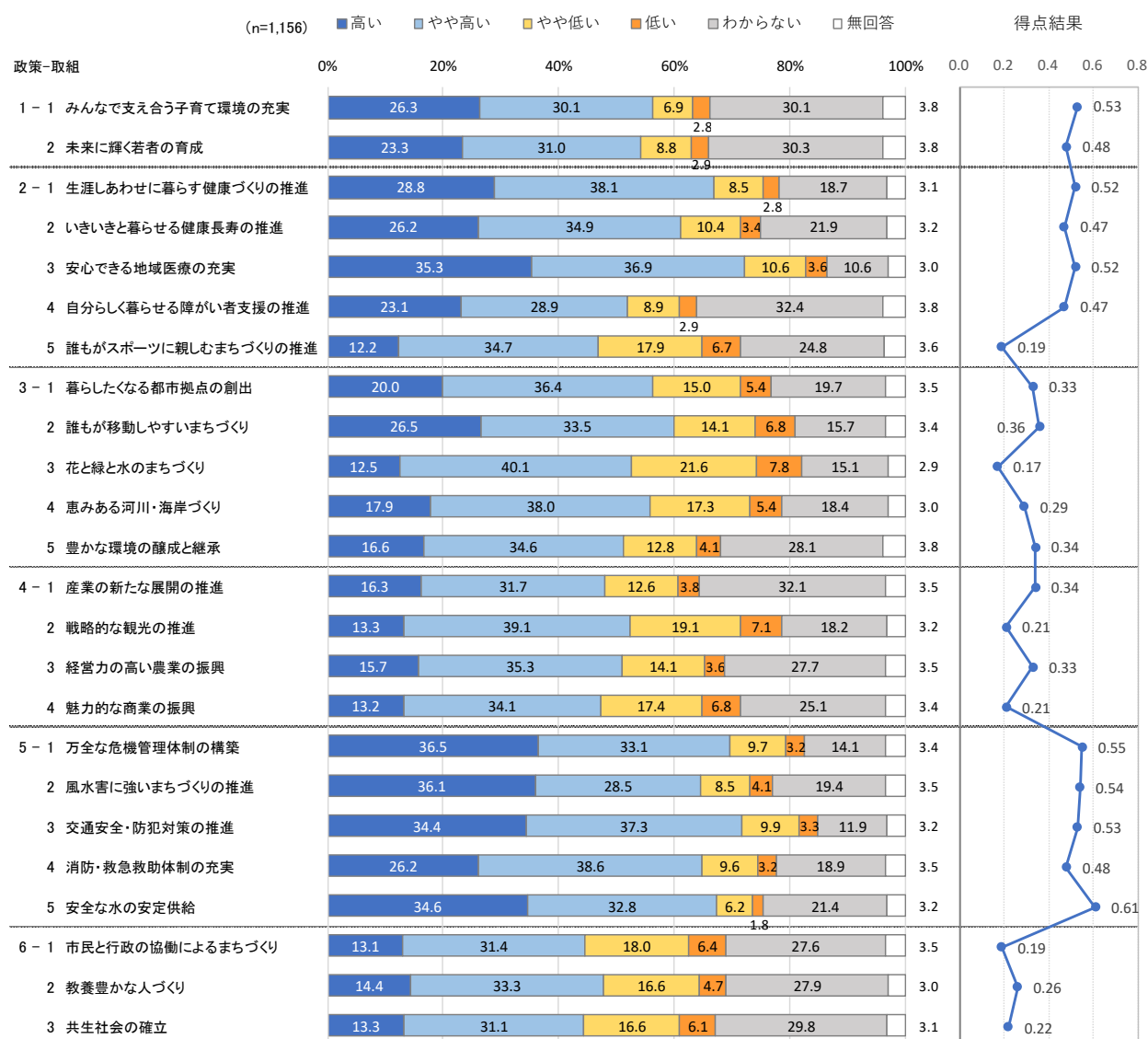
<満足度>

2-1『生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進』、2-3『安心できる地域医療の充実』、3-3『花と緑と水のまちづくり』、5-3『交通安全・防犯対策の推進』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、5割を超えています。また、3-2『誰もが移動しやすいまちづくり』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、4割を超えています。



＜重要度＞

2-3『安心できる地域医療の充実』、5-3『交通安全・防犯対策の推進』で、「高い」と「やや高い」をあわせた“高い”の割合が高く、7割を超えています。また、5-1『万全な危機管理体制の構築』、5-2『風水害に強いまちづくりの推進』で、「高い」の割合が4割近くと高くなっています。一方、3-3『花と緑と水のまちづくり』で、「やや低い」と「低い」をあわせた“低い”の割合が高く、3割近くとなっています。

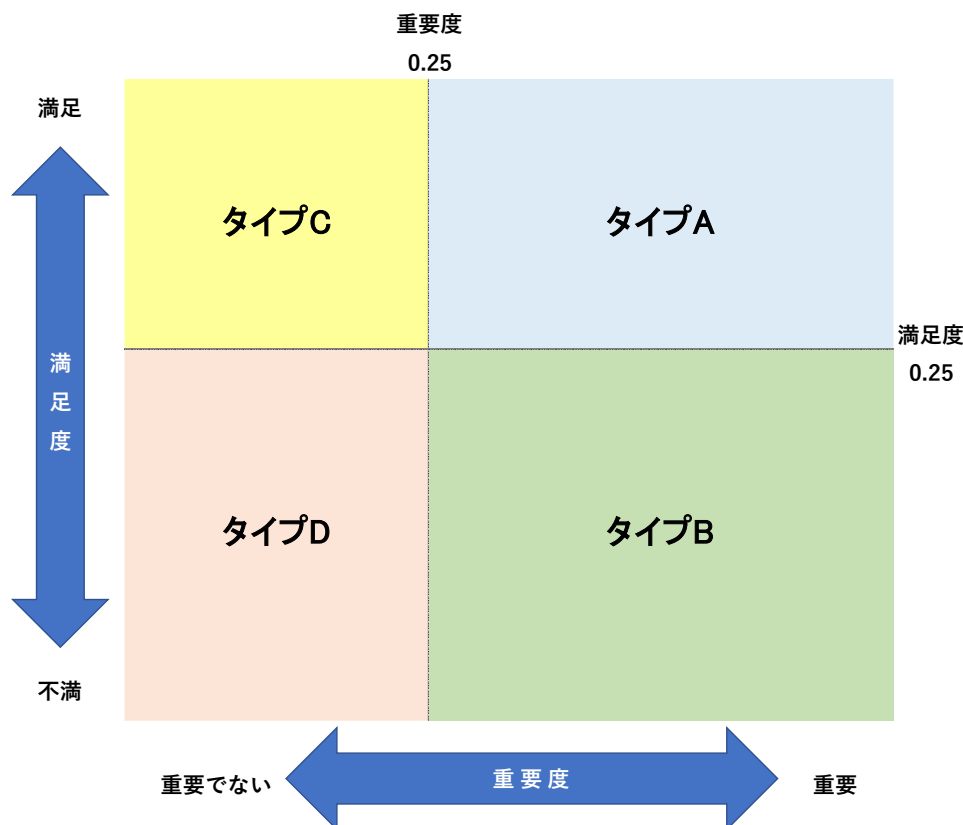


袋井市のまちづくりに対する満足度・重要度の散布図

散布図の右上には、重要度が高く、かつ満足度も高い項目が位置し、今後も維持していく項目となっています。
 散布図の右下には、重要だが不満な項目が位置し要改善項目となっています。

※ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、常に改善意識を持ち、それぞれの取組を進めて行くため、絶対評価の中間値（0.00）よりも高い 0.25 に設定し、4 つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性について分析しました。



タイプ A

継続推進（重要度：0.25 以上 満足度：0.25 以上）

重要性の認識も取組に対する満足度もともに高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望めます。

タイプ B

重点課題（重要度：0.25 以上 満足度：0.25 未満）

重要性の認識は高いが、取組に対する満足度は低く、他区分の取組に優先した重点的な対応が望めます。

タイプ C

成果検証（重要度：0.25 未満 満足度：0.25 以上）

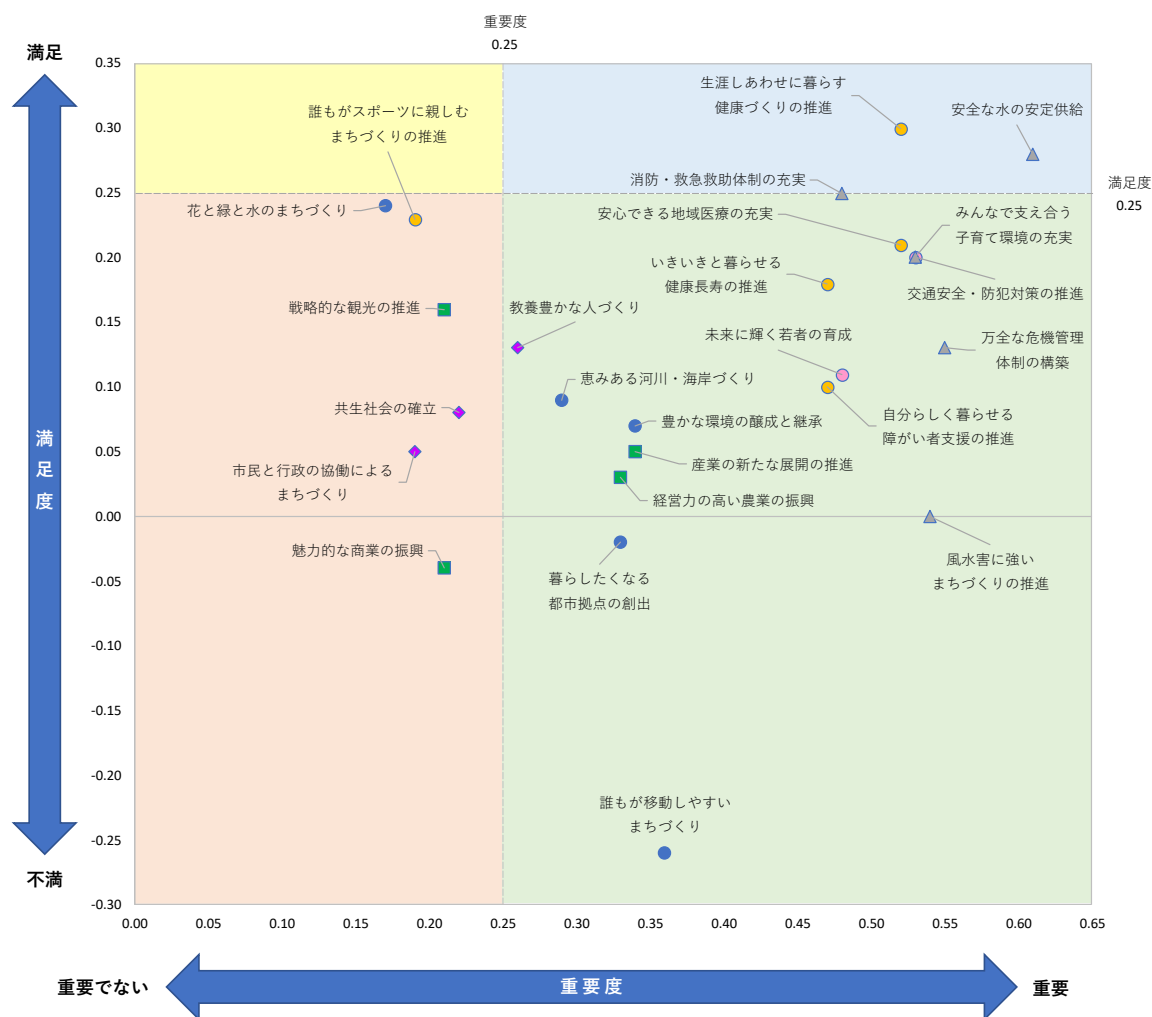
重要性の認識は低いが、取組に対する満足度は高く、一定の成果を上げているため、必要性を検証し適切な対応が望めます。

タイプ D

検討課題（重要度：0.25 未満 満足度：0.25 未満）

重要性の認識は低く、取組に対する満足度も低く、必要性の検証や取組内容の見直しなどを検討し適切な対応が求められます。

【満足度・重要度散布図】



算定方法について

【加点方法】

満足度…「満足」1.0 点、「やや満足」0.5 点、「やや不満」-0.5 点、「不満」-1.0 点

重要度…「高い」1.0 点、「やや高い」0.5 点、「やや低い」-0.5 点、「低い」-1.0 点

【得点の算出式】

$$\frac{1.0 \text{ 点} \times \text{「満足（高い）」の回答数} + 0.5 \text{ 点} \times \text{「やや満足（やや高い）」の回答数} - 0.5 \text{ 点} \times \text{「やや不満（やや低い）」の回答数} - 1.0 \text{ 点} \times \text{「不満（低い）」の回答数}{\text{「わからない」、無回答を除いた回答総数}}$$

III 資料（調査票）

【令和6年度 袋井市のまちづくりに関する市民意識調査】

袋井市のまちづくりに関する 皆さんの声をお聞かせください



調査ご協力をお願い

日ごろから、袋井市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査は、市民の意識や暮らしの状況などをお伺いし、まちづくりの取組状況の把握や、今後の施策の方向性を検討するため、毎年実施するものです。

お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

- ◇ 本調査は、市内にお住まいの18歳以上の方、約3,000人を無作為に抽出して実施しています。（4月25日現在の情報を使用しています）
- ◇ ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

令和6年5月

袋井市長 大場規之

回答方法は2種類あります

スマートフォンの \ 早くおすすめ！ /

- ① 二次元コードを読み取り、「回答者用ページ」にアクセス
 - ② 利用規約の内容を確認し、「利用規約同意」にチェック
 - ③ 質問ごとに回答を選択
 - ④ 「送信」をタップ
- ※氏名・住所・メールアドレス等の入力不要です。

所要時間
10 分



郵送で

- ① 次のページから始まる質問について、
該当の番号を○で囲んで回答
 - ② 同封されている返信用封筒に入れ、ポストに投函
- ※切手の貼付、住所や氏名の記載は不要です。

所要時間
20 分

◆◆◆ ご回答にあたってのお願い ◆◆◆

- あて名のご本人がお答えください（回答内容を代わりに記入することは差し支えありません）。
- **6月7日（金）** までに回答をお願いします。



● あなたご自身のことについてお聞きます。

問1 性別、年齢などを教えてください。(それぞれ1つに○)

1. 性別(任意)	1 男性	2 女性	3 回答しない					
2. 年齢	1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	
3. 居住地区	1 三川	2 山名	3 今井	4 袋井北	5 袋井西	6 袋井東	7 袋井南	
	8 高南・豊沢	9 笠原	10 浅羽北	11 浅羽東	12 浅羽西	13 浅羽南		
4. 家族構成	1 単身	2 夫婦だけ	3 2世帯(親と子)	4 3世帯(祖父母と親と子)	5 その他			

● 袋井市全般についてお聞きます。

問2 袋井市が住みやすいところだと思いますか。(どれか1つに○)

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

問3 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

問4 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

問5 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う	2 やや思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない
------	--------	-------------	-----------	--------

問6 仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ(人の集まり)はありますか。

1 ある	2 ない
------	------

● 健康状態(からだどころ)・食生活・生活習慣等についてお聞きます。

問7 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(どれか1つに○)

1 よい	2 まあよい	3 ふつう	4 あまりよくない	5 よくない
------	--------	-------	-----------	--------

問8 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどのようなでしたか。(どれか1つに○)

1 いつも	2 たいてい	3 ときどき	4 少しだけ	5 まったくない
-------	--------	--------	--------	----------

(ア) 神経過敏に感じましたか。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(イ) 絶望的だと感じましたか。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(エ) 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(オ) 何をするにも骨折りだを感じましたか。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

問9 これまでの人生の中で、本気で自殺したいと考えたことがありますか。(どれか1つに○)

1 ない	2 ある(1年以内)	3 ある(1年以上前)
------	------------	-------------

問10 日常的に喫煙する習慣がありますか。

1 ある	2 ない
------	------

問11 過去1年の間で「受動喫煙」を受けた経験がありますか。

1 受動喫煙の経験がある	2 受動喫煙の経験がない
--------------	--------------

問12 食生活で何か心がけていることがありますか。
※食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど

1 ある 2 ない

問13 主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が、1日2食以上あるのは週何回ありますか。
(どれか1つに○)

※主食(ごはん、パン、麺など)・主菜(肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理)・副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理)

1 ほぼ毎日 2 週に4～5日 3 週に2～3日 4 ほとんどない

問14 年に1回以上、歯科の検診を受けていますか。

1 はい 2 いいえ

● 性的マイノリティ(LGBTQなど性的少数者)についてお聞きします。

問15 性的マイノリティについて、どの程度知っていますか。(どれか1つに○)

1 言葉と意味の両方を知っている 2 言葉は知っている 3 知らない

● 運動習慣についてお聞きします。

問16 日常的な運動習慣がありますか。

※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続していること。

1 はい 2 いいえ

問17 1年以内にスポーツをどれぐらい行いましたか。(どれか1つに○)

※競技スポーツだけでなく、ウォーキングや体操など個人が自宅で気軽に行う身体活動も含まれます。

1 ほぼ毎日 2 週3回くらい 3 週1回くらい 4 月に数回
5 3か月に数回 6 1年間に数回 7 全く行っていない

問18 自転車をどのくらい利用しますか。(どれか1つに○)

1 ほぼ毎日 2 1週間に3日～4日 3 1週間に1～2日 4 1か月に1～2日
5 全く利用しない 6 自転車を持っていない

● 防災対策についてお聞きします。

問19 地震などの災害に備え、家庭で非常持ち出し品を用意していますか。(どれか1つに○)

※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、マスク、消毒液、体温計、生活用品など

1 十分用意している 2 ある程度用意している 3 今後、用意するつもり 4 用意する気はない

問20 家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。(どれか1つに○)

1 全て固定済み 2 一部は固定済み 3 今後、固定する予定 4 固定する気はない
5 家具が作り付けなどで、固定する必要がない

● 人権・男女共同参画についてお聞きします。

問21 袋井市は市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思いますか。(どれか1つに○)

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そうは思わない

問22 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女の役割を固定的に考えることについて、どのようにお考えですか。(どれか1つに○)

1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対 5 わからない

● 環境意識についてお聞きします。

問23 環境に配慮した取り組みを行っていますか。

※マイバック持参、水筒の利用、太陽光発電設備設置、ごみの分別、環境美化運動への参加など

1 はい 2 いいえ

● 袋井市のまちづくりについてお聞きします。

問24 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策24の取組について、あなたが感じる現状の**評価（満足度と重要度）**について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

■政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組1 みんなで支え合う子育て環境の充実

家庭、地域、企業及び行政が連携・協力し、地域社会全体で子ども・子育てを支援する取組	満足度				わからない	重要度				わからない
	満足	やや満足	やや不満	不満		高い	やや高い	やや低い	低い	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○認定こども園の開設 （山梨・若葉幼稚園の認定こども園化） ○放課後児童クラブの増設 （袋井南、袋井北小学校区） ○産後ケア事業の充実	高			低	0	高			低	0
	←4	3	2	1→	0	←4	3	2	1→	0

取組2 未来に輝く若者の育成

幼小中一貫教育を通じて、「自立力」と「社会力」を兼ね備えた、心豊かでたくましい若者を育てる取組	満足度				わからない	重要度				わからない
	満足	やや満足	やや不満	不満		高い	やや高い	やや低い	低い	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○中学校デジタル教科書の活用 ○小中学校の機能向上（バリアフリー化など） ○幼小中一貫教育の推進 ○部活動指導員を任用した部活動の地域移行化	高			低	0	高			低	0
	←4	3	2	1→	0	←4	3	2	1→	0

■政策2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します

取組1 生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進

生涯にわたり健康で幸せに暮らせるよう、それぞれの生活や年代に合わせた健康づくりを推進する取組	満足度				わからない	重要度				わからない
	満足	やや満足	やや不満	不満		高い	やや高い	やや低い	低い	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○乳幼児健診・相談 ○後期高齢者健診 ○各種がん検診 ○市国保特定健診等 ○ふくろい健康保健室（骨折予防など） ○出前健康教室（地域・事業所） ○静岡社会健康医学大学院大学と連携した健診「ふくけん」	高			低	0	高			低	0
	←4	3	2	1→	0	←4	3	2	1→	0

取組2 いきいきと暮らせる健康長寿の推進

全ての高齢者が尊重され、住み慣れた地域で健やかに自分らしく暮らし続けられるよう、「地域包括ケアシステム」の充実を推進する取組	満足度				わからない	重要度				わからない
	満足	やや満足	やや不満	不満		高い	やや高い	やや低い	低い	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○地域包括支援センターの運営 ○総合相談窓口（健康、医療、福祉などの総合相談） ○介護予防・生活支援サービス事業 ○在宅高齢者への支援サービス ○認知症サポーター養成講座	高			低	0	高			低	0
	←4	3	2	1→	0	←4	3	2	1→	0

取組3 安心できる地域医療の充実

市民が安心して暮らせるよう、切れ目のない地域医療体制の確保を図るとともに、医療・介護の連携を深める取組	満足度				わからない	重要度				わからない
	満足	やや満足	やや不満	不満		高い	やや高い	やや低い	低い	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○新型コロナウイルス感染症対策（ワクチン接種など） ○休日急患診療室・平日夜間救急当番運営 ○中東遠総合医療センター、聖隷袋井市民病院、総合健康センターの運営	高			低	0	高			低	0
	←4	3	2	1→	0	←4	3	2	1→	0

取組 4 自分らしく暮らせる障がい者支援の推進

障がいのある人が住み慣れた地域で、生きがいを 持って生活できる環境を整備する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R 4～5 年度の主な実施事業】 ○障害福祉サービス、地域生活支援事業 ○生活介護施設「風里」の整備費補助 ○緊急通報システム貸与事業 ○災害時の避難行動要支援者計画の作成	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 5 誰もがスポーツに親しむまちづくりの推進

市民が生涯にわたり健康でいきいきとした生活を送れる よう、気軽に親しみ、楽しむことのできるスポーツ環境 の充実を図る取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R 4～5 年度の主な実施事業】 ○トップアスリート事業（子どもとの交流や体験会） ○スポーツイベント「FUKUROI SPORTS DAY」開催 ○クラウンメロンマラソンの開催	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策 3 快適で魅力あるまちを目指します

取組 1 暮らしたくなる都市拠点の創出

誰もが安心して快適に暮らせる、いつまでも暮らした くなるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R 4～5 年度の主な実施事業】 ○袋井駅南まちづくり事業（「セントラルパーク」 構想策定、田端遊水地公園整備など） ○空き家対策、ふくろいすまいの相談センター運営 ○住民組織のまちづくり支援	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 2 誰もが移動しやすいまちづくり

日常生活の移動を円滑にするため道路整備を行い、 利用しやすい公共交通と拠点を結ぶネットワークを構築 する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R 4～5 年度の主な実施事業】 ○自主運行バス、デマンドタクシー、地域協働運行 バスの運行、地域タクシーの試験走行 ○幹線道路整備（東同笠油山線、諸井山の手線など） ○道路や橋りょうの長寿命化・修繕	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 3 花と緑と水のまちづくり

民間活力を活かした憩いの場の創出や、花と緑に あふれるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R 4～5 年度の主な実施事業】 ○公園・花壇・街路樹などの維持管理 ○地域の緑化活動や公園美化活動などの支援 ○花育の推進（寄せ植え講座）	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 4 恵みある河川・海岸づくり

人の生活に欠かせない水や多様な生物が生きる河川・海 岸を大切にし、河川愛護や海岸保全の活動を推進する取 組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R 4～5 年度の主な実施事業】 ○河川・排水路などの維持管理 ○海のにぎわい創出プロジェクト ○浅羽海岸クリーン作戦 ○海岸松林の保全管理（グリーンウェーブ活動）	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 5 豊かな環境の醸成と継承

市民、地域及び企業等との協働により、環境にやさしい持続可能な社会の構築と多様性のある自然環境を保全する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○公共施設への再生可能エネルギー導入検討 ○環境教育（アースキッズ教育など） ○ふくろい5330運動の推進 ○公共下水道事業	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策 4 活力みなぎる産業のまちを目指します

取組 1 産業の新たな展開の推進

企業の新たな展開の支援や地域経済を支える企業の誘致を推進するとともに、多様な人材が活躍できる就労支援のための取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○ふくろい産業イノベーションセンターの運営 ○小笠山工業団地開発事業の推進 ○高校生の合同企業説明会 ○創業支援事業（セミナー・相談会の開催）	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 2 戦略的な観光の推進

まちの魅力アップと情報発信に努め、観光交流客を増やす取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○まちじゅうひなまつり、遠州三山風鈴まつり支援 ○夜の賑わいづくり（袋井駅周辺ライトアップなど） ○市プロモーション動画の作成 ○ぐるっと袋井スマホdeスタンプラリーの実施	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 3 経営力の高い農業の振興

消費者や市場に選ばれる「信頼される産地」を目指し、安全・安心で質の高い農産物の栽培に努めるとともに、効率的な農業経営を確立する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○クラウンメロン振興協議会への支援 ○ほうじ茶ペットボトル飲料の製造販売 ○イベントでの農産物販売事業の実施 ○ICTを活用したスマート農業の取組推進	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組 4 魅力的な商業の振興

商店の個性ある魅力づくりや経営力の向上を支援し、にぎわいあふれるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○ふくろいチャレンジショップの運営 ○ぐるっと袋井スマホdeスタンプラリーの実施 ○キャッシュレス決済推進キャンペーンの実施 ○ふくろい応援商品券、飲食店応援事業の実施	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指します

取組1 万全な危機管理体制の構築

市民、地域、企業及び行政が一体となって万全な危機管理体制を構築し、災害等による「人命被害ゼロ」を目指す取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○自主防災隊へ資機材の整備補助 ○地域防災訓練実施 ○静岡モデル防潮堤の整備事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組2 風水害に強いまちづくりの推進

市民が安全・安心に暮らせるよう、流域治水に取り組むとともに土砂災害に対する市民意識の高揚を図り、風水害に強いまちづくりを目指す取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○松橋川改修、油山川改修 ○袋井中学校の校庭貯留整備 ○駅南地区治水対策の推進	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組3 交通安全・防犯対策の推進

地域、学校及び警察等の関係団体と連携し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○交通安全街頭指導、下校時街頭指導 ○交通安全対策整備（白線引き等） ○防犯対策推進（青色回転灯防犯パトロール）	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組4 消防・救急救助体制の充実

迅速な消防・救急救助対応を図るとともに、市民一人ひとりの防火・防災意識が高く、安心して暮らせるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○消防団袋井方面隊第5分団車庫移転新築事業 ○高齢者宅への訪問による火災予防啓発 ○女性消防隊による火災予防教室開催 ○消防団の処遇改善に向けた検討	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組5 安全な水の安定供給

水道施設の計画的な更新と適正な管理を行い、安全でおいしい水道水を安定的に供給する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R4～5年度の主な実施事業】 ○基幹管路耐震化事業（主要な配水管の耐震化）（川井、天神町など10地区） ○配水支管更新事業（川井、新池など11地区） ○水道施設（ハコモノ）更新事業（配水池外設備）	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します

取組1 市民と行政の協働によるまちづくり

自治会、まちづくり協議会及び市民活動団体等が役割を分担し、共通の目標を持ち、継続的な地域づくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○特色ある地域づくり推進事業(優良事例の横展開) ○自治会活動支援、LINE公式アカウントを活用した地域とつながる情報発信 ○協働まちづくり事業(11団体) ○自治会DXの推進	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組2 教養豊かな人づくり

子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが生涯を通じて学びや文化活動により自己実現を図り、自ら進んで地域づくり、まちづくりに活躍する人を育てる取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○大学と連携したワークショップの開催 ○放課後子ども教室推進事業(8校) ○袋井駅南パブリックアート設置	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組3 共生社会の確立

多文化共生意識や人権意識等の向上を図るとともに、多様性を尊重し、それぞれの個性・能力が十分に発揮できるまちの実現を目指す取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R4～5年度の主な実施事業】 ○初期日本語教室の開催 ○やさしい日本語の推進 ○男女共同参画セミナーの開催 ○人権に関する知識習得の推進	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

◇ お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

ご記入が終わりましたら…

ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
6月7日(金)までにポストへ投函してください。
(切手の貼付や住所、氏名の記入は不要です)



この調査に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

袋井市 企画部 企画政策課 企画調整係

〒437-8666

袋井市新屋一丁目1番地の1

電話:0538-44-3105 FAX:0538-44-3150

E-mail:kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

令和 6 年度
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査
調査結果報告書

令和 6 年 8 月
発行／袋井市企画部企画政策課企画調整係
〒437-8666袋井市新屋一丁目 1 番地の 1
電 話：0538-44-3105
F A X：0538-44-3150